

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	1 教育委員会費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 総務課					決算額 5,345,320 円
1 委員会事務					5,345,320 円
(1) 委員会事務					5,345,320 円
教育行政の基本的組織、管理等に要する経費であり、教育委員の報酬、交際費等が主なものである。定例・臨時の教育委員会において、議案その他の案件を審議し、円滑な教育委員会の運営に努めた。					
区 分		項 目		決算額 (円)	内 容
01 報酬		委員報酬		4,550,400	4 人
09 旅費		普通旅費、費用弁償		3,660	委員研修会等
10 交際費		教育委員会交際費		10,000	
11 需用費		消耗品費		2,220	
18 備品購入費		機械器具購入費		777,040	教育委員会室用椅子の購入
19 負担金、補助及び交付金		負担金		2,000	会議等出席負担金
		計		5,345,320	

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	2 事務局 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 総務課			決算額 450,665,080 円		
1 総務事務			450,665,080 円		
(1) 総務事務			350,871,973 円		
教育長、教育部長及び教育次長並びに総務課の職員給与費、事務費等が主なものであり、円滑な教育行政の推進に努めた。					
区 分		項 目		決算額 (円)	内 容
1	報酬	報酬		9,523,582	パート会計年度任用職員
2	給料	職員給与費		272,126,833	教育長、教育部長、教育次長、総務課、 会計年度任用職員
3	職員手当等				
4	共済費	市町村職員共済組合等負担金、 市町村職員健康福利機構負担 金、社会保険料		41,478,391	
19	負担金、補助 及び交付金	負担金		6,345,200	各種協議会、会議出席負担金
25	積立金	積立金		13,996,675	基金積立金
その他		一般管理費		7,401,292	報償費、旅費、需用費、役務費、委託料、 使用料及び賃借料
計				350,871,973	

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 教育委員会グループウェア運営事業 4,155,324 円

事務の効率化を図るため小中学校等の事務職員用として賃貸借により配備しているパソコン及びプリンタの運用を継続実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	4,155,324	グループウェアクライアント、関連機器、ソフト賃借料

(3) 学校情報化推進事業 95,637,783 円

校務効率化とセキュリティ強化のため、平成 27 年度から賃貸借により運用を開始している学校情報システムについて、整備済みの小学校 42 校及び中学校 24 校の運用を継続実施した。

また、学校情報システムの拠点である米内小学校及び巻堀小学校のルータ等ネットワーク機器について、接続回線切替に係る設定変更作業を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
12 役務費	電報電話料	7,216,340	ネットワーク回線利用料
13 委託料	委託料	715,000	盛岡市学校情報システムルータ等機器設定変更業務委託
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料等	87,706,443	パソコン、プリンタ、ソフト等の賃借料及び保守・サポート費用
計		95,637,783	

○ 学務教職員課 決算額 142,445,400 円

1 総務事務 142,445,400 円

(1) 総務事務 140,710,200 円

学務教職員課の職員人件費、庶務経費等が主なものであり、市立学校に係る各事業を円滑に進めるための事務を行った。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
1 報酬	報酬	パートタイム会計年度任用職員（事務補助）3 人	4,297,138
2 給料	職員給与費	学務教職員課 19 人、フルタイム会計年度任用職員（栄養士）1 人	71,883,318
3 職員手当等	職員手当等	学務教職員課 19 人、会計年度任用職員 4 人	36,289,319
4 共済費	社会保険料等	学務教職員課 19 人、会計年度任用職員 4 人	26,008,520
8 報償費	賞賜金	卒業証書入れ角筒の購入	589,710

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	2 事務局費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
9 旅費	旅費	会議等出席に係る普通旅費	120,240
	費用弁償	パートタイム会計年度任用職員（事務補助）通勤手当 1 人分	25,200
11 需用費	需用費	消耗品費、食糧費、印刷製本費、自動車関係	435,226
12 役務費	郵便料	切手購入	3,000
	電報電話料	ファックス回線使用料	37,371
	筆耕翻訳料	退職校長感謝状文筆耕	7,246
14 使用料及び賃借料	使用料	複写機使用料	242,612
	賃借料	児童生徒連合音楽会にかかるバス、学齢簿管理システム	737,100
27 公課費	公課費	自動車重量税（玉山分室公用車分）	34,200
計			140,710,200

(2) 教職員の働き方改革推進事業

1,735,200 円

中学校の教員の多忙解消を図るとともに、専門性の高い指導を受けることによる部活動内容の充実と効率化を図った。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
1 報酬	委員等報酬	パートタイム会計年度任用職員（部活動指導員）5 人	1,680,000
9 旅費	費用弁償	パートタイム会計年度任用職員（部活動指導員）通勤手当 2 人分	55,200
計			1,735,200

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	3 教育研究所費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	教育研究所					決算額 64,768,616 円
1	総務事務					54,815,771 円
(1)	総務事務					54,815,771 円
教育の改善、向上を図るため設置している、教育研究所、教育相談室に 12 名の会計年度任用職員を配置し、教育実践に結びついた調査研究、成果の普及、教職員の資質向上を図る研修会の開催、いじめ、しつけ、非行、進路等の教育相談を行った。						
2	教育研究事業					1,570,695 円
(1)	教育研究事業					1,570,695 円
研究所所属の研究員及び委託による教育研究の成果を編集した「研究紀要」を刊行し、研究資料として関係教育機関等へ配布した。また、学力向上対策、特別支援教育、先人教育等を載せた「所報こずかた」を年 3 回発行した。						
3	教育研修事業					7,994,379 円
(1)	教育研修事業					7,994,379 円
教職員の資質向上のために研修を行い、教員の質的向上を図った。						
・ 初任者研修等各種研修、公開講座、研究発表会 延べ 1,683 人						
4	適応指導教室事業					387,771 円
(1)	適応指導教室事業					387,771 円
学校不適応児童生徒の学習面、心理面での不安を解消し、適応力を身につけさせることを目的に事業を展開している。教室は、青山地区活動センター及び仙北地区活動センター内 2 か所に開設し、児童生徒の指導に当たった。						

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	学校教育課				決算額 258,869,077 円
1	総務事務				142,872,942 円
(1)	総務事務				142,872,942 円
	学校教育課教育指導事業に係る庶務経費及び教育指導に係る各団体に対して補助金の交付等支援を行った。				
2	学校訪問指導事業				36,100 円
(1)	学校訪問指導事業				36,100 円
	市立幼稚園・小学校・中学校の校内授業研究会に指導法改善などのため講師を派遣した。				
3	研究指定校事業				1,200,000 円
(1)	研究指定校事業				1,200,000 円
	教育課程に係る実践的研究を行う学校を指定し、その成果を他校にも普及させることで、授業改善を図り、児童生徒の学力向上を図った。				
	＊研究指定校：下小路中、大宮中、本宮小、太田小、太田東小、河北小、黒石野中、河南中、山岸小、玉山中、玉山小				
4	特別支援教育事業				1,665,463 円
(1)	特別支援教育事業				1,665,463 円
	特別支援教育（特別支援教育・障がい児就学指導及び特別支援学級の指導）を円滑に進めるための助成等を行うとともに、通常の学級に在籍する発達障がいの児童生徒に対する巡回相談等を実施した。				
5	教育振興運動事業				1,325,690 円
(1)	教育振興運動事業				1,325,690 円
	児童生徒、家庭、地域社会、学校、行政の5者が連携し、青少年健全育成のための活動を行った。				
	また、教育振興運動第12次5か年計画の策定を行った。				
6	国際交流関係事業				38,453,457 円
(1)	外国人英語指導講師招へい事業				38,453,457 円
	児童生徒の英語力の向上及び国際化に対応した人材育成を図るため、外国人英語指導講師8名を雇用し、市内小中学校へ配属した。				
7	生徒指導強化推進事業				62,868,180 円
(1)	生徒指導強化推進事業				1,000,500 円
	関係機関、学校、地域各団体が連携しながら、非行防止、いじめ、不登校の解消に取り組んだ。また、市内各校の生徒指導の取組を援助した。				

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	4 教育指導費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
(2)	地域ぐるみの学校安全推進事業				2,012,196 円
地域のボランティアを活用し、地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するとともに、安全で安心できる学校が確立されるよう各種取組を行った。					
※スクールガードリーダー 5 名					
(3)	不登校生徒等対策事業				11,102,400 円
中学校に相談員を配置し、不登校生徒に対して、学級担任等と家庭訪問を実施するとともに、生徒の居場所づくりを進め、不登校生徒の学校適応を図った。(配置人数 15 名)					
(4)	スクールサポート事業				48,753,084 円
発達障がい等により、個別に配慮が必要な児童生徒に対し、通常の学習活動に参加できるよう、担任の補助を行う支援員（スクールアシスタント）67 名を小中学校等に配置した。					
8	善行表彰事業				2,360 円
(1)	善行表彰事業				2,360 円
平成 16 年度から実施している事業である。					
児童生徒の健全育成と学校教育の充実に資するため、児童生徒等の規範になる行為又は活動を表彰した。					
表彰実績：1 団体（上田中学校生徒会）					
9	先人教育推進事業				446,445 円
(1)	先人教育推進事業				446,445 円
実践事例集や研修資料を作成し、教職員へ先人教育を啓発したほか、先人の業績などを盛り込んだ「先人カレンダー」を作成し、市内の小中学校や教育機関、市の施設等に配布するなど、先人教育の普及・推進に努めた。					
10	学校図書館活用推進事業				9,998,440 円
(1)	学校図書館活用推進事業				9,998,440 円
学校図書館の一層の活用に向けて、児童生徒の学力の向上、読書習慣の定着、教員のサポート機能強化等に資する学校司書 11 名を雇用し、学校図書館の環境整備に努めた。					

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	5 恩給及び退職年金費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 総務課					決算額 904,440 円
1 恩給及び退職年金事務					904,440 円
(1) 恩給及び退職年金事務					904,440 円
盛岡市職員恩給条例等の規定に基づき通算退職年金を支給した。					
・退職通算年金 1人 904,440 円					

款	10 教 育 費	項	1 教育総務費	目	6 教育諸費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 学務教職員課					決算額 12,722,652 円
1 総務事務					12,722,652 円
(1) 私立学校振興補助事業					12,527,652 円
私立幼稚園・認定こども園及び私立小・中・高等学校に対し、運営費の補助を実施し、私学教育の振興を図った。					
区 分		項 目		内 容	補助金額 (円)
19 負担金、補助及び交付金	補助金	小学校 (1 校)			68,000
		中学校 (3 校)			199,000
		高等学校 (8 校)			2,967,000
		幼稚園・認定こども園 (34 園)			9,293,652
計					12,527,652
(2) 岩手育英会助成事業					195,000 円
(公財) 岩手育英会の運営に要する経費に対し補助を行った。					
区 分		項 目		内 容	補助金額 (円)
19 負担金、補助及び交付金	補助金	岩手育英会運営補助費			195,000

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課 決算額 1,416,160,904 円

1 学校管理事務 1,303,947,277 円

(1) 学校管理事務 1,303,947,277 円

学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	3,681,073	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等
	燃料費	56,596,298	灯油、重油、プロパンガス
	光熱水費	245,415,851	電気、水道、都市ガス
	物品修繕料	1,261,700	暖房修理
	被服費	1,364,132	作業服等
	計	308,319,054	
12 役務費	電報電話料	11,036,479	
	手数料	1,466,908	検査、し尿汲取り等
	計	12,503,387	
13 委託料	機械警備委託料	4,571,160	
	自家用電気工作物保安委託料	7,102,732	
	消防用設備保守点検委託料	1,798,050	
	防火設備定期点検委託料	1,816,540	
	エレベーター設備保守点検委託料	2,455,200	
	給食用リフト設備点検委託料	1,131,900	
	浄化槽保守点検委託料	472,390	
	浄化槽維持管理委託料	252,825	
	受入槽及び高置水槽清掃委託料	1,886,275	
	飲料水施設点検委託料	35,200	
	暖房用ボイラー保守点検委託料	4,741,303	
	地下タンク貯蔵所等清掃及び定期点検委託料	606,692	
	ボイラーばい煙測定委託料	356,400	
	プール浄化装置保守点検委託料	438,100	
	廃棄物処理委託料	3,628,910	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	599,830	
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物(特別管理産業廃棄物)処理委託料	11,026,400	
	ポリ塩化ビフェニル廃棄物収集運搬委託料	330,000	
	立木病虫害防除委託料	52,800	
	窓ガラス清掃委託料	1,907,125	
	遊具保守点検委託料	450,300	
	樹木整備委託料	9,541,950	
	計	55,202,082	

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	その他	1,845,554	農業集落排水施設使用料、放送受信料
18 備品購入費	機械器具購入費	2,154,834	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助及び交付金	負担金	407,580	水路維持管理費
その他	人件費等	923,514,786	
計		1,303,947,277	

2 校舎等維持補修事業 112,213,627 円

(1) 校舎等維持補修事業 112,213,627 円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	181,903	
	施設修繕料	109,091,959	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕
	計	109,273,862	
16 原材料費	原材料費	2,939,765	タイル、左官材等
計		112,213,627	

○ 学務教職員課 決算額 75,827,419 円

(うち現年度分 75,027,419 円)

(うち繰越明許分 800,000 円)

1 学校管理事務 19,813,780 円

(1) 学校管理事務 19,813,780 円

小学校の必要な管理・運営を行った。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
11 需用費	自動車関係	直営スクールバス（都南）の車検、修繕、燃料、タイヤ等	658,815
12 役務費	自動車損害保険料・手数料	直営スクールバス（都南）自賠償保険、リサイクル料	66,808
13 委託料	委託料	教職員検診委託料	10,751,257
18 備品購入費	車両購入費	直営スクールバス（都南）の購入	8,333,200
27 公課費	自動車重量税	直営スクールバス（都南）購入に係る自動車重量税	3,700
計			19,813,780

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	1 学校管理費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 学校給食運営事業	56,013,639 円
	(うち現年度分 55,213,639 円)
	(うち繰越明許分 800,000 円)

(1) 学校給食運営事業	56,013,639 円
--------------	--------------

各学校の給食運営を円滑に実施するため、必要な器具機材を購入、補修したほか衛生管理の充実に努めた。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
11 需用費	消耗品費	給食用消耗品	2,492,373
	燃料費	L P ガス、灯油、重油	21,431,733
	光熱水費	都市ガス	15,375,672
	施設修繕料	ボイラー修繕	772,200
	物品修繕料	給食用備品修繕	1,022,629
12 役務費	手数料	給食用食材定期検査	140,850
13 委託料	委託料	腸内細菌及びノロウイルス検査、特別健康診断、生ごみ収集業務委託、ボイラー保守点検、給食用食材料運送委託料、グリストラップ汚泥収集	4,490,088
18 備品購入費	機械器具購入費	食器洗浄機、フライヤー、冷蔵庫、冷凍庫等	5,812,510
19 負担金、補助及び交付金	補助金	学校臨時休業対策費補助金 (うち繰越明許分 800,000 円)、盛岡市学校臨時休業給食費返還等補助金	4,475,584
計			56,013,639

○ 学校教育課	決算額 676,670,441 円
---------	-------------------

1 学校管理事務	87,517,597 円
----------	--------------

(1) 学校配分事務	56,059,769 円
------------	--------------

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	38,941,223	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	402,173	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	52,129	校用来賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	1,848,529	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	1,103,344	学校管理用備品修繕
	計	42,347,398	
12 役務費	郵便料	1,971,171	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	4,290,523	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	148,986	卒業証書等筆耕料
	運搬料	66,000	物品運搬料
	計	6,476,680	

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	7,233,031	コピー機使用料
	自動車借上料	2,660	緊急時タクシー代
	計	7,235,691	

(2) 学校管理用備品等購入事務 31,457,828 円

充実した教育環境づくりに資するため、学校教育上必要な共通管理用備品の整備を図った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	6,954,868	トイレトペーパー、ごみ袋
	児童用机・いす		机 359 台、いす 533 脚
14 使用料及び賃借料	AED 賃貸借	963,252	小学校 41 校
18 備品購入費	棚・机・いす類	567,710	教師用机・いす等
	除雪機	2,147,200	4 台
	加湿器	17,949,952	521 台
	その他の備品	2,874,846	湯沸器、ストーブ等
	計	23,539,708	

2 コンピュータ教育設備整備事業 434,726,159 円

(1) コンピュータ教育設備整備事業 434,726,159 円

GIGA スクール構想に伴う校内無線 LAN ネットワークの整備を行った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	12,023	事務用消耗品
	消耗品費 (繰越明許費)	96,266	事務用消耗品
	物品修繕料	699,435	パソコン等修繕
	計	807,724	
12 役務費	電報電話料	1,966,250	光回線通信料
13 委託料	委託料	7,579,687	小・中学校職員室無線 LAN 整備業務委託
	委託料 (繰越明許費)	377,423,982	校内ネットワーク整備
	計	385,003,669	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料 (繰越明許費)	36,712	複写機使用料
	機械器具借上料	45,836,664	教育用コンピュータ等使用料
	その他	1,075,140	インターネット接続料
	計	46,948,516	

款	10 教育費	項	2 小学校費	目	1 学校管理費
---	--------	---	--------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3 学校プール管理事務 3,400,200 円

(1) 学校プール管理事務 3,400,200 円

各学校のプール使用計画に基づき、円滑な給水を実施するとともに、適正な水質管理と安全管理に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	管理用薬品費	2,710,720	プール用薬品等
12 役務費	水質検査料	689,480	40 校

4 学校保健事業 151,026,485 円

(1) 学校保健事業 151,026,485 円

学校保健安全法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため消耗品や備品を整備した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	28,728,300	学校医 5 科 99 人、学校薬剤師 38 人
8 報償費	学校医等臨時出張謝金	272,000	@ 8,000 × 34 回
	学校薬剤師臨時出張謝金	1,449,000	@ 7,000 × 207 回
	計	1,721,000	
11 需用費	保健用消耗品費	326,627	ダニ簡易検査キット、保健室用消耗品
	コロナ特別 (消耗品)	62,786,614	
	保健用印刷製本費	319,297	けんこうカード等諸用紙
	コロナ特別 (施設修繕料)	4,766,674	網戸・蛇口
	計	68,199,212	
12 役務費	全国市長会保険料	657,888	
	計量器検査料	60,400	
	オージオメータ定期検査料	463,405	54 台
	コロナ特別 (手数料)	42,455	布団クリーニング
	計	1,224,148	
13 委託料	心臓検診委託料	5,465,840	A方式 2,230 人、B方式 36 人
	尿検査委託料	4,307,688	一次検査 13,986 人、二次検査 294 人
	学校医等派遣委託料	4,669,500	
	結核検診委託料	14,816	
	計	14,457,844	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	499,040	学校医等送迎用タクシー代
18 備品購入費	保健室用備品	784,960	
	コロナ特別 (備品)	22,315,356	空気清浄機、パーテーション等
	計	23,100,316	
19 負担金、補助及び交付金	安全互助会・災害共済負担金	13,096,625	

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	2 教育振興費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 学務教職員課 決算額 106,758,955 円

1 教育振興事業 106,758,955 円

(1) 教育振興事業 103,451,214 円

経済的理由等により就学困難な児童に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき必要な援助を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	扶助人員(人)	備 考
20 扶助費	学校給食費	58,254,911	1,271	市単独事業
	医療費	2,100,506	85	要保護分のみ 国庫補助 1 / 2
	修学旅行費	3,324,636	248	〃
	新入学児童学用品費 (入学前 未就学児)	7,710,060	151	市単独事業
	新入学児童学用品費	3,220,000	180	市単独事業
	学用品費通学用品費等	19,497,918	1,279	〃
	特別支援教育就学奨励費	8,635,669	244	国庫補助 1 / 2
	被災児童生徒就学援助費	707,514	11	県補助 1 / 1
計		103,451,214	1,613	(受給者実人数)

(2) 教育活動推進事業 3,307,741 円

きめ細やかな指導を行い基本的生活習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、必要と認める小学校に非常勤講師（教員免許有資格者）を配置した。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
1 報酬	委員等報酬	パートタイム会計年度任用職員（少人数指導非常勤講師）2人	2,808,000
3 職員手当等	期末手当	パートタイム会計年度任用職員（少人数指導非常勤講師）2人	403,741
9 旅費	費用弁償	パートタイム会計年度任用職員（少人数指導非常勤講師）通勤手当2人分	96,000
計			3,307,741

○ 学校教育課 決算額 226,469,197 円

1 教育振興事業 226,469,197 円

(1) 教育振興事業 148,576,309 円

児童の学力等を把握し効果的な指導を行うための知能検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	143,756,983	教師用教科書、指導書購入
	印刷製本費	1,850,970	社会科副読本印刷製本費
	計	145,607,953	
13 委託料	委託料	2,828,460	知能・学力等検査委託料
19 負担金、補助 及び交付金	補助金	139,896	修学旅行キャンセル料補助金

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	2 教育振興費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 学校配分事務 42,852,212 円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	20,000	講師謝金
	賞賜金	4,548,634	卒業・進級等記念品代
	計	4,568,634	
11 需用費	消耗品費	36,334,609	各種用紙、印刷機用マスター・インク等
			図書館用図書
	印刷製本費	1,272,469	研究紀要、通知表等
	物品修繕料	676,500	教材備品修繕
	計	38,283,578	

(3) 義務教育教材教具購入事業 32,868,356 円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し、学校運営の充実に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	18,746,489	教材教具購入 (消耗品)
13 委託料	委託料	742,500	プログラミング学習環境構築業務委託
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	5,095,200	電子黒板、周辺機器借上
18 備品購入費	機械器具購入費	8,284,167	教材教具購入 (備品)

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業 2,172,320 円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	434,500	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,693,820	体験活動費
12 役務費	郵便料	44,000	

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	3 学 校 建 設 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 総務課					決算額 1,732,863,756 円
1 国庫負担金・交付金事業					1,729,809,874 円
					(うち現年度分 1,039,848,238 円)
					(うち明許繰越分 689,961,636 円)
(1) 向中野小学校施設整備事業					23,273,200 円
盛南地区住宅開発等の影響で区域内学齢児童数が増加しており、既存教室数では不足することが確実であることから、増築校舎建築工事を予定しており、令和2年度においては建築工事に係る実施設計、地質調査業務委託及び構造判定を実施した。					
・向中野小学校校舎増築第3期工事に係る実施設計及び地質調査					
役務費					435,000 円
委託料					22,838,200 円
(2) プール改修事業					94,762,087 円
					(うち明許繰越分 94,762,087 円)
耐用年数(30年)を経過し、老朽化している中野小学校プールについて、長寿命化改修工事を実施した。					
・中野小学校プール大規模改修工事<明許繰越分>					
需用費					159,020 円
役務費					1,549 円
委託料					235,818 円
工事請負費					94,333,800 円
備品購入費					31,900 円
(3) 仁王小学校校舎長寿命化改修事業					291,078,585 円
内外装、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を実施した。					
・仁王小学校校舎大規模改修工事					
需用費					19,580 円
役務費					2,067,334 円
委託料					8,052,982 円
工事請負費					280,858,169 円
備品購入費					80,520 円
(4) 大新小学校校舎長寿命化改修事業					556,538,420 円
					(うち明許繰越分 197,449,000 円)
内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を実施した。					

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	3 学 校 建 設 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・大新小学校校舎大規模改修工事

需用費	1,021,842 円
役務費	905,748 円
委託料	9,500,830 円
工事請負費	545,110,000 円

(5) 城南小学校屋内運動場長寿命化改修事業 9,582,100 円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる屋内運動場について、長寿命化改修工事を予定しており、令和2年度においては改修工事に係る実施設計業務委託を実施した。

・城南小学校屋内運動場大規模改修等工事に係る実施設計

委託料	9,582,100 円
-----	-------------

(6) トイレ改修事業 296,549,429 円

(うち明許繰越分 296,549,429 円)

便器の洋式化、配管交換、手洗、内装、乾式化等のトイレ改修工事を実施した。

・トイレ改修工事（本宮小、中野小、松園小、月が丘小、太田東小、山岸小）＜明許繰越分＞

需用費	883,962 円
使用料及び賃借料	306,667 円
工事請負費	295,358,800 円

(7) 学校施設防災対策事業 101,201,120 円

(うち明許繰越分 101,201,120 円)

地震発生時の事故発生や致命的な被害を未然に防ぐ事を目的として、非構造部材の耐震対策を講じることとし、非構造部材地震対策工事を実施した。

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事（玉山小、巻堀小、生出小）＜明許繰越分＞

需用費	1,118,982 円
工事請負費	100,082,138 円

(8) 飯岡小学校施設整備事業 356,824,933 円

盛南地区住宅開発等の影響で区域内学齢児童数が増加しており、既存教室数では不足することが確実であることから、増築校舎建築工事を実施した。

款	10 教 育 費	項	2 小 学 校 費	目	3 学 校 建 設 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
・ 飯岡小学校校舎増築等工事 需用費 3,157,563 円 役務費 2,850 円 委託料 6,666,000 円 工事請負費 346,178,800 円 備品購入費 819,720 円					
2 単独事業					3,053,882 円
(1) 学校施設等整備事業					3,053,882 円
猛暑に起因する健康被害の発生状況を踏まえ、早期に子どもたちの安全と健康を守るため、小学校の普通教室等への空調設備設置工事を実施した。					
・ 小学校空調設備整備事業 需用費 1,194,512 円 備品購入費 1,859,370 円					

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 総務課					決算額 398,063,717 円
1 学校管理事務					370,732,759 円
(1) 学校管理事務					370,732,759 円
学校教育活動を円滑にするため、各学校に共通する管理運営費について集中管理し、効率化を図った。					
区 分	項 目		決算額 (円)	内 容	
11 需用費	消耗品費		2,104,828	カーテン、暖房修理部品、ガス機器等	
	燃料費		39,852,000	灯油、重油、プロパンガス	
	光熱水費		115,020,252	電気、水道、都市ガス	
	物品修繕料		615,450	暖房修理	
	被服費		510,895	作業服等	
	計		158,103,425		

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学校管理費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
12 役務費	電報電話料	5,292,797	
	手数料	1,594,101	検査、し尿汲取り等
	計	6,886,898	
13 委託料	機械警備委託料	2,558,688	
	自家用電気工作物保安委託料	3,879,854	
	消防用設備保守点検委託料	834,108	
	防火設備定期点検委託料	1,074,260	
	エレベーター設備保守点検委託料	2,587,200	
	給食用リフト設備点検委託料	152,900	
	浄化槽保守点検委託料	281,110	
	浄化槽維持管理委託料	252,424	
	受入槽及び高置水槽清掃委託料	973,725	
	暖房用ボイラー保守点検委託料	2,672,697	
	地下タンク貯蔵所等清掃及び定期点検委託料	515,308	
	ボイラーばい煙測定委託料	396,000	
	プール浄化装置保守点検委託料	171,300	
	廃棄物処理委託料	1,858,649	
	産業廃棄物収集運搬処分委託料	519,640	
	立木病虫害防除委託料	8,800	
	窓ガラス清掃委託料	1,304,875	
	樹木整備委託料	2,525,050	
	計	22,566,588	
14 使用料及び賃借料	土地借上料	960,600	見前南中学校用地
	その他	326,854	放送受信料
	計	1,287,454	
18 備品購入費	機械器具購入費	1,646,854	ガス機器、暖房器具
19 負担金、補助金及び交付金	負担金	586,440	水路維持管理費
その他	人件費等	179,655,100	
	計	370,732,759	

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 校舎等維持補修事業 27,330,958 円

(1) 校舎等維持補修事業 27,330,958 円

学校施設の損耗、経年による機能低下等に対する復旧措置を図り、教育環境の確保に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	97,952	
	施設修繕料	25,623,295	屋根、外構、体育設備、電気設備、消防用設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕
	計	25,721,247	
16 原材料費	原材料費	1,609,711	タイル、左官材等
計		27,330,958	

○ 学務教職員課 決算額 133,642,993 円
(うち現年度分 133,442,993 円)
(うち繰越明許分 200,000 円)

1 学校管理事務 50,235,442 円

(1) 学校管理事務 50,235,442 円

中学校に必要な管理・運営を行った。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
11 需用費	自動車関係	玉山地域スクールバス修理及び車検整備代	896,610
13 委託料	委託料	スクールバス運行业務委託料(盛岡市立河南中・下小路中・大宮中学校、玉山地域運行业務委託)	42,910,340
		教職員健康診断	6,308,192
27 公課費	公課費	玉山地域スクールバス自動車重量税	120,300
計			50,235,442

2 学校給食運営事業 83,407,551 円

(うち現年度分 83,207,551 円)

(うち繰越明許分 200,000 円)

(1) 学校給食運営事業 83,407,551 円

給食自由選択方式のランチボックス等、中学校給食を円滑に運営するため、調理配送業務委託等の事業を実施した。

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
11 需用費	消耗品費	学校給食用消耗品	759,948
	印刷製本費	ランチボックス用口座振替依頼書印刷	46,200
	施設修繕料	学校施設の修繕	38,500
	物品修繕料	スクールコンテナ等給食用備品の修繕	89,760
13 委託料	委託料	給食自由選択方式実施に係る調理配送業務委託	75,790,000
14 使用料及び賃借料	機械器具借上料	受発注システム機器賃貸借	6,466,020
19 負担金、補助及び交付金	補助金	学校臨時休業対策費補助金（うち繰越明許分 200,000 円）、盛岡市学校臨時休業給食費返還等補助金	217,123
計			83,407,551

○ 学校教育課 決算額 341,886,361 円

1 学校管理事務 47,256,512 円

(1) 学校配分事務 29,553,881 円

各学校の自主的な管理運営に資するため必要な経費を配分し、特色ある学校運営に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	18,639,684	文具、用紙類、清掃用消耗品等
	燃料費	224,276	除雪機、草刈機等燃料代
	食糧費	15,838	校用来賓食糧費・茶菓代
	印刷製本費	1,351,663	学校要覧、学校経営、封筒等
	物品修繕料	643,113	学校管理用備品修繕
	計	20,874,574	
12 役務費	郵便料	1,382,040	校用郵便料、切手、はがき
	手数料	2,336,444	洗濯料、ピアノ調律料
	筆耕翻訳料	95,623	卒業証書等筆耕料
	計	3,814,107	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料	4,860,520	コピー機使用料
	自動車借上料	4,680	緊急時タクシー代（学校教育課）
	計	4,865,200	

(2) 学校管理用備品等購入事務 17,702,631 円

充実した教育環境づくりに資するため、学校教育上必要な共通管理用備品の整備を図った。

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学 校 管 理 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	4,466,668	トイレットペーパー、ごみ袋
	児童用机・いす		机 230 台、いす 433 脚
14 使用料及び賃借料	AED 貸貸借	521,028	中学校 22 校
18 備品購入費	棚・机・いす類	610,280	教師用机・いす等
	除雪機	536,800	1 台
	加湿器	9,357,768	261 台
	その他の備品	2,210,087	湯沸器、ストーブ等
	計	12,714,935	

2 コンピュータ教育設備整備事業 210,795,208 円

(1) コンピュータ教育設備整備事業 210,795,208 円

GIGA スクール構想に伴う校内無線 LAN ネットワークの整備を行った。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	2,966	事務用消耗品
	消耗品費 (線越明許費)	48,748	事務用消耗品
	物品修繕料	242,770	パソコン等修繕
	計	294,484	
12 役務費	電報電話料	1,092,960	光回線通信料
13 委託料	委託料	3,970,313	小・中学校職員室無線 LAN 整備業務委託
	委託料 (線越明許費)	184,936,828	校内ネットワーク整備
	計	188,907,141	
14 使用料及び賃借料	複写機使用料 (線越明許費)	14,883	複写機使用料
	機械器具借上料	19,996,020	教育用コンピュータ等使用料
	その他	489,720	インターネット接続料
	計	20,500,623	

3 学校プール管理事務 1,613,490 円

(1) 学校プール管理事務 1,613,490 円

各学校のプール使用計画に基づき、円滑な給水を実施するとともに、適正な水質管理と安全管理に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	管理用薬品費	1,291,630	プール用薬品等
12 役務費	水質検査料	321,860	17 校

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	1 学校管理費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

4 学校保健事業 82,221,151 円

(1) 学校保健事業 82,221,151 円

学校保健安全法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため消耗品や備品を整備した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	15,916,546	学校医 5 科 75 人、学校薬剤師 21 人
8 報償費	学校医等臨時出張謝金	296,000	@ 8,000 × 37 回
	学校薬剤師臨時出張謝金	672,000	@ 7,000 × 96 回
	計	968,000	
11 需用費	保健用消耗品費	164,472	ダニ簡易検査キット、保健室用消耗品
	コロナ特別 (消耗品費)	31,630,731	手指消毒アルコール、消毒用薬品など
	保健用印刷製本費	108,570	健康診断諸用紙
	コロナ特別 (施設修繕料)	944,350	網戸・蛇口
	計	32,848,123	
12 役務費	全国市長会保険料	327,948	
	計量器検査料	24,800	
	オーゾメータ定期検査料	257,447	30 台
	コロナ特別 (手数料)	48,147	布団クリーニング
	計	658,342	
13 委託料	心臓検診委託料	5,444,824	A 方式 2,244 人、B 方式 20 人
	尿検査委託料	2,116,884	一次検査 6,873 人、二次検査 430 人
	学校医等派遣委託料	1,296,520	
	貧血検診委託料	1,023,660	一次検査 2,068 人
	結核検診委託料	2,624	
	計	9,884,512	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	189,480	学校医等送迎用タクシー代
	コロナ特別 (借上料)	292,000	学校行事バス増便 (コロナ感染防止対策)
	計	481,480	
18 備品購入費	保健室用備品	329,241	
	コロナ特別 (備品)	14,605,767	空気清浄機、パーテーション等
	計	14,935,008	
19 負担金、補助及び交付金	安全互助会・災害共済負担金	6,529,140	

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	2 教育振興費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 学務教職員課 決算額 79,541,116 円

1 教育振興事業 79,541,116 円

(1) 教育振興事業 79,541,116 円

経済的理由等により就学困難な生徒に係る就学奨励に関し、国の援助に係る法律に基づき必要な援助を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	扶助人員(人)	備 考
20 扶助費	学校給食費	20,589,378	683	市単独事業
	医療費	912,971	45	要保護分のみ 国庫補助 1 / 2
	修学旅行費	3,370,673	166	〃
	新入学児童学用品費 (入学前小6)	13,800,000	230	市単独事業
	新入学児童学用品費	2,956,600	232	〃
	学用品費通学用品費等	18,220,274	729	〃
	生徒会費・PTA 会費	4,974,638	729	〃
	クラブ活動費	8,406,710	729	
	特別支援教育就学奨励費	5,435,905	140	国庫補助 1 / 2
	被災児童生徒就学援助費	873,967	13	県補助 1 / 1
計		79,541,116	926	(受給者実人数)

○ 学校教育課 決算額 66,376,837 円

1 教育振興事業 66,376,837 円

(1) 教育振興事業 8,779,574 円

生徒の学力等を把握し効果的な指導を行うための学力検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	48,640	高等学校の概要
13 委託料	委託料	2,663,280	中学校全国標準学力検査業務委託
19 負担金、補助及び交付金	補助金	6,067,654	修学旅行キャンセル料補助金

(2) 学校配分事務 41,860,505 円

教育課程上必要な授業等に要する経費について各学校に配分し、自主的かつ特色ある教育環境づくりに努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	7,000	講師謝金
	賞賜金	2,135,303	卒業・進級等記念品代
	計	2,142,303	

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	2 教育振興費
---	----------	---	-----------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	37,239,813	各種用紙、印刷機用インク・図書館用図書
	印刷製本費	1,670,931	研究紀要、通知表等
	物品修繕料	807,458	教材備品修繕
	計	39,718,202	

(3) 義務教育教材教具購入事業

14,577,004 円

教育水準の向上を図るため教材教具を整備し、学校運営の充実に努めた。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	消耗品費	7,677,705	教材教具 (消耗品)
18 備品購入費	機械器具購入費	6,899,299	教材教具 (備品)

(4) 地域や学校の特色を生かした教育活動推進事業

1,159,754 円

地域等の人材を活用するとともに、体験的な学習を積極的に取り入れるなど、地域や学校の特色を生かした教育活動を推進した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
8 報償費	報償金	42,000	講師謝金
11 需用費	消耗品費	1,053,814	体験活動費
12 役務費	郵便料	63,940	

款	10 教 育 費	項	3 中 学 校 費	目	3 学 校 建 設 費
---	----------	---	-----------	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 総務課	決算額	700,102,316 円
1 国庫負担金・交付金事業		696,146,250 円
	(うち現年度分	609,887,825 円)
	(うち明許繰越分	86,258,425 円)
(1) トイレ改修事業		77,538,164 円
	(うち明許繰越分	77,538,164 円)

便器の洋式化、配管交換、手洗、内装、乾式化等のトイレ改修工事を実施した。

・トイレ改修工事（北陵中）＜明許繰越分＞

需用費	306,064 円
工事請負費	77,232,100 円

(2) 学校施設防災対策事業	8,720,261 円
	(うち明許繰越分 8,720,261 円)

地震発生時の事故発生や致命的な被害を未然に防ぐ事を目的として、非構造部材の耐震対策を講じることとし、非構造部材地震対策工事を実施した。

・屋内運動場等非構造部材地震対策工事（玉山中）＜明許繰越分＞

需用費	95,999 円
工事請負費	8,624,262 円

(3) 城西中学校校舎長寿命化改修事業	325,955,180 円
---------------------	---------------

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を実施した。

・城西中学校校舎大規模改修工事

需用費	25,960 円
役務費	907,500 円
委託料	5,636,200 円
工事請負費	319,169,700 円
備品購入費	215,820 円

(4) 仙北中学校第二屋内運動場等整備事業	276,156,745 円
-----------------------	---------------

盛南地区住宅開発等の影響で区域内生徒数が増加しており、特に冬期間における体育授業を教育課程に組み入れることが困難となる見通しであることから、第二屋内運動場および屋外運動場整備工事を実施した。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・仙北中学校第二屋内運動場等整備工事

需用費	1,402,193 円
役務費	85,839 円
委託料	7,975,000 円
工事請負費	265,988,800 円
備品購入費	704,913 円

(5) 北陵中学校校舎長寿命化改修事業 7,775,900 円

内外装や建具、水道等機械設備、電気設備等の老朽化が進んでいる校舎について、長寿命化改修工事を予定しており、令和2年度においては改修工事に係る基本設計及び構造体評価業務委託を実施した。

・北陵中学校校舎大規模改修工事に係る基本設計及び構造体評価

委託料	7,775,900 円
-----	-------------

2 単独事業 3,956,066 円

(1) 学校施設等整備事業 3,956,066 円

猛暑に起因する健康被害の発生状況を踏まえ、早期に子どもたちの安全と健康を守るため、中学校の普通教室等への空調設備設置工事を実施した。

・中学校空調設備整備事業

需用費	1,722,336 円
備品購入費	2,233,730 円

款	10 教 育 費	項	4 高等学校費	目	1 高等学校総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市立高等学校教員	決算額	544,397,646 円
1 総務事務		544,397,646 円
(1) 総務事務		544,397,646 円
人件費（教員給料等）		

○ 市立高等学校事務室	決算額	199,151,531 円
1 総務事務		199,151,531 円
(1) 総務事務		199,151,531 円

高等学校運営の円滑な実施とその成果の確保のため、教育環境の整備、施設の安全管理等の充実を図った。

内 訳	金 額 (円)
人件費（事務職員給料等、非常勤職員報酬）	64,355,284
旅費（生徒引率旅費、ALT費用弁償、研修日額旅費）	2,160,967
需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費施設修繕料等）	54,364,067
委託料（施設警備、ボイラー運転、健康診断等）	18,224,727
使用料及び賃借料（複写機使用料、パソコン等リース料等）	15,124,196
工事請負費（エアコン設置）	35,533,300
備品購入費（トレーニング機器、空気清浄機等）	6,357,835
負担金（日本スポーツ振興センター災害共済負担金等）	1,814,270
その他経費（役務費、原材料費）	1,216,885
合 計	199,151,531

（令和2年度卒業生 272 名進路決定状況）

・進学

（単位／人）

国公立大	私立大	国公立短大	私立短大	医療系各種	専門各種学校外	進学合計（構成比）
44	84	6	12	14	62	222 (81.62)

・就職等

（単位／人）

岩手県内	岩手県外	公務員	その他	就職合計（構成比）	その他（構成比）
32	6	6	6	44 (16.18)	6 (2.2)

款	10 教 育 費	項	4 高等学校費	目	2 教育振興費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	市立高等学校事務室				決算額 5,629,020 円
1	教育振興事業				5,629,020 円
(1)	教育振興事業				5,056,020 円
高等学校運営の成果を確保するための教材として必要な備品、実験実習消耗品等の充実を図った。					
	報償費（生徒表彰用図書カード）				60,000 円
	需用費（消耗品費、印刷製本費、物品修繕料等）				4,351,958 円
	備品購入費				397,705 円
	負担金、補助及び交付金				246,357 円
(2)	学力向上・部活動強化推進事業				573,000 円
将来を担う人材を育成するため、部活動の強化育成に努めた。					
	報償費（課外講師派遣料）				168,000 円
	需要費（消耗品費）				20,000 円
	備品購入費（部活動用品等購入費）				385,000 円

款	10	教 育 費	項	5	幼 稚 園 費	目	1	幼 稚 園 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 総務課								
								決算額 20,896,783 円
1 幼稚園管理事務								
								20,896,783 円
(1) 幼稚園管理事務								
								20,356,330 円
幼稚園の教育活動を円滑に推進するため、各園に共通する管理運営経費について集中管理の上効率化を図った。								
区 分		項 目			決算額 (円)		内 容	
11 需用費		消耗品費			67,760		ガス漏れ警報器	
		燃料費			830,511		灯油、プロパン、ペレット	
		光熱水費			2,378,780		電気、水道	
		物品修繕料			30,800		暖房修理	
		被服費			63,140		作業服等	
		計			3,370,991			

款	10 教 育 費	項	5 幼 稚 園 費	目	1 幼 稚 園 費
---	----------	---	-----------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
12 役務費	電報電話料	196,849	
	手数料	146,354	検査、し尿汲取り等
	計	343,203	
13 委託料	機械警備委託料	279,840	
	消防用設備保守点検委託料	38,642	
	遊具保守点検委託料	24,900	
	計	343,382	
14 使用料及び賃借料	その他	100,498	農業集落排水施設使用料
その他	人件費等	16,198,256	
計		20,356,330	

(2) 園舎等維持補修事業

540,453 円

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
11 需用費	施設修繕料	486,750	屋根、ガラス、外構、電気設備、衛生設備、暖房設備等に係る修繕9件
16 原材料費	原材料費	53,703	川砂、タイル
計		540,453	

○ 学務教職員課

決算額 78,836,246 円

1 幼稚園管理事務

78,738,786 円

(1) 幼稚園管理事務

78,482,037 円

幼稚園の必要な管理・運営を行った。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
1 報酬	報酬	パートタイム会計年度任用職員(園長、幼稚園講師)8人、兼務養護教諭3人	15,115,648
2 給料	職員給与費	教諭3人、フルタイム会計年度任用職員(幼稚園講師)3人	35,158,704
3 職員手当等	職員手当等	教諭3人、会計年度任用職員11人	15,678,644
4 共済費	社会保険料等	教諭3人、会計年度任用職員11人	11,921,135
9 旅費	費用弁償	パートタイム会計年度任用職員(園長、幼稚園講師)通勤手当7人分	511,300
13 委託料	委託料	教職員検診委託料	96,606
計			78,482,037

款	10 教 育 費	項	5 幼 稚 園 費	目	1 幼 稚 園 費
---	----------	---	-----------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 幼稚園配分事務 256,749 円

幼稚園教育に関する会議出席等に係る経費

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
9 旅費	旅費	会議等出席に係る交通費等	256,749
計			256,749

2 通園補助事業 97,460 円

(1) 通園補助事業 97,460 円

閉園した市立つなぎ幼稚園在園児への通園補助を実施した。

区 分	項 目	内 容	決算額 (円)
19 負担金、補助及び交付金	補助金	通園補助	97,460
計			97,460

○ 学校教育課 決算額 5,316,167 円

1 幼稚園管理事務 5,316,167 円

(1) 幼稚園管理事務 3,435,035 円

学校保健安全法等に基づき、定期健康診断や学校環境衛生検査等を実施した。

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	1,610,240	学校医 4 科 11 人、学校薬剤師 3 人
8 報償費	学校薬剤師出張謝金	21,000	
11 需用費	消耗品費	902,495	ダニ簡易検査キット等
12 役務費	全国市長会学校災害賠償補償保険料	3,568	
	計量器検査料	500	
	計	4,068	
13 委託料	尿検査委託料	16,324	一次検査 53 人、二次検査 0 人
	学校医等派遣委託料	116,460	
	計	132,784	
14 使用料及び賃借料	AED 賃貸借	67,908	幼稚園 3 園
	自動車借上料	4,680	タクシー代
	計	72,588	
18 備品購入費	機械器具購入	627,000	
19 負担金、補助及び交付金	負担金	46,620	岩手県国公立幼稚園協議会
		18,240	災害共済給付掛金
	計	64,860	

款	10 教 育 費	項	5 幼 稚 園 費	目	1 幼 稚 園 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
(2) 幼稚園配分事務					1,881,132 円
各園の自主的な管理運営・教育振興に資するため必要な経費を配分し、特色ある幼稚園教育の推進に努めた。					
区 分		項 目		決算額 (円)	内 容
8 報償費		賞賜金		71,665	卒園・入園等の記念品
11 需用費	消耗品費		1,204,885	事務用品等	
	燃料費		2,440	除雪機燃料代	
	食糧費		2,830	来賓茶菓代	
	印刷製本費		119,400	卒園文集、修了証書等	
	物品修繕料		67,100	管理用備品修繕	
	計		1,396,655		
12 役務費	郵便料		14,908	郵便料、切手、はがき	
	手数料		107,151	洗濯料、ピアノ調律料	
	計		122,059		
14 使用料及び賃借料	複写機使用料		107,295	コピー機使用料	
	機械器具借上料		48,708	清掃用具借上料	
	計		156,003		
18 備品購入費	機械器具購入費		134,750	電子ピアノ、洗濯機	

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 生涯学習課				決算額	91,439,786 円
1 総務事務					84,645,814 円
(1) 総務事務					84,645,814 円
ア 社会教育総務事務に係る人件費等					83,865,635 円
① 職員給与費（給料、手当、職員共済費）					70,523,643 円
② 委員等報酬					11,412,498 円
・ 会計年度任用職員報酬					10,776,948 円
・ 盛岡市社会教育委員報酬					635,550 円
盛岡市社会教育委員会議を2回開催し、社会教育事業の立案・審議が行われた。					
期日 第1回会議 令和2年6月4日（中央公民館1階 講堂）					
第2回会議 令和2年11月13日（都南分庁舎4階 大会議室）					

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

③ 期末手当（会計年度任用職員）	292,774 円
④ 社会保険料（会計年度任用職員）	1,636,720 円
イ 旅費	231,600 円
① 日額旅費	19,200 円
② 費用弁償（会計年度任用職員通勤手当等）	212,400 円
ウ 使用料及び賃借料	232,017 円
① 複写機使用料	131,074 円
② （旧）大ケ生ふるさと学習センターの給水ポンプ施設用地の借地料	5,000 円
③ 会計年度任用職員業務用端末の賃貸借料	95,943 円
エ 負担金	248,800 円
① 岩手県社会教育連絡協議会負担金	245,500 円
② （旧）大ケ生ふるさと学習センターの排水放流負担金	3,300 円
オ その他の経費（消耗品費）	67,762 円

2 社会教育促進事業 2,678,180 円

(1) 社会教育促進事業 2,678,180 円

ア 社会教育促進 2,399,180 円

社会教育団体に対する事業補助の実施、社会教育研修講座の開催など社会教育活動の推進を図った。

① 社会教育団体事業補助 906,102 円

内 容	金 額 (円)
盛岡市PTA連合会事業補助金	162,000
盛岡ユネスコ協会事業補助金	68,000
盛岡市自治公民館連絡協議会事業補助金	541,156
たまやま女性団体協議会事業補助金	134,946
計	906,102

② 盛岡市社会教育関係職員研修講座（外部講師旅費） 9,440 円

③ 読み聞かせパンフレットの印刷製本費 202,950 円

④ 会計年度任用職員人件費（報酬、社会保険料及び手当） 1,150,430 円

⑤ 学校図書ボランティア・読み聞かせボランティア研修会 15,200 円

⑥ その他の経費（需用費、旅費等） 115,058 円

イ 少年教育団体事業補助等 279,000 円

青少年の健全育成を図るため、少年教育団体への助成を実施した。

内 容	金 額 (円)
盛岡市少年指導員連絡協議会事業補助金	180,000
盛岡市子ども会育成会連絡協議会事業補助金	77,000
ボーイスカウト盛岡地区協議会事業補助金	22,000
計	279,000

款	10	教 育 費	項	6	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
3	青年教育促進事業								3,125,296 円
(1)	青年教育促進事業								3,125,296 円
新社会人の社会への門出を祝福する「成人のつどい」を実施し、社会人としての自覚を促すとともに、実行委員会を組織し、企画運営を行うことによる青年リーダーの養成を図った。									
新型コロナウイルス感染防止のため、専用ホームページから記念式典のウェブ配信、盛岡タカヤアリーナへの記念写真撮影スポットの設置を行った。									
盛岡市成人のつどい								3,125,296 円	
		開 催 日		専用ホームページ閲覧総数 (件)			記念写真撮影スポット来場者数 (人)		
		令和3年1月10日(日)		35,309			980		
ア	成人のつどい運営等業務委託料								1,628,000 円
イ	成人のつどい対象者調査等業務委託料								321,090 円
ウ	需用費 (記念誌の作成に係る経費、新型コロナウイルス対策消耗品等)								546,818 円
エ	案内状及び記念誌の送付に係る郵便料								544,388 円
オ	出演団体等謝金								12,000 円
カ	成人のつどい実行委員会への共催負担金								73,000 円
4	生涯学習推進事業								990,496 円
(1)	学校・家庭・地域連携協力推進事業								990,496 円
放課後、週末等に子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、放課後子ども教室推進事業を市内5か所で実施した。									
ア	協働活動サポーター謝金								362,160 円
イ	消耗品費								99,807 円
ウ	繫小学校放課後子ども教室実施委託料								414,000 円
エ	浜民放課後子ども教室実施委託料								80,000 円
オ	その他の経費 (旅費、郵便料、保険料)								34,529 円
○	歴史文化課								決算額 445,688,475 円
1	総務事務								408,211,085 円
(1)	総務事務								408,211,085 円
博物館施設の指定管理料等									
事 業 名				事 業 内 容				経 費 (円)	
総務事務に係る経費				人件費等				150,018,168	
原敬記念館及び先人記念館に係る経費				博物館施設の管理・充実に係る経費				88,208,901	
もりおか歴史文化館に係る経費				博物館施設の管理・充実に係る経費				123,205,184	
盛岡てがみ館に係る経費				指定管理料				21,882,939	
石川啄木記念館に係る経費				指定管理料				22,885,893	
啄木祭に係る経費				負担金				510,000	
原敬100回忌記念事業に係る経費				負担金				1,500,000	
合 計								408,211,085	

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 文化財保護事業 27,890,125 円

(1) 文化財保護事業 9,030,682 円

指定文化財の保護管理のため、保護巡視員による文化財パトロールを行った。また、山岸のカキツバタ群落の環境整備委託等を実施した。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
文化財保護審議会委員報酬		338,833
人件費	報酬、職員手当等、共済費等（会計年度任用職員1人）	2,118,262
指定文化財環境整備等業務委託	山岸のカキツバタ群落環境整備、ニホンカモシカ処理業務、野生鳥獣保護等（環境企画課執行）	452,990
指定文化財等説明板設置業務委託		187,000
「旧宇津野発電所」消防用設備保守点検業務委託		4,400
盛岡藩家老席日記「雑書」刊行業務委託		2,640,000
歴史的建造物の立面図等作成業務委託		506,000
天然記念物（樹木等）樹勢診断業務委託	市指定文化財「宰郷のケヤキ」の樹勢診断	135,300
旧宇津野発電所建物・送水管周辺除草業務委託等	建物・送水管周辺除草業務委託、建物及び建物付近清掃業務委託、発電設備手入れ作業業務委託	109,010
指定文化財等管理費補助金	有形文化財等 42件 有形民俗文化財 2件 天然記念物 11件 史跡 5件 合計60件	684,950
盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会活動事業補助金	後継者育成助成金の交付	827,949
その他	文化財保護巡視員謝金、旅費、被服費、負担金等	1,025,988
合 計		9,030,682

○文化財保護審議会

第1回審議会（7月8日） 盛岡市指定文化財候補物件等について

第2回審議会（2月10日） 盛岡市指定文化財候補物件等について

(2) 盛岡城跡保存整備事業 5,850,170 円

盛岡城本丸地区の整備計画立案のため、建物跡等の確認調査を行った。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
人件費	給料、職員手当等（発掘・資料整理作業員）	3,757,517
史跡盛岡城跡本丸発掘調査支援業務委託	確認された遺構の撮影・図化等	1,650,000
埋蔵文化財試掘調査に係る表土除去等業務委託	重機による表土除去及び埋戻し	326,700
その他	消耗品費、原材料費	115,953
合 計		5,850,170

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

- (3) 志波城跡管理運営事業 13,009,273 円

史跡志波城跡・志波城古代公園の管理運営・活用を行った。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
志波城跡管理運営事業	指定管理料	12,923,982
	古代米体験講座講師謝金	15,200
	その他（消耗品費・光熱水費）	70,091
合 計		13,009,273

- 3 遺跡の広場整備事業 399,478 円

- (1) 遺跡の広場整備事業 399,478 円

県指定史跡大館町遺跡、県指定史跡上田一里塚、安倍館遺跡の環境整備等を実施した。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
史跡環境保全整備	環境整備委託等	399,478

- 4 歴史民俗資料館管理運営事業 6,930,126 円

- (1) 歴史民俗資料館管理運営事業 6,783,384 円

常設展示の展示内容の充実とともに、企画展「都南の隠れた宝もの」などを開催し、館のPRと普及に努めた。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
人件費	報酬、共済費等（会計年度任用職員2人）	5,882,292
盛岡市歴史民俗資料館運営委員報酬		65,700
警備業務委託		92,400
消防用設備保守点検業務委託		37,400
防火設備定期点検業務委託		66,000
清掃業務委託		209,000
その他	消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、役務費、使用料、負担金	430,592
合 計		6,783,384

○入館状況

開館日数 294 日

入館者数 1,804 人

- (2) 玉山歴史民俗資料館管理運営事業 146,742 円

常設展示の展示内容の充実とともに、館のPRと普及に努めた。

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	1 社会教育総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
盛岡市歴史民俗資料館運営委員報酬		43,800
玉山歴史民俗資料館管理案内者謝金		49,200
消防用設備保守点検業務委託		6,600
その他の経費	消耗品費、光熱水費、負担金	47,142
合 計		146,742

○入館状況

開館日数 7日

入館者数 24人

○歴史民俗資料館運営委員会議

第1回委員会（6月8日） 令和元年度事業実施報告、令和2年度事業計画説明

第2回委員会（2月8日） 令和2年度事業経過報告

5 歴史民俗資料館整備事業

2,257,661円

(1) 玉山歴史民俗資料館・石川啄木記念館整備事業

2,257,661円

玉山歴史民俗資料館と石川啄木記念館を整備するため、基本計画を策定した。

事 業 名	事 業 内 容	経 費 (円)
人件費	報酬、職員手当等、共済費（会計年度任用職員1人）	2,220,701
その他	使用料及び賃借料	36,960
合 計		2,257,661

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公 民 館 費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 生涯学習課					決算額 116,711,222 円
1 管理運営事業					94,349,682 円
(1) 管理運営事業					94,349,682 円
河南公民館、都南公民館及び渋民公民館の管理運営を公益財団法人盛岡市文化振興事業団に、見前南地区公民館の管理運営を第一商事株式会社に委託し、様々な企画展や講座等を開催し、市民の教養の向上と文化の涵養を図った。					
ア 委託料					94,349,682 円
施 設 名		経費の額 (円)		利 用 状 況	
河南公民館		指定管理料 (当初額) 23,789,455 消費税調整 24,494 新型コロナウイルス減収補填額 1,342,756		・開館日数 292 日 ・利用回数 1,556 回 ・利用人数 延べ 14,423 人	
都南公民館		指定管理料 (当初額) 25,320,289 消費税調整 57,106 新型コロナウイルス減収補填額 2,317,034		・開館日数 292 日 ・利用回数 3,871 回 ・利用人数 延べ 45,641 人	
渋民公民館		指定管理料 (当初額) 22,850,381 消費税調整 11,710 新型コロナウイルス減収補填額 363,084		・開館日数 288 日 ・利用回数 952 回 ・利用人数 延べ 10,862 人	
見前南地区公民館		指定管理料 (当初額) 18,227,000 燃料費調整・修繕料精算 -49,220 新型コロナウイルス衛生用品購入経費精算 95,593		・開館日数 332 日 ・利用回数 1,223 回 ・利用人数 延べ 10,105 人	
2 公共施設最適化・長寿命化計画事業					22,361,540 円
(1) 渋民公民館長寿命化改修事業					22,361,540 円
盛岡市公共施設最適化・長寿命化計画中期計画に基づき、長寿命化修繕 (20 年目修繕) を実施した。					
ア 施設修繕料					
件 名		金 額 (円)			
屋根防水・外壁塗装修繕		13,295,517			
中央監視盤修繕		2,134,946			
トイレ修繕		3,478,909			
キュービクル機器修繕		3,452,168			
○ 中央公民館					決算額 301,714,089 円
1 管理運営事業					136,385,195 円
(1) 管理運営事業					136,385,195 円
安全で快適な学習の場を提供するため、施設の維持管理や各設備の保守点検を実施した。					
項 目		内 容		経 費 (円)	
人件費		職員給与・共済費 (8 人)、会計年度職員給与・報酬 (16 人) 等		91,270,638	
施設設備の保守点検業務		冷暖房設備運転保守点検、建物清掃、警備、庭園樹木管理、エレベーター設備保守点検、消防用設備保守点検、自家用電気工作物保守管理等		27,719,770	
その他の管理運営費		燃料費、光熱水費、電話料、複写機使用料、その他の経費		17,394,787	
合 計				136,385,195	

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

公民館利用状況

開館日数 305 日

(新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年4月25日～5月6日の貸館を休止した。)

利用団体数 延べ 2,368 団体

利用人数 延べ 27,926 人

2 公民館活動事業 1,244,444 円

(1) 公民館活動事業 1,244,444 円

社会教育活動の拠点施設として、市民の多様な学習要求に応えるための各種講座を行った。その中で、サークル支援講座などの市民協働型の学習機会の提供に努めると共に、文化財建造物のある特性を生かした講座を実施した。

① 主催事業

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	経 費 (円)
家庭教育支援	2	3	15,200
青少年教育	5	133	39,400
成人教育	62	1,314	365,800
高齢者教育	17	1,818	98,000
芸術・文化活動	5	69	56,000
生涯学習推進	121	617	121,600
地域社会教育促進事業	50	1,343	235,200
合 計			931,200

② その他の経費 (日額旅費、消耗品費ほか) 313,244 円

3 太田分館活動事業 219,720 円

(1) 太田分館活動事業 219,720 円

太田地区の社会教育活動の拠点施設として、地域の多様な市民の学習要求に応えるための各種講座を行った。

① 主催事業

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	経 費 (円)
家庭教育支援等	28	671	190,000

② その他の経費 (日額旅費、消耗品費ほか) 29,720 円

4 図書室活動事業 2,274,428 円

(1) 図書館活動事業 2,274,428 円

中央公民館の立地背景を勘案した書籍などを収集し、読書活動の普及に努めた。

① 主催事業

事 業 名	主な活動内容	経 費 (円)
図書室活動事業	蔵書数 30,943 冊 図書室登録者数 997 人 図書貸出者数 7,960 人 図書貸出冊数 18,887 冊 わくわく♪おはなし会 10 回、77 人	2,274,428

款	10	教 育 費	項	6	社会教育費	目	2	公 民 館 費																
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																								
5 施設整備事業									159,672,580 円															
(1) 中央公民館施設整備事業									159,672,580 円															
盛岡市公共施設保有最適化長寿命化計画に基づく企画展示室大規模改修工事を行ったほか、利用者用駐車場の確保拡大を図るため隣接する未利用国有地の取得を行った。																								
① 中央公民館企画展示室大規模改修工事																								
工事請負費									106,521,880 円															
② 中央公民館駐車場用地拡張事業																								
役務費（手数料）									304,700 円															
委託料									440,000 円															
公有財産購入費									52,406,000 円															
6 文化財保存活用事業									1,917,722 円															
(1) 文化財保存活用事業									1,917,722 円															
敷地内に所在する国指定重要文化財旧中村家住宅及び関連文書・資料等の保存管理・記録処理を行った。																								
① 主催事業																								
<table><tr><td>事 業 名</td><td>主な活動内容</td><td>経 費（円）</td></tr><tr><td>文化財保存活用事業</td><td>・旧中村家住宅の保存管理（点検等） ・大規模改修に伴う旧中村家住宅関連資料の移動と保存処理 ・収蔵庫の管理（保存状況調査、記録処理等）</td><td>1,917,722</td></tr></table>										事 業 名	主な活動内容	経 費（円）	文化財保存活用事業	・旧中村家住宅の保存管理（点検等） ・大規模改修に伴う旧中村家住宅関連資料の移動と保存処理 ・収蔵庫の管理（保存状況調査、記録処理等）	1,917,722									
事 業 名	主な活動内容	経 費（円）																						
文化財保存活用事業	・旧中村家住宅の保存管理（点検等） ・大規模改修に伴う旧中村家住宅関連資料の移動と保存処理 ・収蔵庫の管理（保存状況調査、記録処理等）	1,917,722																						
○ 上田公民館									決算額 69,875,421 円															
1 管理運営事業									66,122,708 円															
(1) 管理運営事業									66,122,708 円															
地域の社会教育の拠点として、公民館施設を適切に管理した。																								
<table><tr><td>項 目</td><td>主 な 内 容</td><td>経 費（円）</td></tr><tr><td>人件費</td><td>会計年度任用職員報酬（7人）、給与・職員手当（4人）等</td><td>39,612,658</td></tr><tr><td>施設点検の保守点検等業務委託</td><td>警備、清掃、消防用設備、エレベーター設備、自家用電気工作物、環境衛生管理、構内交換電話設備、空調設備・給排水衛生設備、汚泥収集・運搬・処分、自動ドア、舞台機構・照明・音響、除排雪、樹木伐採等</td><td>16,790,514</td></tr><tr><td>その他管理運営費</td><td>燃料費、光熱水費、施設修繕料、電話料、複写機使用料等</td><td>9,719,536</td></tr><tr><td colspan="2">合 計</td><td>66,122,708</td></tr></table>										項 目	主 な 内 容	経 費（円）	人件費	会計年度任用職員報酬（7人）、給与・職員手当（4人）等	39,612,658	施設点検の保守点検等業務委託	警備、清掃、消防用設備、エレベーター設備、自家用電気工作物、環境衛生管理、構内交換電話設備、空調設備・給排水衛生設備、汚泥収集・運搬・処分、自動ドア、舞台機構・照明・音響、除排雪、樹木伐採等	16,790,514	その他管理運営費	燃料費、光熱水費、施設修繕料、電話料、複写機使用料等	9,719,536	合 計		66,122,708
項 目	主 な 内 容	経 費（円）																						
人件費	会計年度任用職員報酬（7人）、給与・職員手当（4人）等	39,612,658																						
施設点検の保守点検等業務委託	警備、清掃、消防用設備、エレベーター設備、自家用電気工作物、環境衛生管理、構内交換電話設備、空調設備・給排水衛生設備、汚泥収集・運搬・処分、自動ドア、舞台機構・照明・音響、除排雪、樹木伐採等	16,790,514																						
その他管理運営費	燃料費、光熱水費、施設修繕料、電話料、複写機使用料等	9,719,536																						
合 計		66,122,708																						
公民館利用状況（図書室利用を除く）																								
開館日数 294 日																								
（新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年4月25日～5月6日を臨時休館とした。）																								
利用団体数 延べ 3,454 団体																								
利用人数 延べ 51,352 人																								

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 446,995 円

(1) 公民館活動事業 446,995 円

各種講座を開催したほか、地域の関係団体と連携しながら各種事業を実施した。なお、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、公民館まつり等 15 事業について中止した。

講師謝金 321,200 円

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	コロナ関連中止事業数 (回)	講師謝金 (円)
家庭教育支援	6	71	3	47,000
青少年教育	10	212	1	7,600
成人教育	27	402	0	209,000
高齢者教育	0	0	3	0
芸術・文化活動	6	93	5	50,000
生涯学習推進	0	0	0	0
生涯学習相談	随時	97	—	—
地域連携	2	18	3	7,600
計	51	893	15	321,200

その他の経費（旅費、消耗品費） 125,795 円

3 図書室活動事業 3,305,718 円

(1) 図書室活動事業 3,305,718 円

公民館図書室として、新聞及び逐次刊行物等を利用者の閲覧に供するとともに、資料の充実を図った。

項 目		主 な 内 容	経 費 (円)
図 書 室 活 動 補 助		会計年度任用職員報酬・職員手当・共済費 (1 人)	2,176,114
消耗品費	新 聞 等 購 入	全国紙 (5)、地方紙 (3)	308,184
	書籍・雑誌等購入	郷土関係書籍、雑誌等	216,575
	その他消耗品購入	事務用品等	39,022
	マイクロフィルム購入	岩手日報 (平成31年1月～令和元年12月分及び明治34年 9月～12月分、明治35年1月～4月分)	222,200
そ の 他 の 経 費		旅費、印刷製本費、複写機賃貸借料等	343,623
合 計			3,305,718

事業実績

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和2年4月～6月のおはなし会について中止した。

事 業 名	内 容	回数 (回)	コロナ関連中止事業 (回)	参加者 (人)
なかよしおはなし会	絵本や紙芝居の読み聞かせと手遊び	17	5	106
図書室企画展	「家でできる健康対策！」展ほか	4	—	223

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

図書室利用状況（開館日数 294 日）

令和 2 年 7 月から、絵本の貸出しを開始した。

利用者数 (人)	目 的 別 (人)					貸出冊数 (冊)
	一般閲覧	新 聞 バックナンバー 閲覧	雑 誌 バックナンバー 閲覧	マイクロ フィルム 閲覧	レファレンス サービス	
5,771	5,678	66	2	6	19	61

○ 西部公民館 決算額 80,534,243 円

1 管理運営事業 73,368,039 円

(1) 管理運営事業 73,368,039 円

新型コロナ感染拡大状況の中、社会教育活動やコミュニティ活動が継続的に行えるよう感染予防対策を徹底し、安全安心な施設の維持管理に努めた。

事 務 事 業	経 費 (円)	内 容
人件費	45,759,851	会計年度任用職員報酬（7 人）、給与（5 人）、職員手当等
施設設備の保守点検業務	16,096,587	清掃、警備、自家用電気工作物、エレベータ 消防用設備、空調・給排水設備、環境衛生管理 自動ドア、トレーニング機器、排水槽等汚泥処理等
施設設備の維持経費	10,396,011	燃料費、光熱水費、施設修繕費、物品修繕費
その他の経費	1,115,590	（消耗品費、印刷製本費、郵便料等）

公民館利用状況（開館日数 294 日）

① 利用団体数 延べ 2,794 団体

② 利用者数 延べ 47,524 人（図書室利用を含む）

③ ②のうちトレーニング利用者数 374 人

④ ②のうち親と子のプレイルーム利用者数 933 人

2 公民館活動事業 4,337,120 円

(1) 公民館活動事業 2,354,648 円

地区の社会教育活動の拠点施設として、各種講座を開設し、現代的、社会的課題に対応した学習機会を提供するとともに、地域に貢献する公民館活動を実施した。

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

各種講座内容

事 業 区 分	事業実施数 (回)	参加者 (人)	時期 (月)	講師謝金 (円)
家庭教育	16	329	7月～3月	176,000
青少年教育	2	17	8月、12月	0
成人教育	26	381	6月～2月	126,800
高齢者教育	27	160	4月～3月	0
芸術文化	1	103	2月	30,000
地域社会	71	7,867	4月～3月	0
図書活動事業	36	1,194	6月～3月	155,800
計	179	10,051		488,600

会計年度任用職員報酬・職員手当・共済費 (1人) 1,692,492 円

その他の経費 (消耗品費、郵便料等) 173,556 円

(2) パソコン教室運営事業 1,982,472 円

市民のニューメディア学習の拠点として、各種パソコン教室を実施した。

事 業 名	事業実施数 (回)	講座数 (回)	受講者 (人)	委託料 (円)
パソコン教室	32	14	72	1,320,000
じっくり学ぶパソコン教室	60	22	119	0
パソコン・タブレットお助け相談会	10	10	89	0
計	102	46	280	1,320,000

その他の経費 (消耗品費、機械器具借上料等) 662,472 円

3 図書室活動事業 2,829,084 円

(1) 図書室活動事業 2,829,084 円

市民の読書活動を促進するとともに、情緒豊かな人材の育成を図るため、親子で図書に親しむ機会を提供した。

書籍購入 (一般書 124 冊、児童書 41 冊) 259,490 円

雑誌購入 (22 誌 271 冊) 196,098 円

新聞購入 (中央紙 3 紙、地方紙 2 紙) 182,976 円

会計年度任用職員報酬・職員手当・共済費 (1人) 2,109,491 円

その他の経費 (消耗品費、郵便料) 81,029 円

図書室利用状況 (開館日数 294 日)

登録者数 (人)			貸出者数 (人)			貸出冊数 (冊)		
児 童	一 般	計	児 童	一 般	計	児 童	一 般	計
127	476	603	1,011	6,365	7,376	4,536	21,709	26,245

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公 民 館 費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○ 見前地区公民館						決算額 17,993,502 円
1 管理運営事業						17,698,389 円
(1) 管理運営事業						17,698,389 円
社会教育活動の拠点としての機能を発揮できるよう管理運営に努めた。						
職員給与費（1人）						4,560,277 円
会計年度任用職員報酬（7人）						9,544,010 円
社会保険料（会計年度任用職員 3人）						1,066,687 円
その他の経費（旅費、光熱水費、清掃、消防用設備点検等）						2,527,415 円
公民館利用状況（開館日数 346 日）						
・ 利用団体数 延べ 1,435 団体						
・ 利用者数 延べ 18,356 人						
2 公民館活動事業						295,113 円
(1) 公民館活動事業						295,113 円
地域社会教育の拠点として、学習機会を提供し、自主的学習の意欲の高揚を図った。また、地域社会教育関係団体との連携を深め、地域活動の推進に努めた。						
① 講師謝金						190,200 円
事 業 区 分				実施事業数（回）	参加人数（人）	報償費（円）
家庭教育				2	40	0 円
青少年教育				8	217	30,200 円
成人教育				22	210	160,000 円
地域連携事業				7	59	0 円
計				39	526	190,200 円
② その他の経費（旅費、消耗品費、郵便料）						104,913 円
○ 飯岡地区公民館						決算額 13,102,188 円
1 管理運営事業						12,767,998 円
(1) 管理運営事業						12,767,998 円
社会教育活動の拠点として機能発揮できるよう公民館管理運営に努めた。						
事 業 区 分			経 費（円）	事 業 内 容		
職員給与費			4,565,307	再任用職員（1人）		
会計年度任用職員人件費（4人）			6,861,533	会計年度職員（館長、管理員）		
その他の管理運営費			1,341,158	機械警備・建物清掃管理業務委託 他		
合 計			12,767,998			

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

公民館利用状況（開館日数 347 日）

利用団体数 延べ 42 団体

利用者数 延べ 462 人

2 公民館活動事業 128,258 円

(1) 公民館活動事業 128,258 円

地域社会教育活動の拠点として、学習機会を提供し、公民館活動の推進に努めた。

事 業 区 分	実施事業数（回）	参加人数（人）	時 期（月）	経 費（円）
家庭教育支援	6	56	8～12	60,000
青少年教育	4	22	7～1	18,000
地域連携	2	44	1	14,292
その他の経費（消耗品等）	—	—		35,966
合 計	12	122		128,258

3 図書室活動事業 205,932 円

(1) 図書室活動事業 205,932 円

図書資料の充実を図り、市民に提供するとともに、児童及び小学生に読書活動の推進に努めた。

事 業 区 分	経 費（円）	事 業 内 容
図書資料の整備充実	118,932	図書購入費・図書整理
読書指導事業	87,000	読み聞かせどきどき広場の開催 8回 延べ 92人
合 計	205,932	

図書室利用状況（開館日数 347 日）

利用者数 延べ 1,376 人

貸出冊数 延べ 2,236 冊

○ 乙部地区公民館 決算額 15,346,765 円

1 管理運営事業 15,089,416 円

(1) 管理運営事業 15,089,416 円

市民の学習の拠点として、公民館の持つ機能を十分に発揮できるよう管理運営に努めた。

項 目	経費の額（円）	事 業 内 容
職員人件費（1人）	4,580,907	給与等人件費
会計年度任用職員人件費（4人）	6,323,125	給与等人件費（館長及び管理員）
その他の管理運営費	4,185,384	消耗品費、施設修繕料、警備・消防設備点検業務委託他
合 計	15,089,416	

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公 民 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

・公民館利用状況（開館日数 347 日）

利用団体数 延べ 113 団体／利用者数 延べ 1,594 人

2 公民館活動事業 132,051 円

(1) 公民館活動事業 132,051 円

生涯学習社会に対応するため、学習・講座の開設を進め、市民の自主的な学習活動の推進に努めた。

事 業 区 分	実施事業数（回）	参加者数（人）	時 期（月）	経費の額（円）
青少年教育	2	23	7	7,600
成人教育	8	42	9～12	49,400
高齢者教育	1	7	12	0
地域連携	8	266	4～3	0
その他の経費（印刷製本費等）				75,051
合 計	19	338		132,051

3 図書室活動事業 125,298 円

(1) 図書室活動事業 125,298 円

図書室の資料を充実させ、利用者に対して提供するとともに、読書活動の推進を図った。

項 目	経費の額（円）	事 業 内 容
図書・資料の整備充実	125,298	図書の購入・図書整備

・図書室利用状況（開館日数 347 日）

利用者数 延べ 119 人／貸出冊数 延べ 154 冊

○ 玉山地区公民館 決算額 11,563,389 円

1 管理運営事業 11,463,429 円

(1) 管理運営事業 11,463,429 円

公民館の施設管理に係る人件費等

委員等報酬 2,876,664 円

社会保険料 429,960 円

通勤手当 82,800 円

需用費 1,435,992 円

委託料 6,373,950 円

その他の経費（事務費） 264,063 円

公民館利用状況

・開館日数 310 日

・利用回数 延べ 161 回

・利用人数 延べ 1,470 人

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 公民館活動事業 99,960 円

(1) 公民館活動事業 99,960 円

公民館の事業に係る報償費等

報償費 91,200 円

郵便料 8,760 円

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	経 費 (円)
家庭教育	1	55	7,600
青少年教育	11	267	0
女性教育	0	0	0
成人教育	5	104	76,000
高齢者教育	11	231	0
地域教育	1	10	7,600
その他の活動事業費	(郵便料)		8,760
合 計			99,960

○ 好摩地区公民館 決算額 10,739,761 円

1 管理運営事業 10,478,561 円

(1) 管理運営事業 10,478,561 円

社会教育活動及びコミュニティ活動の拠点施設として、機能が発揮できるよう施設管理に努めた。

公民館の施設管理に係る人件費等

事務事業	主 な 内 容	経費(円)
人件費	報酬、給料、職員手当等	10,348,776
需用費	消耗品費、自動車関係費等	100,365
その他管理運営費	役務費、使用料及び賃借料等	29,420
合 計		10,478,561

公民館利用状況

開館日数 297 日

利用団体数(延べ) 16 団体

利用人数(延べ) 111 人

2 公民館活動事業 261,200 円

(1) 公民館活動事業 261,200 円

各種講座を開設し、市民の学習の場と機会の拡充を図り、生涯学習を推進した。

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公民館費
---	----------	---	---------	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

事 業 区 分	実施事業数 (回)	参加人数 (人)	経 費 (円)
青少年教育	1	1,519	11,400
成人教育	12	184	189,200
高齢者教育	9	188	22,800
芸術文化活動	0	0	0
地域連携	1	16	0
その他経費	旅費、郵便料		37,800
合 計			261,200

○ 薮川地区公民館 決算額 4,407,396 円

1 管理運営事業 4,345,996 円

(1) 管理運営事業 4,345,996 円

社会教育活動やコミュニティ活動の拠点施設として、機能が発揮できるよう施設の管理運営に努めた。

内 訳	主 な 内 容	経 費 (円)
人件費	報酬、共済費、費用弁償	3,478,082
需用費	消耗品、燃料費、光熱水費、自動車関係	371,037
委託料	施設巡回業務、消防用設備点検業務、駐車場除排雪業務	313,390
その他管理運営費	役務費・使用料・負担金・公課費	183,487
合 計		4,345,996

公民館利用状況

- ・開館日数 307 日
- ・利用団体数 (延べ) 47 団体
- ・利用人数 (延べ) 686 人

2 公民館活動事業 61,400 円

(1) 公民館活動事業 61,400 円

地域社会教育活動の拠点として各種講座を開設し、学習機会を提供して活動事業の推進に努めた。

区 分	対 象	参加者	回数	実施時期	経費 (円)
青少年教育講座	幼児・小学生	10 人	10 回	5 月～2 月	0
成人教育講座	市民	58 人	8 回	5 月～2 月	38,000
高齢者教育講座	高齢者	69 人	5 回	4 月～2 月	16,600
芸術文化活動 (玉山地域公民館まつり)	市民	作品展示	— (中止)	10/31～11/1	0
地域連携活動 (長寿大学運営委員会)	地域住民	10 人	1 回	4 月	0
その他活動経費 (旅費・郵便料)	—	—	—	—	6,800
計	—	147 人	24 回	—	61,400

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	2 公 民 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 松園地区公民館	決算額	45,655,886 円
1 管理運営事業		45,409,757 円
(1) 管理運営事業		45,409,757 円

市民の施設利用の利便向上のため、施設の管理運営を行った。

① 公民館利用状況（開館日数 344 日）

- ・利用団体数（延べ） 2,222 団体
- ・利用者数（延べ） 21,840 人

② 経費の内訳

事 務 事 業	主 な 内 容	経費の額（円）
施設保守点検業務	清掃、警備、空調設備点検等の施設管理業務	11,682,869
その他の管理運営事業	人件費、光熱水費、電話料、児童健全育成事業、消耗品費等	33,726,888
合 計		45,409,757

2 公民館活動事業	246,129 円
-----------	-----------

(1) 公民館活動事業	246,129 円
-------------	-----------

学社連携・融合の実現と松園地区のまちづくりの推進のため、学習機会の提供及び住民相互の交流機会の提供を行った。

① 事業実績及び経費

事 業 区 分	事業実施回数（回）	参加人数（人）	経費の額（円）
家庭教育支援	10	321	0
青少年教育	11	694	84,800
成人教育	15	150	91,200
高齢者教育	4	65	22,800
芸術文化活動	0	0	0
地域連携	3	465	0
合 計	43	1,695	198,800

② その他の経費（消耗品費、郵便料等）	47,329 円
---------------------	----------

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生涯学習課 決算額 5,989,485 円

1 公共施設最適化・長寿命化計画事業 5,989,485 円

(1) 渋民図書館長寿命化改修事業 5,989,485 円

盛岡市公共施設最適化・長寿命化計画中期計画に基づき、長寿命化修繕（20 年目修繕）を実施した。

ア 施設修繕料

件 名	金 額 (円)
外壁塗装修繕	4,170,416
中央監視盤修繕	685,025
トイレ修繕	26,372
キュービクル機器修繕	1,107,672

○ 市立図書館 決算額 136,773,126 円

1 管理運営事業 123,724,801 円

(1) 管理運営事業 123,724,801 円

生涯学習を推進する社会教育施設としての役割を果たすため、図書館協議会で運営及び活動を協議し実践に反映させ、施設の適正な管理と図書館サービス体制の維持に努めた。

また、コロナウイルスの影響で中止した事業があったものの、代替として3密を避けた新規事業を実施した。定期配本による4地区活動センター図書室蔵書の充実、文化・読書グループへの活動場所（集会室）の提供等、市民の読書活動の推進及び生涯学習の支援を行った。

市民から寄贈された郷土資料等を整理・保管の上、調査研究資料として提供し、本館及び4地区活動センター図書室の蔵書整理と除籍作業を実施した。

ア 人件費（職員9人、図書奉仕員3人、臨時補助員1人） 71,028,107 円

イ 図書館協議会委員報酬（14人） 323,700 円

ウ 報償金（講師謝金等） 209,500 円

エ 燃料費、光熱水費 5,832,771 円

オ 自動車関係、施設修繕料、消耗品費、印刷製本費 1,396,495 円

カ 郵便料、電報電話料、手数料、複写機使用料、機械器具借上料 610,749 円

キ 窓口業務等及び施設維持管理に係る業務委託料（10件） 44,010,874 円

ク その他の経費（旅費、負担金、原材料費等） 312,605 円

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

<利用統計>

・個人貸出内訳

区 分		新規貸出登録者人数(人)			貸出利用者人数(人)			貸出冊数(冊)			開館 日数
		一般	児童	計	一般	児童	計	一般	児童	計	
本 館		630	292	922	47,400	10,772	58,172	111,685	80,188	191,873	287
地区活動 センター 図 書 室	青 山	143	49	192	6,921	975	7,896	16,983	2,765	19,748	291
	仙 北	80	43	123	6,460	1,990	8,450	14,843	4,706	19,549	290
	松 園	52	12	64	6,859	909	7,768	16,289	2,143	18,432	297
	太 田	38	71	109	1,878	699	2,577	4,364	1,654	6,018	293
地 域 文 庫		50	67	117	1,278	820	2,098	2,026	2,158	4,184	531
移 動 図 書 館 車		本館に含む			4,667	348	5,015	14,667	3,677	18,344	141
合 計		993	534	1,527	75,463	16,513	91,976	180,857	97,291	278,148	

注：地域文庫は市内6か所、開館日数は延べ日数。移動図書館車は、2台の合計。

・団体貸出内訳

区 分	登録団体数	延利用回数	貸出冊数
移 動 図 書 館 車	7	792	13,533
貸 出 文 庫	38	337	1,572
合 計	45	1,129	15,105

・本館室別利用者数

一般室（閲覧） 7,206 人

視聴室（CD・レコード） 1 人

<行事一覧>

行 事 名	期日・回数	参加者数(人)	備考
科学談話会（中止）	—	—	共催
児童文学を読む会（4月～5月中止）	第4水曜日（全10回）	85	共催
おはなしのじかん（4月～8月中止）	毎月第2・4土曜（全14回）	139	
えほんのへや（中止）	—	—	
かみしばいのへや（4月～10月中止）	毎月第2・4木曜（全9回）	42	
おはなしころろ（4月～8月中止）	毎月第2金曜（全7回）	49	
こどもの読書週間行事（中止） 「不思議で楽しい！からくり玩具」	—	—	
七夕特別イベント（新規）	7月1日～7月31日	273	
ちいさなおはなし会（中止）	—	—	共催
野草と虫を調べる会（中止）	—	—	
こども映画会	9月19日、1月11日（全2回）	39	

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

行 事 名	期日・回数	参加者数(人)	備考
読み聞かせスキルアップ講座	11月12日(1回)	19	
つくってあそんでこども図書館まつり (中止)	—	—	
読書週間記念行事(新規) 「目指せ10分類!読書スタンプラリー」	10月27日～12月8日(1回)	115	
読書週間記念行事(新規) 「My Favorite book」	10月30日～11月5日(1回)	454	
こどもクリスマス会(カード配布)	12月19日～12月20日(1回)	60	
新春短歌会	12月1日～1月9日(1回)	33	
新春俳句会	12月1日～1月5日(1回)	25	
岩手の読書週間関連展示(一般・児童)	1月16日～2月14日	—	
1歳6か月児健診における読み聞かせ 事業(中止)	—	—	共催

注：新型コロナウイルス感染防止のため、中止した事業や内容を変更した事業がある。

2 図書館資料整備事業

9,424,971 円

(1) 図書館資料整備事業

9,424,971 円

市民の読書に関する多様な要望に応えるため、資料収集に努めた。本館、移動図書館車こずかた号2台、青山・仙北・松園・太田の各地区活動センター図書室、地域文庫(駒形・つつじが丘・うれし野・大宮・うすゆきそう・山岸)の図書資料を購入し充実させた。

<資料購入冊数・種類別購入金額>

種 別	数量(冊)	金額(円)
一 般 書	2,393	4,626,515
児 童 書	1,632	2,699,048
新 聞	10種	849,384
雑 誌	92種	1,250,024
計		9,424,971

<資料購入金額>

(単位：円)

区 分	一般書	児童書	新聞・雑誌	計
本 館	2,764,215	1,073,358	1,055,198	4,892,771
地区活動 センター 図 書 室	青 山	312,538	199,826	291,636
	仙 北	277,145	207,691	252,477
	松 園	298,243	178,387	296,170
	太 田	225,324	165,946	203,927
地 域 文 庫	0	352,814	—	352,814
移 動 図 書 館 車	749,050	521,026	—	1,270,076
合 計	4,626,515	2,699,048	2,099,408	9,424,971

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

<蔵書数> 令和3年3月31日現在。地区活動センター、地域文庫を含む。

- ・図書資料 : 一般書 240,327 冊 児童書 100,257 冊 合計 340,584 冊
- ・視聴覚資料 : CD 1,050 枚 レコード 1,511 枚
- ・逐次刊行物 : 新聞 10 種 21 紙 雑誌 92 種 133 誌

<再利用>

実施回数 4 回 再利用資料点数 1,691 冊

3 図書館活動事業 1,938,154 円

(1) 図書館活動事業 1,938,154 円

コンピュータシステムの運用により、貸出・返却・検索・予約等の作業を正確かつ迅速に行い、図書館サービス機能の拡充を図った。地区活動センター図書室にかかる購入図書の整備、目録カードの整理により、地域住民の読書活動における利便性を向上させた。

ア 会計年度任用職員報酬及び社会保険料（1人） 1,320,012 円

イ 図書マーク作成委託料 547,962 円

ウ その他の経費（新刊案内購入、相互貸借運搬料） 70,180 円

4 公共施設最適化・長寿命化計画事業 1,685,200 円

(1) 図書館大規模改修事業 1,685,200 円

築49年目を迎えた図書館建物について、盛岡市公共施設保有最適化・長寿命化計画に基づき、耐震化工事を含む大規模改修を行うため、地質調査業務委託を実施した。

・地質調査業務委託料 1,685,200 円

○ 都南図書館 決算額 137,185,020 円

1 管理運営事業 127,348,761 円

(1) 管理運営事業 127,348,761 円

生涯学習の拠点施設として、施設環境を維持向上させるため、施設管理の充実を図るとともに、図書館機能の保全管理に留意し、円滑な図書館利用サービスに努めた。

項 目	経費の額 (円)	摘 要
人件費	63,570,922	報酬、給料、職員手当、共済費等
窓口業務及び施設維持委託料	38,578,155	窓口・清掃・警備委託等
機器等賃貸借	14,421,422	コンピュータ機器等
その他の経費	10,778,262	光熱水費、施設維持管理費等
合 計	127,348,761	

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

2 図書館活動事業 9,836,259 円

(1) 図書館活動事業 9,836,259 円

項 目	経費の額 (円)	摘 要
図書等資料費	8,645,151	図書・雑誌・新聞・加除式追録購入費
A V 資料費	397,485	D V D ・ C D 購入費
業務委託料	390,996	図書マーク作成業務等
謝金	63,000	絵本の読み聞かせ活動謝金
その他の経費	339,627	消耗品費等
合 計	9,836,259	

ア 奉仕活動

市民の学習活動等の要望に対応するため、レファレンスサービスにも力を入れ、図書等資料及び情報を収集し、整理し、提供するとともに、各種行事を開催し子ども・若者が本に親しむ機会と環境の向上に努めた。

	登録者数（人）			利用者数（人）		
	一 般	児 童	合 計	一 般	児 童	合 計
本 館	71,433	4,138	75,571	51,577	12,746	65,900
移動図書館	本館に含む			1,335	242	
団 体	54			559		

・貸出冊数

本 館	199,137 冊	(一般書 105,127 ・ 児童書 94,010)
移動図書館	5,671 冊	(一般書 4,386 ・ 児童書 1,285)
団 体	6,440 冊	(一般書 972 ・ 児童書 5,468)
視聴覚資料	10,650 本	(一 般 9,354 ・ 児 童 1,296)

・視聴覚資料の館内利用

利 用 者 数	2,428 人	(一 般 1,615 ・ 児 童 813)
利用ソフト数	2,034 本	(C D 191 ・ レコード 27 ・ D V D 1,221 ・ ビデオ 593 ・ L D 2)

イ 資料収集と整理

図書やA Vなどの資料を購入し、図書館利用者へのサービス向上に努めた。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

	令和2年度購入資料	
	数 量	金 額 (円)
一 般 書	1,936 冊	4,528,617
児 童 書	1,034 冊	1,556,597
新 聞	16 紙	658,586
雑 誌	1,578 冊	1,531,751
加 除 式 追 録	—	369,600
C D	21 枚	58,669
D V D	33 枚	338,816
合 計	—	9,042,636

・蔵書数（令和3年3月31日現在）

一般書	147,824 冊	児童書	44,949 冊	合 計	192,773 冊
-----	-----------	-----	----------	-----	-----------

・視聴覚資料（令和3年3月31日現在）

C D	3,081 枚	レコード	8,494 枚	テープ	2 巻
DVD	3,602 枚	ビ デ オ	1,807 巻	L D	115 枚

合計 17,101

・逐次刊行物（令和3年3月31日現在）

新聞等	23 紙	雑 誌	153 誌	22,325 冊
-----	------	-----	-------	----------

ウ 読書普及活動と文化事業

読書活動の推進を図るとともに、図書資料などを活用した展示会や各種お話し会などの文化行事を催し、生涯学習の活動提供及び推進に努めた。

開 催 日	事 務 ・ 事 業 名	参加者数(人)
毎月第2水曜日	おはなしのじかん（5回）	72
毎月第4火曜日	だっこのおはなし会（5回）	47
毎週土曜日	おとぎのへや（共催）（21回）	137
8月1日～16日	「平和図書展」及び「原爆写真パネル展」	オープン展示
10月28日～11月8日	読書週間関連行事「モグリ原画展」	オープン展示
1月5日～6日	新春本の福袋2021	オープン展示
2月2日～14日	岩手の読書週間行事「青春（アオハル）文庫企画展示」	オープン展示
2月27日～3月14日	3. 11東日本大震災資料展	オープン展示

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 汲民図書館	決算額 22,461,870 円
1 管理運営事業	20,349,216 円
(1) 管理運営事業	20,349,216 円

図書館の機能を十分に発揮し、ゆとりある学習機会を提供できるよう読書環境の整備に努めた。

区 名	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	報酬	8,112,432	会計年度任用職員 (4 人)
2 給料 3 職員手当等	職員給与費	8,069,580	2 人
4 共済費	市町村職員共済組合等 負担金、健康福利機構 負担金	1,629,491	
	社会保険料	1,256,716	会計年度任用職員
9 旅費	費用弁償	272,400	会計年度任用職員通勤費
13 委託料	委託料	582,431	定期配本、図書マーク作成、蔵書点検
その他の経費	一般管理費	426,166	消耗品費、自動車関係、役務費、複写機使 用料、自動車税
合 計		20,349,216	

2 図書館資料整備事業	2,064,521 円
(1) 図書館資料整備事業	2,064,521 円

図書や AV などの資料を購入し、図書館利用サービスの充実に努めた。

	令和 2 年度購入資料	
	数 量	金 額 (円)
一 般 書	489 冊	728,564
児 童 書	421 冊	658,982
新 聞	7 紙	271,212
雑 誌	30 誌	311,760
D V D 等	13 枚	94,003
合 計	—	2,064,521

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

蔵 書 数	視聴覚資料	逐次刊行物
一般書 66,796 冊	C D 854 枚	新 聞 7 紙
児童書 17,314 冊	ビデオ等 925 巻	雑 誌 34 誌
合 計 84,110 冊	合 計 1,779	—

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	3 図 書 館 費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

3 図書館活動事業 48,133 円

(1) 図書館活動事業 48,133 円

・自主事業費（講師謝金等） 36,000 円

・運搬料（巡回図書展配送料） 12,133 円

① 奉仕活動

市民の学習要求に応えるため、図書館システムを有効活用して検索・貸出・返却などの業務を迅速かつ的確に実施するとともに、レファレンスサービスにより利用者の学習支援を行った。

・貸出冊数

一般 18,895冊	児童 11,163冊	団体 16,985冊	合計 47,043冊
------------	------------	------------	------------

・新規登録者数

一般 40人	児童 41人	団体 1	合計 81人 1団体
--------	--------	------	------------

・利用者数

一般 6,344人	児童 2,923人	団体 654	合計 9,267人 654団体
-----------	-----------	--------	-----------------

② 読書普及活動と文化事業

読書の普及活動とともに、図書資料などを活用した展示会やえほんのへやなど各行事を催し、生涯学習の推進に努めた。

開 催 日	事 務 ・ 事 業 名	参 加 人 数
毎月1回	図書館図書定期配本	玉山地域の保育所等21施設へ配本
毎月第2水曜日	えほんのへや	全10回 97名
4回	とんがりやまさんおススメ本	オープン展示
4月25日～5月17日	ベストリーダー展	オープン展示
6月4日～7日	県立図書館巡回展示 手づくり絵本展	オープン展示
4月4日～3月14日	県立図書館巡回図書展示	オープン展示（全4回）
7月15日～2月10日	昔話会	4施設 129名
8月1日～23日	平和図書展	オープン展示
10月24日～11月15日	市民オススメの本を紹介	25名
11月5日～15日	本の交換広場	オープン展示
1月5日～10日	人気本 貸出福袋	オープン展示
1月26日～2月14日	石川啄木特集	オープン展示
3月2日～28日	東日本大震災資料展	オープン展示

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	4 少年自然の家費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 区界高原少年自然の家 67,360,103 円

1 管理運営事業 67,031,518 円

(1) 管理運営事業 67,031,518 円

豊かな自然環境の中での野外体験活動及び集団宿泊生活を通じて、心身ともに健全な青少年の育成を図る社会教育施設として、適切な運営管理に努めた。

事 務 事 業	主 な 内 容	経費の額 (円)
人件費	運営委員報酬	214,500
	社会教育指導員報酬、社会保険料、指導員報酬	9,341,418
	職員給与、手当、共済費	41,058,361
委託料	ボイラー等運転管理宿直代行、浄化槽維持管理等	9,311,896
需用費	燃料費、光熱水費、施設修繕料等	4,157,436
備品購入費	常設テント2張、公用車	1,205,567
負担金	東北地区青少年教育施設協議会会費等	7,800
その他の経費	旅費、役務費、使用料、原材料費等	1,734,540
計		67,031,518

2 少年自然の家活動事業 328,585 円

(1) 少年自然の家活動事業 328,585 円

青少年、学校、家庭、子ども会や地域社会などの多様な学習要求並びに活動要請に応えるため、各主催事業の開催及び区界に関する印刷物の発行を実施した。

事 業 名	事業実施回数	参加人数 (延人数)	経費の額 (円)
①アウトドア・イン区界 夏の巻 (1日)	1	29	0
②アウトドア・イン区界 秋の巻 (2日)	1	74	23,410
③アウトドア・イン区界 冬の巻 (2日)	1	46	9,520
④区界ファミリーデー (1日)	1	58	0
⑤区界土遊塾	4	144	19,400
⑥区界利用研修会 (1日)	1	40	0
⑦宮古街道探訪 (1日)	1	23	2,800
⑧初心者のためのスキー教室 (2日)	1	22	24,200
⑨出前授業	3	105	0
⑩新年度子ども会リーダー研修会 (1日)	4	143	96,400
⑪夏あそびつくし隊 (1日)	1	45	13,200
⑫冬あそびつくし隊 (2日)	1	50	5,180
⑬印刷物 (利用の手引き等)	—	—	81,510
⑭その他 (消耗品費、郵便料)	—	—	52,965
活動事業合計	20	779	328,585

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	5 子ども科学館費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 生涯学習課 決算額 157,236,118 円

Ⅰ 管理運営事業 157,236,118 円

(1) 管理運営事業 157,236,118 円

盛岡市子ども科学館の管理運営を盛岡サイエンスグループに委託し、企画展やプラネタリウム投映、ワークショップ等を開催し、子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図った。また、盛岡市少年少女発明クラブに補助を行い、体験学習の機会と想像の場を拡充した。

ア 施設修繕料 899,580 円

件 名	金 額 (円)
ガス漏れ警報器交換	53,460
暖房用ボイラーバーナー異音修繕	44,000
プラネタリウム光源制御部点灯回路修繕	517,000
2階ファンコイル系統空調設備漏水応急対応	88,000
1階エントランス女子トイレフラッシュバルブ修繕	50,160
外女子トイレフラッシュバルブ修繕	50,160
客席通路灯更新	66,000
火災受信機バッテリー交換	30,800
計	899,580

イ 委託料 155,975,578 円

経 費 の 額 (円)
指定管理料 (当初額) 156,508,000
燃料費調整 -1,111,250
新型コロナウイルス衛生用品購入経費精算 299,428
自家発電設備負荷運転点検業務委託 279,400

・ 科学館入館者数 (単位：人)

区 分	一 般	子 ども	減免・無料	計
展示室	12,479	13,118	6,672	32,269
プラネタリウム室	7,099	7,327	3,974	18,400
計	19,578	20,445	10,646	50,669

・ 他団体との連携による事業 (渉外業務)

岩手県発明協会、全国科学館連携協議会、盛岡ゆいとぴあミュージアムネット6館等と連携を図り、事業を展開した。

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	5 子ども科学館費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
・ 科学館活動事業						
事 業 名			参加者数（人）			
展示室交流事業			32,269			
実験交流事業			462			
工作交流事業			1,874			
天文交流事業			18,509			
特別展・企画展			15,857			
盛岡市少年少女発明クラブ			699			
教育支援事業			1,245			
活用促進事業			1,774			
			※全56回の延べ参加人数			
ウ 機械器具借上料（AEDリース料）			36,960 円			
エ 補助金（盛岡市少年少女発明クラブ）			324,000 円			

款	10 教 育 費	項	6 社会教育費	目	6 遺跡の学び館費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○ 歴史文化課						決算額 23,215,405 円
1 管理運営事業						14,885,185 円
(1) 管理運営事業						14,885,185 円
埋蔵文化財の発掘調査や普及活動が円滑に行われるよう、施設の適正な維持管理に努めた。						
共済費・賃金（会計年度職員 1 人）						2,632,307 円
光熱水費						2,549,314 円
消耗品・修繕料等						1,252,724 円
施設の維持管理（建物清掃業務ほか 13 業務）						7,494,447 円
複写機使用料および賃借料						527,089 円
日額旅費						55,200 円
郵便料・電報電話料						271,104 円
その他の経費（報償費・負担金）						103,000 円

款	10	教 育 費	項	6	社会教育費	目	6	遺跡の学び館費
---	----	-------	---	---	-------	---	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

[遺跡の学び館利用者数]

一 般 (個人 1,240 人 団体 352 人 減免 1,080 人)	2,672 人
小 中 学 生 (個人 619 人 団体 987 人 減免 680 人)	2,286 人
展示室以外 (研修室・体験学習室等) の利用者	1,336 人
総利用者数	6,294 人

2 学芸事業 3,904,334 円

(1) 学芸事業 3,904,334 円

展示会や体験学習会の開催を通じて、広く遺跡や発掘調査について紹介し、学校教育や生涯学習の場を提供した。

・テーマ展、企画展、講演会の開催 1,574,926 円

テーマ展「じょうもん〇△□ (まる さんかく しかく) ー子どもとみる縄文時代のかたちー」
(6/6～9/22) ※新型コロナウイルス感染予防のため中止

第 37 回埋蔵文化財調査資料展を延長開催

第 18 回企画展「不来方之城新築之有可候ー南部氏の盛岡築城ー」(10/3～1/24)

講演会「城石垣の技術と盛岡城跡の魅力」(11/8) 受講者数 38 人

・体験学習会等の開催 221,606 円

体験学習会 (かご作り教室等) 3 回開催 受講者数 17 人

古代体験ひろば 計 16 日間開催 参加者数 81 人

・普及資料の作成 380,455 円

イベントスケジュール、特報、館報等の印刷・発送

・収蔵資料データシステムの製作 1,727,347 円

3 盛岡遺跡群発掘調査事業 2,832,671 円

(1) 盛岡遺跡群発掘調査事業 2,832,671 円

市内に所在する遺跡地内の住宅建築に係る事前の発掘調査及び出土遺物の記録整理を実施した。

・発掘を行った遺跡

西鹿渡遺跡・百目木遺跡 計 2 件 総面積 143 m²

4 埋蔵文化財調査事業 1,593,215 円

(1) 埋蔵文化財調査事業 1,593,215 円

上水道排水管工事などの公共事業に先行する発掘調査及び資料整理を実施した。

また、開発行為に伴う試掘調査を実施した。

款	10	教 育 費	項	7	保健体育費	目	1	保健体育総務費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
○ 学務教職員課								決算額	133,768,225 円
1 管理運営事業									2,970,000 円
(1) 管理運営事業									2,970,000 円
盛岡市学校給食センター個別施設計画を策定するため、既存施設の劣化度調査や改修費用の算出に係る業務委託を実施した。									
区 分		項 目		内 容				決算額 (円)	
13		委託料		玉山学校給食センター個別施設計画策定支援業務委託				2,970,000	
2 学校給食施設整備事業								130,798,225 円	
(1) (仮称) 盛岡学校給食センター建設事業								130,798,225 円	
(仮称) 盛岡学校給食センターを整備するため、事業審査委員会の審査に基づき本事業を実施する民間事業者を選定するとともに、用地造成工事等必要な業務を実施した。									
区 分		項 目		内 容				決算額 (円)	
8		報償費		(仮称) 盛岡学校給食センター整備運営事業審査委員会委員報酬				48,000	
9		旅費		(仮称) 盛岡学校給食センター整備運営事業審査委員会旅費				16,320	
11		需用費		(仮称) 盛岡学校給食センター整備運営事業審査委員会昼食代				1,800	
13		委託料		PFIアドバイザー業務委託 測量及び登記等業務委託				9,474,865	
15		工事請負費		用地造成工事、汚水樹設置工事 水道管引込工事				120,322,400	
19		負担金、補助及び交付金		下水道受益者負担金				934,840	
計								130,798,225	
○ 学校教育課								決算額	11,133,560 円
1 学校保健関係事業									9,295,670 円
(1) 学校保健関係事業									9,295,670 円
① 就学時健康診断									
就学予定者の状況を把握し、義務教育を円滑に実施するため、就学予定者の健康診断を行い、保健上必要な助言や適正な就学についての指導等を行った。									
実施期間 令和2年10月1日～10月23日、令和3年2月6日									
受診者数 2,322 人									
② 保健研究委託									
学校保健業務の適切な運営に資するために、児童生徒の健康状態を把握し、また近年の急速な環境の変化により生ずる各種の問題に対し、迅速適切に対応するための対策等について研究するとともに、学校保健に携わっている者の資質の向上を図るため研究を委託した。									

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

研究テーマ 「生きる力を育む学校保健の推進と養護教諭の役割」

委託先 盛岡市養護教諭部会

区 分	項 目	決算額 (円)	内 容
1 報酬	学校医等報酬	4,468,280	
	結核対策委員会委員報酬	37,300	
	計	4,505,580	
8 報償費	講師謝金	7,600	
9 旅費	学校医通勤手当	6,184	
11 需用費	就学時健康診断用消耗品費	278,080	
	就学時健康診断用印刷製本費	59,994	
	検診器具更新費	351,851	歯鏡203本、ミラーヘッド200本、 鼻鏡198本、耳鏡100本
	計	689,925	
12 役務費	就学時健康診断送付用郵便料	227,976	
13 委託料	学校保健の研究委託	65,000	
	就学時検診リスト作成業務委託	262,152	
	検診器具滅菌委託料	2,202,913	滅菌65,944個 配送回収280回ほ か
	学校医派遣委託料	741,100	
	計	3,271,165	
14 使用料及び賃借料	自動車借上料	202,240	学校医等送迎用タクシー代
19 負担金、補助及び 交付金	学校保健会運営費補助金	385,000	

2 学校体育振興事業 1,837,890 円

(1) 学校体育振興事業 1,837,890 円

学校体育の振興を図るために次の事業を行った。

① 市小体連、市中体連への運営費補助 1,756,000 円

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
盛岡市小学校体育連盟運営事業補助金	553,000
盛岡市中学校体育連盟運営事業補助金	1,203,000

② 盛岡市代表選手派遣事業費補助 81,890 円

各種大会に盛岡市を代表して出場する選手に派遣費の補助を行った。

補 助 ・ 共 催 事 業 名	金 額 (円)
令和2年度岩手県中学校駅伝競走大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	46,240
令和2年度岩手県中学校スキー大会盛岡市代表選手派遣事業補助金	35,650

款	10 教 育 費	項	7 保健体育費	目	1 保健体育総務費
---	----------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 都南学校給食センター 決算額 109,006,032 円

1 管理運営事業 109,006,032 円

(1) 管理運営事業 109,006,032 円

小・中学校児童生徒に、栄養バランスに配慮した給食を提供することにより、心身の健全な発達及び望ましい食習慣を身につけることを目的に実施した。

【都南地域の小中学校及び向中野小学校 計13校】

区 分	校 数	給食実施日数	児童生徒数 (人)
小 学 校	9校	175 日	3,523 人
中 学 校	4校	170 日	1,332 人

※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内において各学校長が任意に実施日数を設定した。

- ・年間総給食数 899,859 食
- ・学校給食調理等業務委託料 50,153,598 円
- ・学校給食搬送業務委託料 15,972,407 円
- ・米飯給食容器回収・洗浄業務委託料 6,806,470 円

○ 玉山学校給食センター 決算額 52,938,906 円

1 管理運営事業 52,938,906 円

(1) 管理運営事業 52,938,906 円

心身ともに成長発達の途上にある玉山地域の小中学校の児童生徒に、栄養バランスの取れた給食を提供することにより、健康の増進と体位の向上を図り、食に対する正しい理解と望ましい食習慣を体得させ、豊かな心や好ましい人間関係の育成を図ることをねらいとして実施した。

【玉山地域の小学校および中学校】

区 分	校 数	※給食実施日数	児童生徒数
小 学 校	5校	175 日	516 人
中 学 校	3校	175 日	264 人

- ・年間給食総数 159,090 食
- ・学校給食調理等業務委託料 23,103,080 円
- ・学校給食搬送業務委託料 11,418,000 円
- ・米飯給食容器回収洗浄業務委託料 1,919,174 円

(※ 給食実施日数は目安であり、実際は給食提供期間内で各学校長が任意に実施日数を設定した。)

款	11 災害復旧費	項	1 公共土木施設災害復旧費	目	1 道路橋りよう災害復旧費
---	----------	---	---------------	---	---------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 玉山総合事務所建設課 決算額 4,258,887 円

1 道路橋りよう災害復旧事業 4,258,887 円

(1) 道路橋りよう災害復旧事業（単独） 4,258,887 円

被災した道路機能及び交通安全を確保するために、道路施設等の復旧等を効率的かつ迅速に行い、安全な道路環境の復旧に努めた。

① 委託料 4,258,887 円

【内訳】

No.	区分	受注者	委託金額（円）
1	第3工区（好摩・巻堀）	ACサカモト㈱	4,258,887

款	11 災害復旧費	項	1 公共土木施設災害復旧費	目	2 河川災害復旧費
---	----------	---	---------------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 河川課 決算額 3,177,289 円

1 河川災害復旧事業 3,177,289 円

(1) 河川災害復旧事業（単独） 3,177,289 円

令和2年7月27日から28日にかけて発生した大雨により被害を受けた河川等の、災害復旧を行った。

普通河川湯沢川河川災害測量設計業務委託 2,431,000 円

舗装補修等業務委託 746,289 円

款	11 災害復旧費	項	2 農林業施設災害復旧費	目	1 道路橋りよう災害復旧費
---	----------	---	--------------	---	---------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 玉山総合事務所建設課 決算額 7,568,865 円

1 農業用施設災害復旧事業 7,568,865 円

(1) 農業用施設災害復旧事業 7,568,865 円

被災した農業用施設機能を確認するために、農業施設の復旧等を効率的かつ迅速に行い、農村の生活、活動基盤である農業施設の復旧に努めた。

① 委託料 7,568,865 円

款	11 災害復旧費	項	2 農林業施設災害復旧費	目	1 道路橋りよう災害復旧費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
【内訳】					
No.	工事名	受注者		委託金額（円）	
1	第1工区（川又・藪川）	(株)梅津組		7,079,716	
2	第3工区（好摩・巻堀）	ACサカモト(株)		489,149	
計				7,568,865	

款	11 災害復旧費	項	2 農林業施設災害復旧費	目	2 林業施設災害復旧費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 林政課				決算額	11,171,067 円
1 林業施設災害復旧事業					11,171,067 円
(1) 林業施設災害復旧事業					11,171,067 円
令和2年7月及び8月の大雨により路面等に被害を受けた市管理林道の復旧を行った。					
林道路面補修等委託料（13路線）					11,171,067 円

款	12 公 債 費 項	1 公 債 費 目	1 元金、2 利子、3 公債諸費
---	------------	-----------	------------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 財政課 決算額 12,367,026,921 円

1 市債償還事務 12,367,026,921 円

(1) 市債償還事務 12,367,026,921 円

① 市債償還関係

令和元年度までに借り入れた市債に係る元利償還金、元利支払手数料等支出を次のとおり行った。

区 分		支 出 額 (円)
元 金	長期借入金償還元金	11,615,462,336
利 子	長期借入金償還利子	749,166,900
	一時借入金等利子	2,371,363
公 債 諸 費	元利支払手数料等	26,322

② 市債借入関係

重点事業への充当財源として 49 件、13,565,946 千円の市債を起こした。

借 入 先	件数	借入利率 (%)	借入額 (千円)
財 務 省	14	0.002～0.5	7,405,830
地方公共団体金融機構	24	0.004～0.5	4,177,516
日本政策金融公庫	2	0.3	21,500
岩 手 銀 行	2	0.24	1,178,600
東 北 銀 行	2	0.24	311,700
北 日 本 銀 行	2	0.24	292,400
盛 岡 信 用 金 庫	2	0.24	127,500
岩手県自治振興基金	1	0.04	50,900
合 計	49		13,565,946

③ 市債現在高の状況 (令和 2 年度末現在高)

別表のとおりである。

12 公 債 費 項			1 公 債 費 目		1 元金、2 利子、3 公債諸費				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
(単位：円)									
区 分	令和元年度末未償還元金		令和2年度中起債額(*)		令和2年度中元利償還金		令和2年度末未償還元金		
	件数	現在 高	件数	金 額	償還済 件数	元 金	利 子	件数	現在 高
1 普通債	1,094	81,853,875,785	104	8,185,500,000	77	6,685,417,828	557,649,817	1,121	83,353,957,957
(1) 総務債	62	10,057,192,393	5	550,600,000	6	510,844,927	13,665,008	61	10,096,947,466
(2) 民生債	60	2,538,443,418	5	138,400,000	2	193,245,810	8,604,881	63	2,483,597,608
(3) 衛生債	92	3,381,771,287	4	273,300,000	4	576,801,361	37,557,444	92	3,078,269,926
(4) 労働債	4	519,900,000					1,305,660	4	519,900,000
(5) 農林債	151	1,970,428,751	14	198,900,000	11	129,128,314	18,226,118	154	2,040,200,437
(6) 商工債	13	538,830,478				59,245,832	2,572,720	13	479,584,646
(7) 土木債	384	42,214,619,092	41	3,910,500,000	35	3,686,717,877	380,852,664	390	42,438,401,215
(8) 公営住宅債	44	4,332,798,769	1	424,300,000	1	175,424,174	28,182,322	44	4,581,674,595
(9) 消防債	30	531,994,472	6	147,900,000	3	77,066,007	1,257,040	33	602,828,465
(10) 教育債	254	15,767,897,125	28	2,541,600,000	15	1,276,943,526	65,425,960	267	17,032,553,599
2 災害復旧債	34	353,723,007	3	9,800,000	1	51,424,076	516,004	36	312,098,931
(1) 農林債	10	49,110,694	1	4,900,000		3,868,435	37,551	11	50,142,259
(2) 土木債	21	211,324,882	2	4,900,000	1	38,327,132	389,982	22	177,897,750
(3) その他債	3	93,287,431				9,228,509	88,471	3	84,058,922
3 その他債	114	51,168,464,812	8	5,370,646,000	8	4,878,620,432	191,001,079	114	51,660,490,380
(1) 財政対策債	80	49,532,265,367	6	5,319,746,000	3	4,554,967,281	190,631,316	83	50,297,044,086
(2) 県貸付金	34	1,636,199,445	2	50,900,000	5	323,653,151	369,763	31	1,363,446,294
合 計	1,242	133,376,063,604	115	13,565,946,000	86	11,615,462,336	749,166,900	1,271	135,326,547,268

(*) 令和3年度への繰越分を除く。

(*) 令和3年度への繰越分を除く。

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

(2) 借入先別

(単位：円)

区 分	令和元年度末償還元金		令和2年度中起債額(*)		令和2年度中元利償還金			令和2年度末未償還元金	
	件数	現在 高	件数	金 額	償還件数	元 金	利 子	件数	現在 高
財務省(資金運用部資金)	25	536,178,387			4	218,583,131	10,377,589	21	317,595,256
財務省(年金資金)	2	133,668,150				14,053,013	2,733,637	2	119,615,137
財務省(財政融資資金)	201	48,286,494,557	14	7,405,830,000	16	4,354,993,884	215,038,374	199	51,337,330,673
かんぽ生命保険	20	686,026,271			2	165,169,419	3,923,209	18	520,856,852
ゆうちょ銀行	5	364,035,884				90,036,766	2,233,378	5	273,999,118
地方公共団体金融機構	213	58,867,390,866	24	4,177,516,000	5	3,651,926,273	441,472,795	232	59,392,980,593
日本政策金融公庫	97	997,565,740	2	21,500,000	1	30,775,760	14,312,183	98	988,289,980
岩手銀行	40	11,043,785,000	2	1,178,600,000	4	1,360,960,000	27,276,656	38	10,861,425,000
東北銀行	31	2,579,641,204	2	311,700,000	1	334,460,594	7,384,308	32	2,556,880,610
北日本銀行	35	4,216,307,052	2	292,400,000	2	589,784,488	10,337,539	35	3,918,922,564
みずほ銀行	1	139,200,000				20,000,000	507,326	1	119,200,000
七十七銀行	2	42,677,760				21,292,837	161,395	2	21,384,923
盛岡信用金庫	14	1,012,379,000	2	127,500,000	1	82,714,000	2,373,779	15	1,057,165,000
東北労働金庫	5	51,781,200			1	19,127,200	166,086	4	32,654,000
岩手県市町村職員共済組合	8	163,658,112			2	41,706,824	1,931,862	6	121,951,288
全国市有物件災害共済会	1	12,500,000			1	12,500,000	9,375	0	0
岩手県市町村振興協会	16	2,606,574,976			1	283,724,996	8,557,302	15	2,322,849,980
岩手県自治振興基金	29	707,803,175	1	50,900,000	5	97,465,999	277,978	25	661,237,176
岩手競馬経営改善推進基金	1	921,293,451				225,000,000	92,129	1	696,293,451
岩手県災害援護資金貸付金	2	7,102,819				1,187,152	0	2	5,915,667
合 計	748	133,376,063,604	49	13,565,946,000	46	11,615,462,336	749,166,900	751	135,326,547,268

(*) 令和3年度への繰越分を除く。

公 設 浄 化 槽 事 業 費 特 別 会 計

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	1 公設浄化槽一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	上下水道部玉山事務所			決算額	258,418 円
1	公設浄化槽一般管理事務				258,418 円
(1)	公設浄化槽一般管理事務				258,418 円
	公設浄化槽事業賦課計算等業務委託料等				214,322 円
	その他の経費（消耗品費、郵便料等）				44,096 円

款	1 公設浄化槽管理費	項	1 公設浄化槽管理費	目	2 公設浄化槽施設管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	上下水道部玉山事務所			決算額	6,250,203 円
1	公設浄化槽施設管理事務				6,250,203 円
(1)	公設浄化槽施設管理事務				6,250,203 円
	公設浄化槽を適正に維持管理するための経費				
	公設浄化槽保守点検業務委託料（125 基分）				2,737,900 円
	浄化槽法 11 条検査手数料				624,000 円
	浄化槽汚泥くみ取り手数料				1,740,094 円
	施設修繕費				894,300 円
	その他の経費（消耗品費、自動車関係等）				253,909 円

款	2	公債費	項	1	公債費	目	1	元	金
---	---	-----	---	---	-----	---	---	---	---

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 上下水道部玉山事務所 決算額 2,351,947 円

1 市債償還事務 2,351,947 円

(1) 市債償還事務 2,351,947 円

公設浄化槽事業債に係る元金の償還を行った。

<借入先別償還一覧表> (利子を含む)

(単位 円)

借入先	区分	元年度末 未償還元金	2年度中 起債額	2年度中元利償還額			2年度末 未償還元金
				元金	利子	計	
財 務 省		70,390,887	0	2,351,947	1,000,133	3,352,080	68,038,940
計		70,390,887	0	2,351,947	1,000,133	3,352,080	68,038,940

款	2	公債費	項	1	公債費	目	2	利	子
---	---	-----	---	---	-----	---	---	---	---

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 上下水道部玉山事務所 決算額 1,000,133 円

1 市債償還事務 1,000,133 円

(1) 市債償還事務 1,000,133 円

公設浄化槽事業債に係る利子の償還を行った。

農業集落排水事業費特別会計

款	2	農業集落排水施設管理費	項	1	農業集落排水施設管理費	目	1	農業集落排水施設管理費
---	---	-------------	---	---	-------------	---	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 上下水道部総務課	決算額	20,000 円
1 農業集落排水施設管理事業		20,000 円
(1) 農業集落排水施設管理事業		20,000 円
地域環境資源センター会費負担金		20,000 円

○ 経営企画課	決算額	17,485,326 円
1 農業集落排水施設管理事業		17,485,326 円
(1) 農業集落排水施設管理事業		17,485,326 円
令和元年度消費税及び地方消費税中間・確定申告額		6,407,000 円
令和2年度消費税及び地方消費税中間申告額		6,980,600 円
令和2年度農業集落排水施設使用料賦課計算等業務委託料等負担金（郵便料）		3,143,956 円
		379,978 円
施設使用料に係る還付金及び還付加算金		218,098 円
その他の経費（事務費）		355,694 円

○ 下水道施設管理課	決算額	79,697,321 円
1 農業集落排水施設管理事業		79,697,321 円
(1) 農業集落排水施設管理事業		79,697,321 円

処理施設は、太田地区、太田第二地区、上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区及び乙部第二地区の6カ所に設置されており、日常の保守点検と併せて機器の修繕を実施し正常稼動に努めた。

処理施設の稼動状況（令和2年度）

処理区分 地区名	汚 水 処 理		汚 泥 処 理	
	処 理 水 量		濃 縮 汚 泥	
	総量 (m³)	日平均 (m³)	総量 (m³)	日平均 (m³)
太 田	124,269.5	340.5	342.7	0.9
太 田 第 二	319,667.7	875.8	1,116.5	3.1
上 飯 岡	133,754.6	366.4	532.8	1.5
下 飯 岡	89,014.2	243.9	557.9	1.5
乙 部	83,694.4	229.3	129.1	0.4
乙 部 第 二	54,352.6	148.9	266.4	0.7
計	804,753.0	2,204.8	2,945.4	8.1

款	2 農業集落排水施設管理費	項	1 農業集落排水施設管理費	目	1 農業集落排水施設管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
	・ 薬剤費				940,940 円
	・ 光熱水費				21,722,943 円
	・ 施設修繕料				6,672,050 円
	・ 電報電話料				2,093,085 円
	・ 汚泥汲取手数料				24,323,140 円
	・ 委託料				23,082,840 円
	【全地区】				
	自家用電気工作物保安業務委託				692,340 円
	消防用設備保守点検業務委託				55,000 円
	マンホールポンプ保守点検業務委託				2,970,000 円
	【太田地区】				
	施設清掃業務委託				320,000 円
	【太田第二地区】				
	施設清掃業務委託				360,000 円
	廃活性炭収集運搬業務委託				93,500 円
	廃活性炭処分業務委託				66,000 円
	【上飯岡地区】				
	施設清掃業務委託				300,000 円
	【下飯岡地区】				
	施設清掃業務委託				300,000 円
	【乙部地区】				
	施設清掃業務委託				240,000 円
	【乙部第二地区】				
	施設清掃業務委託				240,000 円
	【太田地区、太田第二地区】				
	施設維持管理業務委託				5,720,000 円
	※太田第二地区の脱臭装置活性炭交換業務委託を含む				
	嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その１）				2,365,000 円
	【上飯岡地区、下飯岡地区】				
	施設維持管理業務委託				3,289,000 円
	【乙部地区、乙部第二地区】				
	施設維持管理業務委託				3,432,000 円
	【上飯岡地区、下飯岡地区、乙部地区、乙部第二地区】				
	嫌気性ろ床槽・沈砂槽清掃業務委託（その２）				2,640,000 円
	・ 原材料費				247,500 円
	・ その他事務費（消耗品、公用車関連費用等）				614,823 円

款	2 農業集落排水施設管理費	項	1 農業集落排水施設管理費	目	1 農業集落排水施設管理費
---	---------------	---	---------------	---	---------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 上下水道部玉山事務所 決算額 8,389,460 円

1 農業集落排水施設管理事業 8,389,460 円

(1) 農業集落排水施設管理事業 8,389,460 円

巻堀地区農業集落排水処理施設について、日常の保守点検を徹底し、適正な維持管理を行った。

<処理施設の稼働状況（令和2年度）>

処理区分 地 区	汚 水 処 理		汚 泥 処 理	
	処 理 水 量		濃 縮 汚 泥	
	総量 (m³)	日平均 (m³)	総量 (m³)	日平均 (m³)
巻 堀	45,340.0	124.2	90.0	0.2

・薬剤費 108,680 円

・光熱水費 2,820,062 円

・施設修繕料 708,103 円

・電報電話料 299,052 円

・汚泥くみ取り手数料 610,174 円

・委託料 3,805,367 円

【巻堀地区】

巻堀地区クリーンセンター維持管理業務委託 1,804,000 円

維持管理組合施設管理委託 178,000 円

処理施設一般用電気工作物保安業務委託 63,624 円

嫌気性ろ床槽他清掃業務委託 1,092,300 円

マンホールポンプ維持点検業務委託 352,000 円

測量及び登記等業務委託 315,443 円

・その他の経費（消耗品費、手数料等） 38,022 円

3 公債費	項	1 公債費	目	1 元	金
-------	---	-------	---	-----	---

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課 決算額 326,627,992 円

1 市債償還事務 326,627,992 円

(1) 市債償還事務 326,627,992 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る元金の償還を行った。

<借入先別償還一覧表> (利子を含む)

(単位 円)

区 分 借 入 先	令和元年度末 未償還元金	令和2年度中 起債額	令和2年度中元利償還額			令和2年度末 未償還元金
			元 金	利 子	計	
財務省	659,466,222	0	87,787,320	16,721,116	104,508,436	571,678,902
ゆうちょ銀行・ かんぽ生命保険	12,773,193	0	4,073,824	517,696	4,591,520	8,699,369
地方公営企業金融 機構	1,776,806,965	0	234,766,848	36,435,566	271,202,414	1,542,040,117
計	2,449,046,380	0	326,627,992	53,674,378	380,302,370	2,122,418,388

款	3 公債費	項	1 公債費	目	2 利	子
---	-------	---	-------	---	-----	---

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 経営企画課 決算額 53,674,378 円

1 市債償還事務 53,674,378 円

(1) 市債償還事務 53,674,378 円

平成 21 年度までに借り入れた農業集落排水事業債に係る元金の償還を行った。

*参考(3款1項1目参照)

母子父子寡婦福祉資金貸付事業費特別会計

款	1	母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	1	貸 付 費	目	1	母子福祉資金貸付費																		
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明																										
○ 子ども青少年課							決算額	61,421,415 円																		
1 母子福祉資金貸付金								61,421,415 円																		
(1) 母子福祉資金貸付金								61,421,415 円																		
母子家庭の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せて児童の福祉を増進することを目的として、母子及び父子並びに寡婦福祉法第 13 条の規定により福祉資金の貸付を行った。																										
貸付金								15,541,608 円																		
母子及び父子並びに寡婦福祉法第 37 条第 2 項の規定による償還金								32,206,441 円																		
繰出金								13,673,366 円																		
<令和 2 年度実績>																										
<table><tr><td>資 金 名</td><td>件 数 (件)</td><td>貸 付 金 額 (円)</td></tr><tr><td>事業開始資金</td><td>1</td><td>1,500,000</td></tr><tr><td>修学資金</td><td>25</td><td>10,949,608</td></tr><tr><td>就学支度資金</td><td>5</td><td>2,186,000</td></tr><tr><td>修業資金</td><td>2</td><td>906,000</td></tr><tr><td>計</td><td>33</td><td>15,541,608</td></tr></table>									資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)	事業開始資金	1	1,500,000	修学資金	25	10,949,608	就学支度資金	5	2,186,000	修業資金	2	906,000	計	33	15,541,608
資 金 名	件 数 (件)	貸 付 金 額 (円)																								
事業開始資金	1	1,500,000																								
修学資金	25	10,949,608																								
就学支度資金	5	2,186,000																								
修業資金	2	906,000																								
計	33	15,541,608																								

款	1 母子父子寡婦福祉資金貸付費	項	2 貸付事務費	目	1 母子父子寡婦福祉資金貸付事務費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	子ども青少年課				決算額 12,996,485 円
1	母子父子寡婦福祉資金貸付事務				12,996,485 円
(1)	母子父子寡婦福祉資金貸付事務				12,996,485 円
母子及び父子並びに寡婦福祉法第 13 条、第 31 条の 6、第 32 条等の規定に基づき、母子家庭の母子等に対し、当該母子等の経済的自立の助成と生活意欲の助長を図り、併せてその扶養している子の福祉を増進するため、資金を貸し付ける事業を行うための事務費である。					

国民健康保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	健康保険課					決算額 176,333,441 円
1	一般管理事務					176,333,441 円
(1)	一般管理事務					92,264,434 円
	職員給与費 (11 人)					78,891,682 円
	郵便料					926,638 円
	国保給付システム運用業務委託 (長期継続)					5,544,000 円
	盛岡市国保給付システム国保受給区分 (中学生) 追加対応改修業務委託					974,600 円
	国民健康保険事務管理システム用機器賃貸借料					2,995,080 円
	その他の経費 (事務費)					2,932,434 円
(2)	保険者事務共同電算処理事務					68,172,415 円
(3)	医療費適正化対策事業					15,896,592 円
	国保加入者の高齢化や疾病構造の変化等により年々医療費が増加している状況を踏まえ、国保事業の適正・円滑な運営の確保及び国保財政の安定化等のため、医療費適正化の推進を図った。					
	郵便料					9,328,867 円
	医療費通知作成業務委託料					6,567,725 円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 連合会負担金	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	健康保険課					決算額 33,812,600 円
1	連合会負担金					33,812,600 円
(1)	連合会負担金					33,812,600 円
	岩手県国民健康保険団体連合会負担金					33,743,300 円
	国保盛岡地区協議会負担金					69,300 円

款	1 総務費	項	2 徴税費	目	1 賦課徴収費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 208,350,038 円
1	賦課徴収事務				208,350,038 円
(1)	賦課徴収事務				149,088,648 円
	職員給与費（18人）				99,687,314 円
	委員等報酬				4,022,772 円
	職員手当（会計年度任用職員期末手当）				226,612 円
	社会保険料				687,758 円
	郵便料				7,393,780 円
	委託料				34,041,425 円
	・令和2年度国民健康保険税賦課計算業務委託				27,233,800 円
	・令和2年度オンライン資格確認等システム等整備事業委託				4,277,625 円
	・国民健康保険被保険者証と高齢受給者証の一体化対応事業委託				162,800 円
	・各証記号番号等表示変更事業委託				195,800 円
	・地方税法施行令等の一部を改正する政令に係る国保税システム改修業務委託				1,650,000 円
	・国民健康保険関連業務において住民記録システム管理運用事務等委託との同一契約が 有利であることによる執行委任				521,400 円
	その他の経費（会計年度任用職員通勤手当、事務費）				3,028,987 円
(2)	収納率向上対策事業				59,261,390 円
	国保納税推進員報酬（8人）				16,229,407 円
	職員手当（会計年度任用職員期末手当）				226,612 円
	社会保険料				2,556,436 円
	需用費				1,177,733 円
	役務費				11,861,106 円
	委託料				17,294,547 円
	・収納消込業務委託				10,036,387 円
	・盛岡市納税推進センター運営業務委託				6,171,600 円
	・公金収納消込業務委託				1,086,560 円
	収納消込・滞納管理支援システム賃貸借				7,993,750 円
	その他の経費（会計年度任用職員通勤手当、事務費）				1,921,799 円

、	1	総務費	項	3	運営協議会費	目	1	運営協議会費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	208,996 円
1	国保運営協議会事務							208,996 円
(1)	国保運営協議会事務							208,996 円
	岩手県国保運営委員協議会負担金							67,300 円
	その他の経費（事務費）							141,696 円

款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	1	一般被保険者療養給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	15,492,227,160 円
1	一般被保険者療養給付費							15,492,227,160 円
(1)	一般被保険者療養給付費							15,492,227,160 円
	一般被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。 945,669 件							

款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	2	退職被保険者等療養給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	255,010 円
1	退職被保険者等療養給付費							255,010 円
(1)	退職被保険者等療養給付費							255,010 円
	退職被保険者が医療機関でかかった医療費のうち、一部負担額を除いた額を保険者負担額として医療機関に支払った。 11 件							

款	2	保険給付費	項	1	療養諸費	目	3	一般被保険者療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	104,422,569 円
1	一般被保険者療養費							104,422,569 円
(1)	一般被保険者療養費							104,422,569 円
	医療機関を受診し医療費の全額を支払った一般被保険者に対し、保険者負担額相当分を支払った。 14,643 件							

款	2 保険給付費	項	1 療養諸費	目	5 審査支払手数料
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 46,357,392 円
1	審査支払手数料				46,357,392 円
(1)	審査支払手数料				46,357,392 円
医療機関での受診費用の請求に係る審査事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。 965,779 件					

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	1 一般被保険者高額療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 2,220,243,471 円
1	一般被保険者高額療養費				2,220,243,471 円
(1)	一般被保険者高額療養費				2,220,243,471 円
一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 29,423 件					

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	2 退職被保険者等高額療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 112,605 円
1	退職被保険者等高額療養費				112,605 円
(1)	退職被保険者等高額療養費				112,605 円
退職被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 3 件					

款	2 保険給付費	項	2 高額療養費	目	3 一般被保険者高額介護合算療養費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 2,609,494 円
1	一般被保険者高額介護合算療養費				2,609,494 円
(1)	一般被保険者高額介護合算療養費				2,609,494 円
年間の医療費が高額になった世帯に介護保険の受給者がいる場合、一般被保険者が医療機関に支払った一部負担額について、一定の基準額を超えた分の金額を支給した。 86 件					

2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	1	出産育児一時金	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	49,415,340 円
1	出産育児一時金							49,415,340 円
(1)	出産育児一時金							49,415,340 円
出産育児一時金は、被保険者が出産したときに、当該被保険者の属する世帯の世帯主に対して、404,000 円（産科医療補償制度に加入している医療機関で出産した場合は 420,000 円）支給されるもので、117 件支給した。								

款	2	保険給付費	項	4	出産育児諸費	目	2	支払手数料	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
○ 健康保険課								決算額	23,730 円
1 支払手数料									23,730 円
(1) 支払手数料									23,730 円
出産育児一時金の医療機関への直接支払制度により、支払事務を委託している国民健康保険団体連合会に対し、その手数料を支払った。 113 件									

款	2	保険給付費	項	5	葬祭諸費	目	1	葬祭給付費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
○ 健康保険課								決算額	10,110,000 円
1 葬祭給付費									10,110,000 円
(1) 葬祭給付費									10,110,000 円
葬祭給付費は、被保険者が死亡したときに、その者の葬祭を行う者に対して支給されるもので、1 件当たり 30,000 円、337 件支給した。									

款	2	保険給付費	項	6	医療費助成費	目	1	医療費助成費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課								決算額 673,739 円
1 医療費助成事務								673,739 円
(1) 医療費助成事業								673,739 円
世帯の収入が生活保護の基準最低生活費以下などの要件に該当し、一部負担金を支払ったことにより生計の維持が困難になった場合に、申請により一部負担金を助成した。 36 件								

款	3	国民健康保険事業費納付金	項	1	医療給付費納付金	目	1	一般被保険者医療給付費納付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課							決算額	4,725,932,828 円
1 一般被保険者医療給付費納付金								4,725,932,828 円
(1) 一般被保険者医療給付費納付金								4,725,932,828 円
県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち一般被保険者医療給付費分に充てたもの。								
平成 30 年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。								

款	3	国民健康保険事業費納付金	項	2	後期高齢者支援金等納付金	目	1	一般被保険者後期高齢者支援金等納付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課							決算額	1,505,074,626 円
1 一般被保険者後期高齢者支援金等納付金								1,505,074,626 円
(1) 一般被保険者後期高齢者支援金等納付金								1,505,074,626 円
県の国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち一般被保険者後期高齢者支援金等分に充てたもの。								
平成 30 年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。								

款	3	国民健康保険事業費納付金	項	3	介護納付金	目	1	介護納付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課							決算額	492,614,095 円
1 介護納付金								492,614,095 円
(1) 介護納付金								492,614,095 円
県国民健康保険特別会計において負担する国民健康保険保険給付費等交付金（市町村の保険給付費相当分を県が負担するもの）等に充てるため、市町村が県に納付する国民健康保険事業費納付金のうち介護納付金分に充てたもの。								
平成30年度国民健康保険法の一部改正により、県が国民健康保険の財政運営の責任主体として中心的な役割を担うこととされたため新設された。								

款	4	共同事業拠出金	項	1	共同事業拠出金	目	1	その他共同事業拠出金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	4,305 円
1	その他共同事業拠出金							4,305 円
(1)	その他共同事業拠出金							4,305 円
	退職者医療事業分担金							4,305 円

款	5	保健事業費	項	1	保健事業費	目	1	特定健康診査等事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課							決算額	208,216,535 円
1 特定健康診査等事業費								208,216,535 円
(1) 特定健康診査等事業費								208,216,535 円
平成 20 年度から、高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、保険者に特定健康診査等の実施が義務付けられたことから、特定健康診査及び特定保健指導を実施した。								
特定健康診査は、令和 3 年 3 月 31 日現在の年齢で 40 ～ 74 歳の国保の被保険者を対象として、18,031 人に実施した。								
委員等報酬								804,540 円
職員手当（会計年度任用職員期末手当）								139,453 円
社会保険料								138,125 円
需用費								1,525,380 円
郵便料								1,885,450 円
回線使用料								1,385,208 円
委託料								200,967,884 円
・ 特定健康診査業務委託料（個別健診）								171,842,880 円
・ 特定健康診査業務委託料（集団検診）								2,915,880 円
・ 特定健康診査業務委託料（人間ドック併用実施）								13,358,600 円
・ 国保連特定健康診査等データ管理業務委託料								3,910,420 円
・ 成人受診検討作成業務委託料（特定健診分）								1,543,704 円
・ 特定健康診査受診率向上対策業務委託								7,396,400 円
その他の経費（会計年度任用職員通勤手当、事務費）								1,370,495 円

款	5	保健事業費	項	1	保健事業費	目	2	保健事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	23,776,820 円
1	保健事業							23,776,820 円
(1)	人間ドック健康診断事業							15,105,400 円

款	5	保健事業費	項	1	保健事業費	目	2	保健事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
保健事業の一環として疾病の早期発見、健康の保持増進を図るため、国保の被保険者が人間ドックにより健康診断を受けた場合に、その経費の一部を助成した。 男 644 人・女 687 人 計 1,331 人								
健康診断実施委託料								15,105,400 円
(2)	訪問保健指導事業							8,671,420 円
診療報酬明細書等から同一疾患で数ヶ所に渡り治療を受けている者や同一疾患で月 15 日以上通院している者及び生活習慣病（糖尿病）等で治療中の者を把握して保健師による訪問指導を行っている。また、健康教室を行い健康維持に関するスキルを習得させることにより重症化を予防し、併せて医療費の抑制、適正化を図った。								
訪問指導保健師報酬（3 人）								7,007,316 円
職員手当（会計年度任用職員期末手当）								285,489 円
社会保険料								1,081,001 円
報償費								43,750 円
その他事務費（会計年度任用職員通勤手当、事務費）								253,864 円

款	6	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	基金積立金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課							決算額	266,376 円
1 国民健康保険事業財政調整基金積立金								266,376 円
(1) 国民健康保険事業財政調整基金積立金								266,376 円
国民健康保険事業に係る経費に不足を生じた場合の財源に充てるため、国民健康保険事業財政調整基金に積み立てた。								

款	7 諸 支 出 金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 一般被保険者保険税還付金	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明						
○	健康保険課					決算額 33,693,327 円
1	一般被保険者保険税還付金					33,693,327 円
(1)	一般被保険者保険税還付金					33,693,327 円
	医療給付費分					23,278,463 円
	後期高齢者支援金分					6,954,587 円
	介護納付金分					3,460,277 円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 退職被保険者等保険税還付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 115,341 円
1	退職被保険者等保険税還付金				115,341 円
(1)	退職被保険者等保険税還付金				115,341 円
	医療給付費分				98,691 円
	後期高齢者支援金分				8,505 円
	介護納付金分				8,145 円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	3 償 還 金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 24,988,234 円
1	償還金				24,988,234 円
(1)	償還金				24,988,234 円
	・ 令和元年度国民健康保険保険給付費等交付金（普通交付金）の返還				24,972,234 円
	・ 特別交付金（特別調整交付金分）の返還				16,000 円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	4 一般被保険者還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 466,361 円
1	一般被保険者還付加算金				466,361 円
(1)	一般被保険者還付加算金				466,361 円
	医療給付費分				465,255 円
	介護納付金分				1,106 円

款	7 諸支出金	項	1 償還金及び還付加算金	目	5 退職被保険者等還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	健康保険課				決算額 41,229 円
1	退職被保険者等還付加算金				41,229 円
(1)	退職被保険者等還付加算金				41,229 円
	医療給付費分				41,229 円

介護保険費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 219,373,511 円
1	一般管理事務				219,373,511 円
(1)	一般管理事務				165,108,164 円
	職員給与費等				164,724,800 円
	その他事務費				383,364 円
(2)	給付事務				13,955,627 円
	電算処理業務委託料				9,017,635 円
	高額介護サービス費基本情報作成処理、国保連データ送受信処理等				
	その他事務費				4,937,992 円
	郵便料、消耗品費等				
(3)	介護保険システム整備事業				40,309,720 円
	委託料				11,931,700 円
	介護保険制度改正に伴うシステム改修等				
	介護保険事務処理システム等賃貸借料				28,378,020 円

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	2 運営協議会費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	介護保険課				決算額 11,000 円
1	運営協議会事務				11,000 円
(1)	運営協議会事務				11,000 円
	介護保険事業の運営に関する重要事項を調査審議する盛岡市介護保険運営協議会に係る一般経費				
	(開催日：令和2年7月16日(書面)、令和3年2月10日(書面))				
	事務費				11,000 円

款	1 総務費	項	2 徴収費	目	1 割賦徴収費
---	-------	---	-------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	44,634,203 円
1 賦課徴収事務		44,634,203 円
(1) 被保険者証発行事務		2,419,348 円
電算処理業務委託料		1,938,200 円
資格管理業務委託料等		
その他の経費		481,148 円
(2) 賦課徴収事務		42,214,855 円
介護保険料の賦課及び徴収の事務を行った。65 歳以上の第 1 号被保険者に対して介護保険料の賦課徴収を行うとともに、納付の機会を拡大するため「ゆうちょ銀行」からの納付の実施や滞納者に対しては納税相談及び納税推進センターによる電話催告を行い、収納率の向上に努めた。		
電算処理業務委託料		24,765,706 円
特別徴収納付・口座振替システムバッチ処理業務		20,418,540 円
電話催告業務・公金収納消込業務、収納消込業務（執行委任）		4,347,166 円
役務費		8,239,157 円
郵便料		6,867,720 円
銀行口座振替手数料		88,022 円
コンビニ収納代行手数料、特別徴収経由事務に係る市町村手数料、		1,283,415 円
ゆうちょ銀行口座振替手数料（執行委任）		
賃借料		8,947,592 円
その他の経費		262,400 円

【賦課件数】

特別徴収	普通徴収	合 計
75,387 件	10,000 件	85,387 件

（※特別徴収と普通徴収の併徴件数（人数）をそれぞれ含む。）

【保険料の収納状況】（令和 3 年 5 月 31 日現在）

令和 2 年度	調定額 (A)	収入済額 (B)	不納欠損額 (C)	収入未済額 (A-B+D-C)	収入済額中 還付未済額 (D)	収納率 (B/A)
合 計	5,744,150,800 円	5,638,638,308 円	38,734,600 円	74,393,800 円	7,615,908 円	98.16%
現 年 度 分	5,655,106,700 円	5,624,751,300 円	0 円	37,726,800 円	7,371,400 円	99.46%
特別徴収	5,162,840,300 円	5,169,458,300 円	0 円	0 円	6,618,000 円	100.13%
普通徴収	492,266,400 円	455,293,000 円	0 円	37,726,800 円	753,400 円	92.49%
滞納繰越分	89,044,100 円	13,887,008 円	38,734,600 円	36,667,000 円	244,508 円	15.60%

款	1 総 務 費	項	3 介護認定審査会費	目	1 介護認定審査会費
---	---------	---	------------	---	------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課 決算額 67,384,721 円

1 介護認定審査会事務 67,384,721 円

(1) 介護認定審査会事務 67,384,721 円

要介護（要支援）認定申請の受付を行い、主治医意見書を作成依頼し、介護認定審査会の運営及び要介護（要支援）認定を行った。

介護認定審査会委員報酬 13,670,000 円

主治医意見書作成料 47,192,200 円

郵便料 5,421,245 円

その他事務費 1,101,276 円

【主治医意見書作成状況】

区 分	在 宅		施 設		初診料等	合 計
	新 規	継 続	新 規	継 続		
件数	3,390 件	3,665 件	2,250 件	764 件	0 件	10,069 件
金額	18,645,000 円	16,126,000 円	9,900,000 円	2,521,200 円	0 円	47,192,200 円

【被保険者の状況】

(令和3年3月31日現在)

推計人口（A）	第1号被保険者数（B）	高齢化率（B／A×100）	認定割合
289,399 人	80,077 人	27.7%	20.8%

*推計人口は平成27年度の国勢調査による数値に毎月の異動分を増減したものである。

【要介護（要支援）認定者数】

(令和3年3月31日現在)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
第1号被保険者	2,005 人	2,148 人	3,546 人	3,025 人	2,021 人	2,048 人	1,473 人	16,266 人
第2号被保険者	39 人	59 人	70 人	85 人	45 人	41 人	37 人	376 人
総 数	2,044 人	2,207 人	3,616 人	3,110 人	2,066 人	2,089 人	1,510 人	16,642 人

【介護認定審査会の開催状況】

開 催 回 数	254 回
審 査 判 定 件 数	9,948 件

款	1	総務費	項	3	介護認定審査会費	目	2	認定調査等費
---	---	-----	---	---	----------	---	---	--------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	57,998,030 円
1 認定調査等事務		57,998,030 円
(1) 認定調査等事務		57,998,030 円
要介護（要支援）認定のための訪問調査を行った。		
介護支援専門員人件費		31,626,450 円
要介護認定調査業務委託料		23,659,473 円
その他事務費		2,712,107 円
※郵便料、調査に係る旅費等		

【認定調査の状況】

委託調査	在 宅	施 設	合 計
件 数	10,099 件	677 件	10,776 件
委託金額	22,616,573 円	1,042,900 円	23,659,473 円

直営調査	在 宅	施 設	合 計
件 数	2,351 件	1,015 件	3,366 件

款	1	総務費	項	4	趣旨普及費	目	1	趣旨普及費
---	---	-----	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 介護保険課	決算額	2,351,877 円
1 趣旨普及事務		2,351,877 円
(1) 趣旨普及事務		2,351,877 円
パンフレットの配布等による介護保険制度の趣旨普及を行った。		
パンフレット印刷・購入費		2,013,000 円
その他の経費		338,877 円

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	1	居宅介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	11,286,198,297 円
1 居宅介護サービス給付費								11,286,198,297 円
(1) 居宅介護サービス給付費								11,286,198,297 円
指定居宅介護サービス事業者に、要介護者に行った居宅介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	3	施設介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	7,309,065,435 円
1 施設介護サービス給付費								7,309,065,435 円
(1) 施設介護サービス給付費								7,309,065,435 円
介護保険施設に入所している要介護者に行われる施設サービスについて施設介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	5	居宅介護福祉用具購入費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	26,932,744 円
1 居宅介護福祉用具購入費								26,932,744 円
(1) 居宅介護福祉用具購入費								26,932,744 円
在宅の要介護者が福祉用具を購入した場合、居宅介護福祉用具購入費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	6	居宅介護住宅改修費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	42,098,021 円
1 居宅介護住宅改修費								42,098,021 円
(1) 居宅介護住宅改修費								42,098,021 円
在宅の要介護者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、居宅介護住宅改修費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	7	居宅介護サービス計画給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							1,360,771,658 円	
1 居宅介護サービス計画給付費							1,360,771,658 円	
(1) 居宅介護サービス計画給付費							1,360,771,658 円	
在宅の要介護者が指定居宅介護支援事業者の行う指定居宅介護支援を受けた場合、居宅介護サービス計画費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	1	介護サービス等諸費	目	9	地域密着型介護サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	3,613,310,829 円
1 地域密着型介護サービス給付費								3,613,310,829 円
(1) 地域密着型介護サービス給付費								3,613,310,829 円
要介護者が指定地域密着型サービス事業者から指定地域密着型サービスを受けた場合、地域密着型介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	1	介護予防サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	455,412,369 円
1 介護予防サービス給付費								455,412,369 円
(1) 介護予防サービス給付費								455,412,369 円
指定介護予防サービス事業者に、要支援者に行った介護予防サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	3	介護予防福祉用具購入費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	6,082,496 円
1 介護予防福祉用具購入費								6,082,496 円
(1) 介護予防福祉用具購入費								6,082,496 円
在宅の要支援者が特定福祉用具を購入した場合、介護予防福祉用具購入費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	4	介護予防住宅改修費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	21,598,886 円
1 介護予防住宅改修費								21,598,886 円
(1) 介護予防住宅改修費								21,598,886 円
在宅の要支援者が手すりの取付け等の住宅改修を行った場合、介護予防住宅改修費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	5	介護予防サービス計画給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	81,498,988 円
1 介護予防サービス計画給付費								81,498,988 円
(1) 介護予防サービス計画給付費								81,498,988 円
要支援者が指定介護予防支援事業者から介護予防支援を受けた場合、介護予防サービス計画給付費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	2	介護予防サービス等諸費	目	7	地域密着型介護予防サービス給付費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	27,634,036 円
1 地域密着型介護予防サービス給付費								27,634,036 円
(1) 地域密着型介護予防サービス給付費								27,634,036 円
要支援者が指定地域密着型介護予防サービス事業者から指定地域密着型介護予防サービスを受けた場合、地域密着型介護予防サービス給付費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	3	その他諸費	目	1	審査支払手数料
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	29,314,250 円
1 審査支払手数料								29,314,250 円
(1) 審査支払手数料								29,314,250 円
サービス事業者からの給付費の請求について、審査及び支払いを委託している岩手県国民健康保険団体連合会に対して支払った。								

款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	1	高額介護サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	693,475,175 円
1 高額介護サービス費								693,475,175 円
(1) 高額介護サービス費								693,475,175 円
要介護者が介護サービスに対して支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	4	高額介護サービス等費	目	2	高額介護予防サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	700,217 円
1 高額介護予防サービス費								700,217 円
(1) 高額介護予防サービス費								700,217 円
要支援者が介護予防サービスに対し支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護予防サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	5	高額医療合算介護サービス等費	目	1	高額医療合算介護サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	79,441,509 円
1 高額医療合算介護サービス費								79,441,509 円
(1) 高額医療合算介護サービス費								79,441,509 円
要介護者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	5	高額医療合算介護サービス等費	目	2	高額医療合算介護予防サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	268,710 円
1 高額医療合算介護予防サービス費								268,710 円
(1) 高額医療合算介護予防サービス費								268,710 円
要支援者が介護保険サービスを利用した際の自己負担額及び医療費の自己負担額の合算が一定の上限額（年額）を超えた場合、高額医療合算介護予防サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	6	特定入所者介護サービス等費	目	1	特定入所者介護サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	741,920,339 円
1 特定入所者介護サービス費								741,920,339 円
(1) 特定入所者介護サービス費								741,920,339 円
要介護者が施設サービス、短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び居住費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護サービス費を支給した。								

款	2	保険給付費	項	6	特定入所者介護サービス等費	目	3	特定入所者介護予防サービス費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	1,023,427 円
1 特定入所者介護予防サービス費								1,023,427 円
(1) 特定入所者介護予防サービス費								1,023,427 円
要支援者が短期入所生活介護又は短期入所療養介護を利用した場合に、食費及び滞在費の負担が低所得者の方にとって過重な負担とならないよう、所得に応じた負担限度額を設けて負担軽減のために特定入所者介護予防サービス費を支給した。								

款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費	目	1	第1号訪問事業
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	116,790,845 円
1 第1号訪問事業								116,790,845 円
(1) 訪問介護事業								116,790,845 円
平成30年度に長寿社会課から介護保険課に移管								
介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）が指定事業者から介護予防訪問介護相当の訪問型サービスを受けた場合、訪問型サービス給付費を支給した。								
○ 長寿社会課							決算額	83,010 円
1 第1号訪問事業								83,010 円
(1) 訪問型サービスB事業								83,010 円
要支援1・2及び日常生活動作の低下が認められた人（事業対象者）にホームヘルパーが行うことのできない庭の草取りや雪かき、家屋の小修繕等も可能な、住民の支え合いによる訪問型サービスを提供した。								
件 名			利用人数（人）			延べ利用回数（回）		
住民支え合い型訪問サービス			36			115		
補助金								83,010 円

款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費	目	2	第1号通所事業
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	312,022,812 円
1 第1号通所事業								312,022,812 円
(1) 通所介護事業								312,022,812 円
平成30年度に長寿社会課から介護保険課に移管								
介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）が指定事業者から介護予防通所介護相当の通所型サービスを受けた場合、通所型サービス給付費を支給した。								
○ 長寿社会課							決算額	1,801,552 円
1 第1号通所事業								1,801,552 円
(1) 通所型サービスC事業								1,801,552 円
基本チェックリスト該当者で、介護予防ケアマネジメントの結果、本事業の提供により改善が見込まれるとされた65歳以上の者に、概ね3箇月を1期間として通所型の複合型介護予防プログラムを実施した。								
※複合型介護予防プログラム：運動器の機能向上に関するプログラムを基本とし、栄養改善や口腔機能の向上に関する指導を含めた複合的な介護予防プログラム。								
		区 分		複合型介護予防プログラム（人）				
		参加実数		30				
		参加延べ数		278				
		送迎利用実数		30				
		送迎利用延べ数		523				
消耗品費								59,922 円
委託料								1,741,630 円

款	3	地域支援事業費	項	1	介護予防・生活支援サービス事業費	目	3	介護予防ケアマネジメント事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 介護保険課							決算額	59,475,704 円
1 介護予防・生活支援サービス事業								59,475,704 円
(1) 介護予防ケアマネジメント事業								59,475,704 円
平成 30 年度に長寿社会課から介護保険課に移管								
介護保険の要支援者及びこれに準ずるもの（事業対象者）に対して、介護予防ケアマネジメントを実施した。								
○ 長寿社会課							決算額	714,120 円
1 介護予防ケアマネジメント事業								714,120 円
(1) 介護予防ケアマネジメント事業								714,120 円
事業に必要なシステムの保守管理業務の委託を行った。								
委託料								714,120 円

款	3	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費				
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明												
○ 長寿社会課							決算額	12,572,566 円				
1 一般介護予防事業								12,572,566 円				
(1) 介護予防普及啓発事業								12,129,510 円				
地域の高齢者が、介護予防活動に主体的に参加する意識を育成するため介護予防講演会を開催した。また、啓発用のリーフレットや、在宅福祉サービスの普及・啓発のためのリーフレットを作成した。												
消耗品費								944,204 円				
介護予防普及啓発パンフレット等購入												
印刷製本費								564,214 円				
介護予防普及啓発リーフレット、広報、介護予防手帳												
複写機使用料								120,932 円				
機械器具借上料								57,567 円				
ア 一般介護予防事業対象者介護予防教室								1,760,000 円				
地域包括支援センター及び介護支援センターを中心に、地区福祉推進会のエリア単位で、認知症の予防啓発の事業と介護予防啓発の事業を行った。												
<table><tr><td>開催延べ回数（回）</td><td>参加者延べ人数（人）</td></tr><tr><td>817</td><td>12,588</td></tr></table>									開催延べ回数（回）	参加者延べ人数（人）	817	12,588
開催延べ回数（回）	参加者延べ人数（人）											
817	12,588											
委託料								1,760,000 円				
イ 介護予防普及啓発講演会								15,200 円				
介護予防全般について広く市民に啓発する講演会を開催した。												
<table><tr><td>会 場</td><td>参加者数（人）</td></tr><tr><td>盛岡劇場</td><td>84</td></tr></table>									会 場	参加者数（人）	盛岡劇場	84
会 場	参加者数（人）											
盛岡劇場	84											
報償費								15,200 円				
ウ 元気はなまる教室								2,452,264 円				
体育指導員（健康運動指導士・レク指導員等）による講話、健康体操、簡単な体力測定を実施し、介護予防に対する意識啓発を図った。												
消耗品費								191,614 円				
郵便料								10,777 円				
◎ 直営型元気はなまる筋力アップ教室												
体育指導員による筋力向上のための講話と実技、歯科衛生士・管理栄養士による口腔機能の向上・栄養改善についての講話を実施した。												

款	3	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費
---	---	---------	---	---	-----------	---	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

会 場	参加者数(人)
青山地区活動センター	200
永井地域交流活性化センター	324
パルクアベニュー川徳	213
計	737

報償費

368,000 円

◎ 委託型元気はなまる筋力アップ教室

体育指導員による筋力向上のための講話と実技を実施した。

会 場	参加者数(人)
市内 10 会場	677

委託料

1,881,873 円

エ 介護予防健康相談事業

14,735 円

介護予防健康相談事業関係薬品代等

14,735 円

オ 盛岡ゆうゆう大学開催事業

5,423,576 円

市内に住む 60 歳以上の高齢者を対象に生きがいを共感できる学習の場として、「盛岡ゆうゆう大学開催事業」を実施した。

学生数(人)	地域校(校)	特別講座 (講座)	講座回数(回)	
			ラジオ講座(本校・特別)	地域校
796	23	1	5(放送 11)	各校 5

運営業務委託料

706,532 円

会計年度任用職員報酬

2,109,685 円

報償費

1,781,500 円

盛岡ゆうゆう大学講師謝金等

賞賜金

86,295 円

卒業記念品等

印刷製本費

411,620 円

消耗品費

311,312 円

郵便料

16,632 円

カ 介護予防太極拳・介護予防ヨガ教室

776,818 円

老人福祉センター等で太極拳、ヨガ指導員による介護予防太極拳、ヨガを実施し、高齢者の運動機能の低下防止・改善を図った。

款	3	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費
---	---	---------	---	---	-----------	---	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

◎ 介護予防太極拳教室

通年教室（2か所）（回）	延べ参加者数（人）
38	542

委託料 388,400 円

◎ 介護予防ヨガ教室

通年教室（2か所）（回）	延べ参加者数（人）
38	611

委託料 388,418 円

(2) 地域介護予防活動支援事業 148,406 円

ア 介護予防ボランティア養成・スキルアップ研修 98,359 円

介護予防ボランティア養成講座を受講し、修了した者を介護予防ボランティアとして登録。介護予防の普及啓発のための地域のリーダーとして必要な知識を深めながら活動を行うことにより、介護予防事業の充実及び普及啓発を図った。

件 名	人数（人）
ボランティア登録者	67
うち新規ボランティア	24

※1コース6日間の養成講座を実施。

報償費 60,200 円

消耗品費 29,759 円

ボランティア活動保険 8,400 円

イ シルバーリハビリ体操推進事業 50,047 円

住民主体の通いの場の充実と、高齢者の「活動」と「参加」の促進を図るため、岩手県シルバーリハビリ体操指導者養成講習会を開催し、体操指導を通じて地域の通いの場づくりを行うボランティア（シルバーリハビリ体操指導者）を養成した。

養成講習会（回）	養成数（人）
1	15

※講習会は6日間1コースで岩手県が主催する。

消耗品費 29,157 円

郵便料 17,890 円

ボランティア活動保険 3,000 円

体操を実施している通いの場（箇所）	22
-------------------	----

款	3	地域支援事業費	項	2	一般介護予防事業費	目	1	一般介護予防事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
(3) 地域リハビリテーション活動支援事業							294,650 円	
ア 通いの場へのリハビリテーション等専門職派遣							61,250 円	
「シルバーリハビリ体操」に取り組む通いの場にリハビリ専門職を派遣し、参加者の効果測定や、シルバーリハビリ体操指導者（住民ボランティア）へ助言・指導を行った。								
リハビリ専門職がシルバーリハビリ体操指導者へのフォローアップ研修（実技指導や体力測定方法の研修）を行い、体操の平準化と、より安全で効果的な体操プログラムについて指導した。								
派遣回数（回）			派遣人数（人）					
			理学療法士		作業療法士			
4			4		3			
報償費							61,250 円	
イ 自立支援型地域ケア会議への専門職派遣							233,400 円	
介護支援専門員のケアマネジメント向上のため、地域ケアマネジメント会議（自立支援型）へ専門職を派遣し、多職種によるケアプランの検討を行った。								
会議開催回数（回）			派遣人数（人）					
6			30					
報償費							233,400 円	
○ 健康福祉課							決算額	475,191 円
1 一般介護予防事業							475,191 円	
(1) 介護予防普及啓発事業							475,191 円	
高齢者の食生活の改善を支援するとともに、介護予防のための通いの場を充実させ、社会参加を促すための教室を開催した。								
報償費							15,420 円	
委託料							450,370 円	
その他の経費（消耗品費）							9,401 円	
区 分			開催数（回）		参加延人数（人）			
食生活改善		高齢者栄養教室		2		14		
介護予防		元気はなまる教室		21		170		

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	1	総合相談事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 長寿社会課							決算額	280,365,287 円
1 総合相談事業								280,365,287 円
(1) 総合相談事業								280,365,287 円
ア 包括的支援事業業務委託								279,745,308 円
高齢者が要介護状態となることを予防し、可能な限り地域で自立した日常生活を送ることができるように支援するため、包括的支援事業を地域包括支援センターに委託した。								
			委託先事業所		設置数（箇所）		相談件数（件）	
			社会福祉法人及び医療法人等		19		21,628	
							・委託料	279,745,308 円
イ 地域包括支援センター運営協議会								153,600 円
地域包括支援センターが中立・公正に運営され、その業務が効果的に実施されるための手法などについて協議した。								
			件 名		開催回数（回）		延べ出席者数（人）	
			地域包括支援センター運営協議会		3		26	
							・委員等報酬	153,600 円
ウ 地域包括支援センター職員研修等								45,690 円
自立支援型のケアマネジメント、精神疾患のある高齢者への対応、地域包括ケアシステムをテーマに、地域包括支援センター職員研修会及び介護予防・日常生活支援総合事業に係るケアマネジメント研修会を実施した。								
							報償費（研修会講師謝金）	22,800 円
							費用弁償（研修会講師費用弁償）	22,890 円
エ 地域包括支援センター衛生用品の購入								420,689 円
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各地域包括支援センターにて利用する衛生用品を購入した。								
							消耗品費	420,689 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	2	権利擁護事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 長寿社会課							決算額	45,600 円
1 権利擁護事業費								45,600 円
(1) 権利擁護事業								45,600 円
高齢者が地域において尊厳ある生活を維持することができるよう、高齢者の権利擁護や高齢者虐待の早期発見、予防、養護者支援等適切な相談支援を行うために、地域包括支援センターの職員等関係者を対象とした高齢者権利擁護・虐待防止研修会を開催し、事例検討、情報交換、研修等を行うことにより、その資質の向上を図った。								
報償費								
高齢者権利擁護・虐待防止研修会講師謝金								45,600 円
件 名			開催回数（回）			延参加人数（人）		
高齢者権利擁護・虐待防止研修会			8			217		

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	3	任意事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	地域福祉課						決算額	3,513,990 円
1	任意事業							3,513,990 円
(1)	任意事業							3,513,990 円
盛岡市社会福祉協議会が行う地域支え合いマップの作成支援やふれあいサロンの立ち上げの支援のほか、地域における高齢者の見守り活動（シルバーメイト事業）などを推進するため、ふれあいのまちづくり事業に補助金を交付した。								
	ふれあいのまちづくり事業補助							3,513,990 円
○	介護保険課						決算額	595,017 円
1	任意事業							595,017 円
(1)	任意事業							595,017 円
介護保険事業の運営の安定化及び被保険者の地域における自立した日常生活の支援のため必要な事業を行った。								
	介護保険電算システム処理業務委託料（介護給付費費用適正化業務）							187,055 円
	パンフレット印刷製本費							407,962 円
○	長寿社会課						決算額	50,904,177 円
1	任意事業							50,904,177 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	3	任意事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
(1)		任意事業					50,904,177 円	
地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を維持していくことができるようにするために、配食サービス事業、紙おむつ支給事業等の在宅福祉サービスを提供した。								
ア		家族介護支援事業					15,449,431 円	
◎		家族介護者リフレッシュ事業					951,500 円	
在宅で常時介護を要する高齢者や認知症の高齢者等を介護する家族が、介護の技術や知識を高め、介護体験の情報交換を通じて、心身をリフレッシュすることにより、介護負担の軽減を図った。								
委託事業者は、盛岡市社会福祉協議会、各地域包括支援センターである。								
			件 名		実施回数（回）		延利用者数（人）	
			家族介護者リフレッシュ事業		13		95	
		委託料					951,500 円	
◎		家族介護慰労金支給事業					200,000 円	
在宅で要介護者の介護にあたる家族に慰労金を支給し、介護家族の身体的、精神的及び経済的負担を軽減し、在宅生活の継続及び向上を図った。								
		件数（件）		金額（円）				
		2		200,000				
		扶助費					200,000 円	
◎		介護教室・医療保健講座開催事業					784,341 円	
地区福祉推進会ごとに介護教室・医療保健講座を開催した。								
		開催委託料					784,341 円	
◎		紙おむつ支給事業					13,513,590 円	
在宅の寝たきり高齢者に対し、紙おむつを支給することにより、介護者の負担の軽減を図った。								
			件 名		延利用者数（人）		延支給枚数（枚）	
			在宅ねたきり高齢者等紙おむつ支給事業		7,587		410,685	
		委託料					13,513,590 円	
イ		成年後見制度利用支援事業					3,437,427 円	
		普及啓発広報紙面買取					130,976 円	
		後見申立用印紙代					83,000 円	
		後見申立用切手代					44,751 円	
		後見申立用診断書料					107,700 円	
		後見人報酬					3,071,000 円	

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	3	任意事業費
---	---	---------	---	---	---------------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

ウ 認知症サポーター等養成事業 371,134 円

◎ 認知症サポーター養成事業 305,154 円

認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、認知症に関する正しい知識を持ち、地域や職域において認知症の人や家族を支援する認知症サポーターの養成を行った。

消耗品費 288,110 円

郵便料 15,024 円

運搬料 2,020 円

◎ 認知症サポーターステップアップ研修会 15,200 円

活動意欲のあるサポーターが、具体的イメージを持って認知症の人とその家族の支援に携わることができるよう、研修会を開催した。

報償費 15,200 円

◎ 認知症講演会 50,780 円

認知症に関する正しい知識を普及・啓発するため、認知症に関する講演会を開催した。

会 場	参加者数（人）
盛岡劇場	84

報償費 13,200 円

費用弁償 7,900 円

消耗品費 29,680 円

エ 地域自立生活支援事業 31,646,185 円

◎ シルバーハウジング事業 1,826,363 円

市営月が丘アパートに整備している高齢者世話付住宅に入居中の高齢者に生活援助員を派遣し、緊急時の対応等のサービスを提供し、自立して安全かつ快適な生活を送れるよう支援した。

件 名	利用世帯数（世帯）
シルバーハウジング事業	27

委託料 1,826,363 円

◎ 配食サービス事業 21,430,350 円

概ね 65 歳以上のひとり暮らし又は高齢者世帯で、食事の調理が困難な者に対し、食事の宅配と安否の確認を行った。

委託料 21,430,350 円

◎ 高齢者地域生活サポート事業 8,389,472 円

通報用装置を用いて、ひとり暮らし高齢者の緊急時の対応及び安否確認を行った。

委託料 8,150,794 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	3	任意事業費	
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明									
支援センター 308,000 円、民間委託 7,842,794 円									
通報受信用電話回線基本料金									238,678 円
○ 健康福祉課									決算額 20,770 円
1 任意事業									20,770 円
(1) 任意事業									20,770 円
在宅で長期にわたって寝たきり等の生活をしている高齢者に対して紙おむつを支給することにより、介護者の軽減を図った。									
委託料									20,770 円
委託先			利用者数（人）			支給枚数（枚）			
盛岡市社会福祉協議会			2			240			

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	4	在宅医療・介護関連推進事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 長寿社会課							決算額	21,000,000 円
1 在宅医療・介護連携推進事業								21,000,000 円
(1) 在宅医療・介護連携推進事業								21,000,000 円
地域において、医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、看護師、介護職員、行政等の多職種の職員が協働して在宅療養者に対する医療介護の連絡体制を構築するため、委員会の開催、介護職員向けの研修会、市民向けの出前講座等を実施した。								
・委託料								21,000,000 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	5	生活支援体制整備事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	長寿社会課						決算額	43,886,274 円
1	生活支援体制整備事業							43,886,274 円
(1)	生活支援体制整備事業							43,886,274 円

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	5	生活支援体制整備事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
ア 生活支援コーディネーター 地域の支え合いのしくみづくりを推進するため、高齢者の生活支援に関する全市的な課題を取り扱う第1層生活支援コーディネーター及び、各地域での課題を取り扱う第2層生活支援コーディネーターを配置した。 ・委託料 43,713,474 円 イ 地域ケア推進会議 地域包括ケアシステム構築のため、高齢者の生活支援に関する全市的な課題について検討する地域ケア推進会議を実施した。 ・報償費 172,800 円								

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	6	認知症総合支援事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 長寿社会課 決算額 16,356,246 円 1 認知症総合支援事業 16,356,246 円 (1) 認知症初期集中支援推進事業 13,356,635 円 ア 認知症普及啓発 130,867 円 認知症についての正しい知識と認知症の方を地域で支えることの大切さを理解してもらい、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指すため、普及・啓発を行った。 広報もりおか認知症特集号の掲載料 130,867 円 イ 認知症初期集中支援チーム 6,037,797 円 認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域のよい環境で暮らし続けられるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を平成28年4月に設置。また、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置し、相談支援を行った。 認知症初期集中支援チーム員報酬 4,980,168 円 社会保険料 767,788 円 旅費（認知症初期集中支援チーム員研修、訪問交通費） 71,990 円 消耗品費 13,971 円 複写機使用料 60,000 円 機械器具借上料（パソコン） 143,880 円 ウ 認知症支援ネットワーク会議 86,400 円 認知症になっても、住み慣れた地域で尊厳ある暮らしができるようにするため、また、認知症予防を啓発するために、関係各機関から運営委員を推薦してもらい、対策を検討した。 報償費 86,400 円								

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	6	認知症総合支援事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
エ もの忘れ検診							7,101,571 円	
65 歳以上の希望者を対象として、認知症の早期診断・早期対応を目的に、認知機能とうつ症状に関する問診を実施し、必要時精密検査医療機関を紹介した。								
委託料（検診実施、検診票設計、受診券作成、システム保守）							6,444,659 円	
消耗品費							124,694 円	
印刷製本費（もの忘れ検診票、もの忘れ検診紹介状）							211,860 円	
郵便料							48,198 円	
機械器具借上料（もの忘れ検診データ処理機器リース）							272,160 円	
(2) 認知症地域支援・ケア向上事業							2,999,611 円	
医療機関、介護サービス事業所等の連携支援や、認知症の方やその家族を支援する相談業務を行う認知症地域支援推進員と、認知症初期集中支援チームへの医学的見地からの助言や関係機関との調整を行う認知症サポート医を配置した。								
認知症地域支援推進員報酬							2,312,637 円	
社会保険料							340,416 円	
認知症サポート医報償費							240,000 円	
旅費（認知症地域支援推進員現任者研修旅費・訪問交通費）							67,090 円	
機械器具借上料（パソコン）							39,468 円	

款	3	地域支援事業費	項	3	包括的支援事業・任意事業費	目	7	地域ケア会議推進事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 長寿社会課							決算額	200,000 円
1 地域ケア会議推進事業								200,000 円
(1) 地域ケア会議推進事業								200,000 円
地域ケア会議において検討された地域課題の解決に向けた取組を行う地区福祉推進会に、補助金を交付した。								
・ 補助金								200,000 円

款	3	地域支援事業費	項	4	その他諸費	目	1	審査支払手数料
---	---	---------	---	---	-------	---	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	介護保険課	決算額	2,528,840 円
1	審査支払手数料		2,528,840 円
(1)	審査支払手数料		2,528,840 円

サービス事業者からの給付費の請求について、審査及び支払いを委託している岩手県国民健康保険団体連合会に対して支払った。

款	3	地域支援事業費	項	5	高額介護予防サービス費	目	1	高額介護予防サービス費
---	---	---------	---	---	-------------	---	---	-------------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	介護保険課	決算額	704,310 円
1	高額介護予防サービス費		704,310 円
(1)	高額介護予防サービス費		704,310 円

新しい総合事業において、要支援者が現行相当のサービスに対し支払った自己負担額が一定の上限額を超えた場合、高額介護予防サービス費を支給した。

款	4	基金積立金	項	1	基金積立金	目	1	基金積立金
---	---	-------	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○	介護保険課	決算額	273,680 円
1	基金積立金		273,680 円
(1)	介護給付費準備基金積立金		273,680 円

介護給付費準備基金は、介護保険事業計画期間における財政の均衡を保つことを目的に創設したもので、保険料収納額の内、給付費支払いの負担分を差し引いた残額及び積立て済みの基金から生じる預金利息について積立てを行うもの。

款	5 諸 支 出 金	項	1 償還金及び還付加算金	目	1 第1号被保険者保険料還付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 介護保険課					決算額 5,038,000 円
1 第1号被保険者保険料還付金					5,038,000 円
(1) 第1号被保険者保険料還付金					5,038,000 円
過年度に係る保険料の過誤納に伴う還付金を支出した (306 件)。					

款	5 諸 支 出 金	項	1 償還金及び還付加算金	目	2 償 還 金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 介護保険課			決算額 577,496,562 円		
1 償還金			577,496,562 円		
(1) 償還金			577,496,562 円		
令和元年度の国、県から交付された負担金について、確定額を超える額が市に交付されたことから、当該超過額を返還した。					
○ 長寿社会課			決算額 6,030,574 円		
1 償還金			6,030,574 円		
(1) 償還金			6,030,574 円		
令和元年度地域支援事業交付金（国交付分）の確定額を超える交付金が交付されたため、その超えた額を返還した。					

款	5 諸 支 出 金	項	1 償還金及び還付加算金	目	3 第1号被保険者還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 介護保険課					決算額 1,700 円
1 第1号被保険者還付加算金					1,700 円
(1) 第1号被保険者還付加算金					1,700 円
過誤納金の還付に伴う、還付加算金を支出した（1件）。					

後期高齢者医療費特別会計

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
---	-------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

後期高齢者医療制度が平成 20 年 4 月 1 日から施行され、高齢者の医療の確保に関する法律第 49 条の規定により、後期高齢者医療制度に関する歳入及び歳出について、特別会計の設置が義務づけられた。

1 被保険者数（令和 3 年 3 月末現在）

75 歳以上	65歳以上75歳未満で 障害認定を受けたもの	計
39,312 人	872 人	40,184 人

2 決算状況

令和 2 年度			
		決算額（円）	構成比（％）
歳入	特別徴収保険料（現年度分）	1,703,296,600	52.66
	普通徴収保険料（現年度分）	934,446,900	28.89
	普通徴収保険料（滞納繰越分）	7,995,830	0.25
	納付証明手数料	0	0.00
	督促手数料	442,000	0.01
	事務費繰入金	40,057,982	1.24
	保険基盤安定繰入金	535,707,026	16.56
	繰越金	6,772,281	0.21
	延滞金	652,850	0.02
	過料	0	0.00
	保険料還付金	4,864,100	0.15
	還付加算金	19,900	0.00
	滞納処分費	0	0.00
	弁償金	0	0.00
	雑入	305,800	0.01
	歳入合計	3,234,561,269	100.00
歳出	一般管理費	3,066,470	0.10
	徴収費	37,735,512	1.17
	後期高齢者医療広域連合納付金（※1）	3,181,169,806	98.63
	保険料還付金	3,477,000	0.10
	還付加算金	19,900	0.00
	予備費	0	0.00
	歳出合計	3,225,468,688	100.00

款	1 総務費	項	1 総務管理費	目	1 一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
※1 後期高齢者医療広域連合納付金のうち、保険料納付金は、令和3年3月31日納付分までの保険料のため、出納閉鎖期間に納付された保険料は令和3年度に繰越して令和3年度の保険料納付金として支出する。					
○	健康保険課				決算額 3,066,470 円
1	一般管理事務				3,066,470 円
(1)	一般管理事務				3,066,470 円
	後期高齢者制度に係る窓口業務を行った。				
	委員等報酬				1,609,080 円
	職員手当（会計年度任用職員期末手当）				226,612 円
	社会保険料				321,823 円
	印刷製本費				573,961 円
	その他の経費（会計年度任用職員通勤手当、事務費）				334,994 円

款	1 総 務 費	項	2 徴 収 費	目	1 徴 収 費			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課					決算額 37,735,512 円			
1 徴収事務					37,735,512 円			
(1) 徴収事務					37,735,512 円			
後期高齢者医療制度保険料の賦課・徴収にかかる事務を行った。								
電算処理等委託料					13,887,301 円			
医療事務支援システム機器等賃貸借					14,786,126 円			
郵便料					8,021,185 円			
その他の経費（事務費）					1,040,900 円			
2 保険料収納実績（令和3年5月31日現在）					（単位：円）			
		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
特 別 徴 収	第1期	282,269,600	282,269,600	100.00%	282,548,300	0	278,700	
	第2期	274,781,300	274,781,300	100.00%	274,975,000	0	193,700	
	第3期	272,626,000	272,626,000	100.00%	273,009,100	0	383,100	
	第4期	296,589,800	296,589,800	100.00%	296,853,300	0	263,500	
	第5期	289,051,200	289,051,200	100.00%	289,497,100	0	445,900	

款	1 総 務 費	項	2 徴 収 費	目	1 徴 収 費			
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
		調定額	収納額	収納率	収入済額	収納未済額	還付未済額	不納欠損額
特別 徴収	第 6 期	285,439,200	285,439,200	100.00%	286,413,800	0	974,600	
	計	1,700,757,100	1,700,757,100	100.00%	1,703,296,600	0	2,539,500	
普 通 徴 収	第 1 期	109,986,900	109,727,400	99.76%	109,756,000	259,500	28,600	
	第 2 期	110,365,000	109,931,900	99.60%	109,940,300	433,100	8,400	
	第 3 期	115,197,800	114,764,500	99.62%	114,804,300	433,300	39,800	
	第 4 期	116,485,000	116,004,400	99.58%	116,017,700	480,600	13,300	
	第 5 期	117,182,900	116,433,500	99.36%	116,496,600	749,400	63,100	
	第 6 期	119,086,800	118,151,100	99.21%	118,202,700	935,700	51,600	
	第 7 期	120,000,200	118,796,900	98.99%	118,841,200	1,203,300	44,300	
	第 8 期	124,624,500	123,166,200	98.82%	123,267,600	1,458,300	101,400	
	随時 1 期	3,138,700	3,089,900	98.44%	3,095,900	48,800	6,000	
	現年度計	936,067,800	930,065,800	99.35%	930,422,300	6,002,000	356,500	0
	過年度	4,271,200	4,024,600	94.22%	4,024,600	246,600	0	
計	940,339,000	934,090,400	99.33%	934,446,900	6,248,600	356,500	0	
計		2,641,096,100	2,634,847,500	99.76%	2,637,743,500	6,248,600	2,896,000	0
滞納繰越分		11,808,000	7,906,330	66.95%	7,995,830	3,123,870	89,500	777,800
合 計		2,652,904,100	2,642,753,830	99.61%	2,645,739,330	9,372,470	2,985,500	777,800

款	2 後期高齢者医療広域連合納付金	項	1 後期高齢者医療広域連合納付金	目	1 後期高齢者医療広域連合納付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○ 健康保険課					決算額 3,181,169,806 円
1 後期高齢者医療広域連合納付金					3,181,169,806 円
(1) 後期高齢者医療広域連合納付金					3,181,169,806 円
被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料等を岩手県後期高齢者医療広域連合へ納付した。					

款	3	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	1	保険料還付金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○	健康保険課						決算額	3,477,000 円
1	保険料還付金							3,477,000 円
(1)	保険料還付金							3,477,000 円
前年度以前に被保険者から徴収した後期高齢者医療保険料における過誤納金を還付した。								

款	3	諸支出金	項	1	償還金及び還付加算金	目	2	還付加算金
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 健康保険課								決算額 19,900 円
1 還付加算金								19,900 円
(1) 還付加算金								19,900 円
後期高齢者医療保険料の過誤納による還付金支払の際、地方税法に基づき還付加算金を加算して還付した。								

中央卸売市場費特別会計

款	1	市場総務費	項	1	市場管理費	目	1	一般管理費
---	---	-------	---	---	-------	---	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

令和2年度において、当市を中心とした県内各地域に青果物、水産物の生鮮食品を安定的に供給するため、適正な市場取引の推進及び施設の維持管理等を実施し、業務の円滑な運営に努めた。

令和2年6月の改正市場法施行に伴い、市場業務規定を一部改正し、公正・公平な取引ルールを定めた。

また、平成18年度に策定した「市場活性化ビジョン」を補足するものとして、平成29年3月には、農水省の第10次卸売市場整備基本方針を受け、前ビジョンとの連続性を図りつつ「市場活性化ビジョン2017」を策定し、集荷・販売力の強化、市場経営力の強化、市場の役割・魅力の発信と食育の推進に取り組むとともに、中央卸売市場費特別会計の健全化を図った。

令和2年度の取扱数量、取扱高は次のとおりである。

	数 量 (t)	前年度比	金 額 (千円)	前年度比
青 果 部	59,749	93.6%	14,681,212	99.9%
水 産 物 部	10,520	92.0%	11,012,975	88.6%
計	70,269	93.3%	25,694,187	94.7%

令和2年度の市場使用料収入状況は、次のとおりである。

調定額 611,552,655 円

収入済額 609,462,489 円

収納率 99.66%

○ 市場業務課

決算額 528,987,401 円

1 一般管理事業

528,987,401 円

(1) 一般管理事業

528,987,401 円

管理運営を行うため実施した委託業務

委 託 名	委託料 (円)	備 考
施 設 管 理 業 務 委 託	64,020,000	施設の管理・保守点検
施 設 警 備 業 務 委 託	22,664,400	場内の警備
建 物 清 掃 業 務 委 託	9,992,400	本棟・総合食品センター等の清掃
廃 棄 物 搬 出 業 務 委 託	6,303,000	場内から発生する廃棄物の搬出
草 刈 等 業 務 委 託	2,805,000	敷地内緑地の草刈等
自 家 用 電 気 工 作 物 保 安 業 務 委 託	2,364,890	電気工作物の保守点検
自 動 検 針 シ ス テ ム 保 守 業 務 委 託	1,980,000	場内光熱水費の検針システムの保守
非 常 用 電 源 装 置 負 荷 点 検 業 務 委 託	106,920	自家発電装置の負荷運転による点検

款	1	市場総務費	項	1	市場管理費	目	1	一般管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
委 託 名				委託料 (円)		備 考		
そ の 他 の 委 託				3,621,816		放射性物質測定、汚泥処理、除雪、市場電話システム再構築		
合 計				113,858,426				
管理運営を行うため実施した賃貸借業務								
賃 貸 借 名				賃貸借料 (円)		備 考		
情 報 シ ス テ ム 機 器 賃 貸 借				15,826,800		情報システム機器の賃貸借		
メガソーラー事業太陽光発電設備賃貸借				43,545,600		太陽光発電設備の賃貸借		
L E D 照 明 器 具 等 賃 貸 借				2,904,000		場内（共用部等）LED照明器具等の賃貸借		
業 務 用 端 末 賃 貸 借				19,191		会計年度任用職員用PC端末の賃貸借		
合 計				62,295,591				

款	1	市場総務費	項	1	市場管理費	目	2	運営事業費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 市場業務課							決算額	1,545,900 円
1 市場運営事業								1,545,900 円
(1) 市場運営事業								1,298,000 円
- 市場取引に関する統計資料を作成し、市場関係者、関係機関等に対して情報の提供を行ったほか、毎日の青果部及び水産物部の市況を報道関係に提供して便宜を図った。 - 場内業者の適正かつ健全な運営を確保するため、卸売業者及び仲卸業者の財務検査に当たっては、一部を公認会計士に委託するとともに、公認会計士から助言を受けながら、業者に対して指導を実施した。								
卸業者財務検査業務委託								484,000 円
仲卸業者財務検査業務委託								484,000 円
財務アドバイザー業務委託								330,000 円
(2) 市場活性化事業								247,900 円
- 盛岡市中央卸売市場の今後の方向性について、専門的見地から指導助言を得るとともに、「市場活性化ビジョン2017」に基づき、食の安全・安心に関する取り組み等を実施した。 - 外部講師を招へいして「市場活性化セミナー」を実施するなど場内業者の活性化支援を行った。								
活性化アクションプラン等推進助言指導業務委託								82,500 円
残留農薬検査負担金								139,000 円
市場活性化セミナー講師謝金								26,400 円

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	1 元 金
---	---------	---	---------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課	決算額 672,287,775 円
1 市債償還事務	672,287,775 円
(1) 市債償還事務	672,287,775 円

平成 13 年度までに借入した市場整備事業費に係る元金の償還を行った。

<令和 2 年度市場事業債の借入先別状況>

(単位：円)

借入先	区分	令和元年度末 未 償 還 元 金	令和 2 年度中 起 債 額	令和 2 年度中元利償還額			令和 2 年度末 未 償 還 元 金
				元 金	利 子	計	
財 務 省		3,584,614,596	0	667,376,879	63,573,939	730,950,818	2,917,237,717
公営企業金融公庫		4,910,896	0	4,910,896	54,226	4,965,122	0
計		3,589,525,492	0	672,287,775	63,628,165	735,915,940	2,917,237,717

款	2 公 債 費	項	1 公 債 費	目	2 利 子
---	---------	---	---------	---	-------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 市場業務課	決算額 63,628,165 円
1 市債償還事務	63,628,165 円
(1) 市債償還事務	63,628,165 円

平成 13 年度までに借入した市場整備事業費に係る利子の償還を行った。

新産業等用地整備事業費特別会計

款	1 新産業等用地整備事業費	項	1 新産業等用地整備費	目	1 新産業等用地整備費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	新産業拠点形成推進事務局			決算額	1,646,312,633 円
1	新産業等用地整備事業				1,646,312,633 円
(1)	新産業等用地整備事業				1,646,312,633 円
道明地区新産業等用地第一事業区について、令和元年度に引き続き宅地造成、道路整備等の基盤整備工事を行うとともに、土地開発基金により取得していた事業用地の買戻しを行った。					
ア	用地取得・処分に係る不動産鑑定評価手数料				2,103,200 円
イ	測量及び登記等業務委託料				5,200,110 円
ウ	土砂運搬業務委託料				26,494,600 円
エ	建物等調査算定業務委託料				3,003,000 円
オ	新産業等用地基盤整備工事請負費				482,945,500 円
カ	土地開発基金財産の買戻しに係る経費				433,687,131 円
キ	土地売却収入に係る一般会計への繰出金				692,879,092 円

款	2 新産業等用地管理費	項	1 新産業等用地管理費	目	1 新産業等用地管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	新産業拠点形成推進事務局			決算額	430,481 円
1	新産業等用地管理事務				430,481 円
(1)	新産業等用地管理事務				430,481 円
取得済の新産業等用地内の道路、用水路等の草刈など適正な管理を行うとともに、道明地区新産業等用地の周知のためパンフレットを作製した。					
ア	企業立地ガイド印刷費				110,000 円
イ	道水路等草刈業務委託料				302,500 円
ウ	管理事務に係る消耗品費及び燃料費				17,981 円

款	3 公 債 費	項	1 公 債 費	目	2 利 子
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明					
○	新産業拠点形成推進事務局			決算額	52,303 円
1	市債償還事務				52,303 円
(1)	市債償還事務				52,303 円
新産業等用地整備事業債に係る利子の償還を行った。					

土地取得事業費特別会計

款	1 管理事務費	項	1 管理事務費	目	1 基金管理事務費
---	---------	---	---------	---	-----------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 管財課	決算額	132,788 円
1 基金管理事務		132,788 円
(1) 基金管理事務		132,788 円

土地開発基金の現金運用に伴う預金等利子収入相当分を一般会計へ繰り出した。

○ 環境企画課	決算額	3,000 円
1 基金管理事務		3,000 円
(1) 基金管理事務		3,000 円

土地開発基金で取得した財産の不動産賃貸料収入（電柱・支線）を一般会計へ繰り出した。

○ 障がい福祉課	決算額	540 円
1 基金管理事務		540 円
(1) 基金管理事務		540 円

旧盛岡競馬場跡地保健・福祉ゾーンの電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収した上で、一般会計へ繰り出した。

繰出金	540 円
-----	-------

○ 道路建設課	決算額	4,764,072 円
1 基金管理事務		4,764,072 円
(1) 基金管理事務		4,764,072 円

土地開発基金により先行取得した街路事業用地を駐車場として活用し、事業実施までの土地の有効利用を図った。

① 実施内容

(路線番号) 路 線 名	事業費 (円)	工事費 (円)	委託料 (円)	事務費 (円)	繰出金 (円)
(都計 3.3.8 外) 盛岡駅南大通線（下の橋駐車場）外	4,764,072	0	1,559,844	1,527,175	1,677,053
計	4,764,072	0	1,559,844	1,527,175	1,677,053

② 委託料実績

件 名	金 額 (円)	内 容	受 注 者
下の橋駐車場駐車料金徴収事務業務委託	1,533,840	駐車場料金徴収事務	アマノマネジメントサービス㈱

款	1	管理事務費	項	1	管理事務費	目	1	基金管理事務費
---	---	-------	---	---	-------	---	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

件 名	金 額 (円)	内 容	受 注 者
令和2年度市営施設除排雪業務委託	26,004	市営施設除排雪業務	(公社)盛岡市シルバー人材センター
計	1,559,844		

○ 観光課 決算額 6,239,280 円

1 基金管理事務 6,239,280 円

(1) 基金管理事務 6,239,280 円

不動産賃貸料（鉾屋町歴史的建造物等活用事業）の一般会計への繰り出しを行った。

○ 新産業拠点形成推進事務局 決算額 3,000 円

1 基金管理事務 3,000 円

(1) 基金管理事務 3,000 円

道明地区新産業等用地第二事業区の電柱設置に係る敷地使用料を土地取得事業費特別会計にて徴収したうえで、一般会計に繰出しを行った。

東中野財産区特別会計

款	1 財 産 費	項	1 財産管理費	目	1 財産管理費
---	---------	---	---------	---	---------

主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明

○ 管財課	決算額 2,675,698 円
1 財産管理事務	2,675,698 円
(1) 財産管理事務	2,675,698 円

東中野財産区財産の一部を貸し付け、下表のとおり収入があった。

貸 付 先	貸 付 面 積 (㎡)	貸 付 料 (円)
平和観光開発(株)	2,722.67	971,993
(株)盛岡観光開発公社	9.00	3,213
東北電力(株)送配電 カンパニー岩手支社	244.00	2,000
盛岡市(動物公園用地)	42,284.05	1,162,811
盛岡市(岩 山 公 園)	15.71	5,608
盛岡市(岩 山 配 水 場)	1,484.80	530,073
計	46,760.23	2,675,698

当財産区が保有する財産は、山林 163,786 ㎡ である。

東中野、東安庭、門財産区特別会計

款	1	財 産 費	項	1	財産管理費	目	1	財産管理費
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 説 明								
○ 管財課							決算額	11,988 円
1 財産管理事務								11,988 円
(1) 財産管理事務								11,988 円
東中野・東安庭・門財産区財産の一部を貸し付け、下表のと通りの収入があった。								
貸 付 先			貸 付 面 積 (㎡)			貸 付 料 (円)		
東北電力㈱ 盛岡電力センター			22.69			6,800		
			(本柱等 34 本)					
東日本電信電話㈱岩手支店			5.10			540		
			(支柱等 3 本)					
計			27.79			7,340		
当財産区が保有する財産は、山林 2,576,490 ㎡である。								
深沢第三市行造林に係る分収交付金								3,200 円
一般会計からの繰入金								1,448 円

定額の資金を運用するための基金の運用状況に関する調書

基金名	運 用 状 況																																							
盛岡市土地開発基金	○ 管財課 土地開発基金の運用に当たっては、公用地及び公共用地等の先行取得を効率的に行うとともに、その運用収入は、土地取得事業費特別会計歳入歳出予算に計上して整理した。 (1) 令和２年度増減高 (単位：円) <table><tr><th>区 分</th><th>令和元年度末現在高(令和２年３月)</th><th>２年度中の増</th><th>２年度中の減</th><th>２年度末現在高(３年３月)</th></tr><tr><td>現 金</td><td>642,555,905</td><td>886,859,603</td><td>-12,049,240</td><td>1,517,366,268</td></tr><tr><td>土 地</td><td>4,154,944,095</td><td>12,049,240</td><td>-886,859,603</td><td>3,280,133,732</td></tr><tr><td>貸 付 金</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>4,797,500,000</td><td>898,908,843</td><td>-898,908,843</td><td>4,797,500,000</td></tr></table> (2) 令和２年度運用状況 ① 土地処分 <table><tr><td>渋民地内道路（旧村道）予定地</td><td>15,513,924 円</td></tr><tr><td>鉾屋町歴史的建築物保存活用事業用地</td><td>724,548 円</td></tr><tr><td>盛岡バスセンター再整備事業用地</td><td>436,934,000 円</td></tr><tr><td>産業等用地整備事業用地</td><td>390,760,590 円</td></tr><tr><td>市道向中野 20 号線外道路改良事業用地</td><td>42,926,541 円</td></tr></table> ② 土地取得 <table><tr><td>産業等用地整備事業用地</td><td>8,421,840 円</td></tr><tr><td>市道向中野 20 号線外道路改良事業用地</td><td>3,627,400 円</td></tr></table>	区 分	令和元年度末現在高(令和２年３月)	２年度中の増	２年度中の減	２年度末現在高(３年３月)	現 金	642,555,905	886,859,603	-12,049,240	1,517,366,268	土 地	4,154,944,095	12,049,240	-886,859,603	3,280,133,732	貸 付 金	0	0	0	0	計	4,797,500,000	898,908,843	-898,908,843	4,797,500,000	渋民地内道路（旧村道）予定地	15,513,924 円	鉾屋町歴史的建築物保存活用事業用地	724,548 円	盛岡バスセンター再整備事業用地	436,934,000 円	産業等用地整備事業用地	390,760,590 円	市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	42,926,541 円	産業等用地整備事業用地	8,421,840 円	市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	3,627,400 円
区 分	令和元年度末現在高(令和２年３月)	２年度中の増	２年度中の減	２年度末現在高(３年３月)																																				
現 金	642,555,905	886,859,603	-12,049,240	1,517,366,268																																				
土 地	4,154,944,095	12,049,240	-886,859,603	3,280,133,732																																				
貸 付 金	0	0	0	0																																				
計	4,797,500,000	898,908,843	-898,908,843	4,797,500,000																																				
渋民地内道路（旧村道）予定地	15,513,924 円																																							
鉾屋町歴史的建築物保存活用事業用地	724,548 円																																							
盛岡バスセンター再整備事業用地	436,934,000 円																																							
産業等用地整備事業用地	390,760,590 円																																							
市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	42,926,541 円																																							
産業等用地整備事業用地	8,421,840 円																																							
市道向中野 20 号線外道路改良事業用地	3,627,400 円																																							
盛岡市遺児等修学資金貸付基金	○ 子ども青少年課 盛岡市遺児等修学資金貸付基金条例に基づいて、遺児等への修学資金の貸付けを行っているが、令和２年度は貸付け実績がなかった（償還金 0 円）。 (単位：円) <table><tr><th></th><th>令和元年度末 現 在 高</th><th>令和２年度中 増 減</th><th>令和２年度末 現 在 高</th></tr><tr><td>基金残高</td><td>23,073,165</td><td>0</td><td>23,073,165</td></tr><tr><td>貸 付 額</td><td>6,926,835</td><td>0</td><td>6,926,835</td></tr><tr><td>計</td><td>30,000,000</td><td>0</td><td>30,000,000</td></tr></table> 利子収入 3,021 円		令和元年度末 現 在 高	令和２年度中 増 減	令和２年度末 現 在 高	基金残高	23,073,165	0	23,073,165	貸 付 額	6,926,835	0	6,926,835	計	30,000,000	0	30,000,000																							
	令和元年度末 現 在 高	令和２年度中 増 減	令和２年度末 現 在 高																																					
基金残高	23,073,165	0	23,073,165																																					
貸 付 額	6,926,835	0	6,926,835																																					
計	30,000,000	0	30,000,000																																					

基金名	運	用	状	況																				
岩手県収入証紙購入基金	○ 会計課																							
	岩手県収入証紙の購入に関する事務を円滑かつ効率的に行うため、岩手県収入証紙購入基金を設置し、その運用収入及び取扱手数料収入は、一般会計歳入歳出予算に計上している。																							
	1 令和2年度増減高 (単位：円)																							
	<table><tr><th>区 分</th><th>前年度末現在高</th><th>決算年度中増減高</th><th>決算年度末現在高</th></tr><tr><td>証 紙</td><td>4,497,933</td><td>392,720</td><td>4,890,653</td></tr><tr><td>現 金</td><td>3,002,067</td><td>-392,720</td><td>2,609,347</td></tr><tr><td>合 計</td><td>7,500,000</td><td>0</td><td>7,500,000</td></tr></table>				区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	証 紙	4,497,933	392,720	4,890,653	現 金	3,002,067	-392,720	2,609,347	合 計	7,500,000	0	7,500,000				
	区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高																				
	証 紙	4,497,933	392,720	4,890,653																				
	現 金	3,002,067	-392,720	2,609,347																				
	合 計	7,500,000	0	7,500,000																				
	2 証紙																							
	<table><tr><th colspan="2">増 加 分</th><th colspan="2">減 少 分</th></tr><tr><th>区 分</th><th>金 額 (円)</th><th>区 分</th><th>金 額 (円)</th></tr><tr><td>購 入 し た 証 紙</td><td>38,739,300</td><td>売 り 捌 い た 証 紙</td><td>38,346,580</td></tr><tr><td>計</td><td>38,739,300</td><td>計</td><td>38,346,580</td></tr></table>				増 加 分		減 少 分		区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)	購 入 し た 証 紙	38,739,300	売 り 捌 い た 証 紙	38,346,580	計	38,739,300	計	38,346,580				
増 加 分		減 少 分																						
区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)																					
購 入 し た 証 紙	38,739,300	売 り 捌 い た 証 紙	38,346,580																					
計	38,739,300	計	38,346,580																					
3 現金																								
<table><tr><th colspan="2">増 加 分</th><th colspan="2">減 少 分</th></tr><tr><th>区 分</th><th>金 額 (円)</th><th>区 分</th><th>金 額 (円)</th></tr><tr><td>証紙売り捌き代金</td><td>38,346,580</td><td>証 紙 購 入 代 金</td><td>38,739,300</td></tr><tr><td>計</td><td>38,346,580</td><td>計</td><td>38,739,300</td></tr></table>				増 加 分		減 少 分		区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)	証紙売り捌き代金	38,346,580	証 紙 購 入 代 金	38,739,300	計	38,346,580	計	38,739,300					
増 加 分		減 少 分																						
区 分	金 額 (円)	区 分	金 額 (円)																					
証紙売り捌き代金	38,346,580	証 紙 購 入 代 金	38,739,300																					
計	38,346,580	計	38,739,300																					
※参考																								
預金利子 34 円																								
岩手県収入証紙取扱手数料 1,278,388 円																								
盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金	○ 健康保険課																							
	盛岡市国民健康保険高額療養資金貸付基金条例（昭和52年6月27日条例第22号）に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、高額療養資金の貸付を実施している。																							
	(貸付状況)																							
	<table><tr><th>件 数</th><th>前 年 度 比</th><th>貸 付 金 額</th><th>前 年 度 比</th></tr><tr><td>1 件</td><td>皆増</td><td>31,000 円</td><td>皆増</td></tr></table>				件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比	1 件	皆増	31,000 円	皆増												
	件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比																				
	1 件	皆増	31,000 円	皆増																				
	(収入支出状況)																							
	<table><tr><th rowspan="3">前 年 度 末 現 在 高</th><th colspan="4">決算年度中現在高</th><th rowspan="3">年 度 末 現 在 高</th></tr><tr><th colspan="2">収 入</th><th colspan="2">支 出</th></tr><tr><th>件 数</th><th>金 額</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>15,000,000 円</td><td>1 件</td><td>31,000 円</td><td>1 件</td><td>31,000 円</td><td>15,000,000 円</td></tr></table>				前 年 度 末 現 在 高	決算年度中現在高				年 度 末 現 在 高	収 入		支 出		件 数	金 額	件 数	金 額	15,000,000 円	1 件	31,000 円	1 件	31,000 円	15,000,000 円
	前 年 度 末 現 在 高	決算年度中現在高				年 度 末 現 在 高																		
		収 入		支 出																				
件 数		金 額	件 数	金 額																				
15,000,000 円	1 件	31,000 円	1 件	31,000 円	15,000,000 円																			

基金名	運 用 状 況																																																																												
盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金	○ 健康保険課 盛岡市国民健康保険出産費資金貸付基金条例(平成13年3月29日条例第12号)に基づいて、該当世帯の世帯主に対して、出産費資金の貸付を実施している。 (貸付状況) <table><tr><th>件 数</th><th>前 年 度 比</th><th>貸 付 金 額</th><th>前 年 度 比</th></tr><tr><td>0 件</td><td>—</td><td>0 円</td><td>—</td></tr></table> (収入支出状況) <table><tr><th rowspan="3">前 年 度 末 現 在 高</th><th colspan="4">決算年度中現在高</th><th rowspan="3">年 度 末 現 在 高</th></tr><tr><th colspan="2">収 入</th><th colspan="2">支 出</th></tr><tr><th>件 数</th><th>金 額</th><th>件 数</th><th>金 額</th></tr><tr><td>8,960,000 円</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>8,960,000 円</td></tr></table>	件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比	0 件	—	0 円	—	前 年 度 末 現 在 高	決算年度中現在高				年 度 末 現 在 高	収 入		支 出		件 数	金 額	件 数	金 額	8,960,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	8,960,000 円																																																
件 数	前 年 度 比	貸 付 金 額	前 年 度 比																																																																										
0 件	—	0 円	—																																																																										
前 年 度 末 現 在 高	決算年度中現在高				年 度 末 現 在 高																																																																								
	収 入		支 出																																																																										
	件 数	金 額	件 数	金 額																																																																									
8,960,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	8,960,000 円																																																																								
盛岡市福祉医療資金貸付基金	○ 医療助成年金課 盛岡市福祉医療資金貸付基金条例に基づき、医療費の支払いが困難な各医療費受給者等に対し、一部負担金等の貸付けを行っている。 令和2年度福祉医療資金貸付状況 <table><tr><th rowspan="2">令和2年度</th><th colspan="3">貸 付</th><th colspan="3">償 還</th></tr><tr><th>人数</th><th>件数</th><th>金額</th><th>人数</th><th>件数</th><th>金額</th></tr><tr><td>重度</td><td>32 人</td><td>294 件</td><td>4,603,000 円</td><td>37 人</td><td>277 件</td><td>4,712,990 円</td></tr><tr><td>中度</td><td>15 人</td><td>104 件</td><td>1,729,000 円</td><td>16 人</td><td>100 件</td><td>1,936,000 円</td></tr><tr><td>ひとり親等</td><td>5 人</td><td>15 件</td><td>629,000 円</td><td>5 人</td><td>18 件</td><td>903,000 円</td></tr><tr><td>寡婦等</td><td>12 人</td><td>146 件</td><td>2,212,000 円</td><td>12 人</td><td>150 件</td><td>2,204,000 円</td></tr><tr><td>妊産婦</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>乳幼児</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>1 人</td><td>1 件</td><td>35,000 円</td></tr><tr><td>小学生</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 円</td><td>0 人</td><td>0 件</td><td>0 円</td></tr><tr><td>中学生</td><td>3 人</td><td>7 件</td><td>900,000 円</td><td>3 人</td><td>9 件</td><td>390,000 円</td></tr><tr><td>計</td><td>67 人</td><td>566 件</td><td>10,073,000 円</td><td>74 人</td><td>555 件</td><td>10,180,990 円</td></tr></table>	令和2年度	貸 付			償 還			人数	件数	金額	人数	件数	金額	重度	32 人	294 件	4,603,000 円	37 人	277 件	4,712,990 円	中度	15 人	104 件	1,729,000 円	16 人	100 件	1,936,000 円	ひとり親等	5 人	15 件	629,000 円	5 人	18 件	903,000 円	寡婦等	12 人	146 件	2,212,000 円	12 人	150 件	2,204,000 円	妊産婦	0 人	0 件	0 円	0 人	0 件	0 円	乳幼児	0 人	0 件	0 円	1 人	1 件	35,000 円	小学生	0 人	0 件	0 円	0 人	0 件	0 円	中学生	3 人	7 件	900,000 円	3 人	9 件	390,000 円	計	67 人	566 件	10,073,000 円	74 人	555 件	10,180,990 円
令和2年度	貸 付			償 還																																																																									
	人数	件数	金額	人数	件数	金額																																																																							
重度	32 人	294 件	4,603,000 円	37 人	277 件	4,712,990 円																																																																							
中度	15 人	104 件	1,729,000 円	16 人	100 件	1,936,000 円																																																																							
ひとり親等	5 人	15 件	629,000 円	5 人	18 件	903,000 円																																																																							
寡婦等	12 人	146 件	2,212,000 円	12 人	150 件	2,204,000 円																																																																							
妊産婦	0 人	0 件	0 円	0 人	0 件	0 円																																																																							
乳幼児	0 人	0 件	0 円	1 人	1 件	35,000 円																																																																							
小学生	0 人	0 件	0 円	0 人	0 件	0 円																																																																							
中学生	3 人	7 件	900,000 円	3 人	9 件	390,000 円																																																																							
計	67 人	566 件	10,073,000 円	74 人	555 件	10,180,990 円																																																																							

基金名	運	用	状	況																
盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金	○ 産業振興課																			
	盛岡市高齢者等に対する肉用牛貸付基金条例（平成 17 年 12 月 26 日条例第 63 号）に基づき、高齢者等を対象に繁殖のための肉用育成雌牛の貸付を実施している。																			
	1 令和 2 年度増減			(単位：円)																
	<table><tr><td>区 分</td><td>前年度末残高</td><td>決算年度中増減高</td><td>決算年度末残高</td></tr><tr><td>現 金</td><td>9,061,802</td><td>-3,863,200</td><td>5,198,602</td></tr><tr><td>肉 用 牛</td><td>2,878,200</td><td>3,863,200</td><td>6,741,400</td></tr><tr><td>計</td><td>11,940,002</td><td>0</td><td>11,940,002</td></tr></table>				区 分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高	現 金	9,061,802	-3,863,200	5,198,602	肉 用 牛	2,878,200	3,863,200	6,741,400	計	11,940,002	0	11,940,002
	区 分	前年度末残高	決算年度中増減高	決算年度末残高																
	現 金	9,061,802	-3,863,200	5,198,602																
	肉 用 牛	2,878,200	3,863,200	6,741,400																
	計	11,940,002	0	11,940,002																
	2 現金の増減内訳			(単位：円)																
	<table><tr><td colspan="2">増 加 分</td><td colspan="2">減 少 分</td></tr><tr><td>預 金 利 子</td><td>0</td><td>新規貸付牛購入</td><td>3,863,200</td></tr><tr><td>貸付牛譲渡収入</td><td>0</td><td>国 庫 返 還</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>0</td><td>計</td><td>3,863,200</td></tr></table>				増 加 分		減 少 分		預 金 利 子	0	新規貸付牛購入	3,863,200	貸付牛譲渡収入	0	国 庫 返 還	0	計	0	計	3,863,200
増 加 分		減 少 分																		
預 金 利 子	0	新規貸付牛購入	3,863,200																	
貸付牛譲渡収入	0	国 庫 返 還	0																	
計	0	計	3,863,200																	
3 肉用牛の増減内訳			(単位：円)																	
<table><tr><td colspan="2">増 加 分</td><td colspan="2">減 少 分</td></tr><tr><td>新 規 購 入 牛</td><td>3,863,200</td><td>貸 付 牛 譲 渡</td><td>0</td></tr><tr><td>計</td><td>3,863,200</td><td>計</td><td>0</td></tr></table>				増 加 分		減 少 分		新 規 購 入 牛	3,863,200	貸 付 牛 譲 渡	0	計	3,863,200	計	0					
増 加 分		減 少 分																		
新 規 購 入 牛	3,863,200	貸 付 牛 譲 渡	0																	
計	3,863,200	計	0																	
盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金	○ 岩手県競馬組合経営改善対策事務局																			
	盛岡市岩手競馬経営改善推進資金貸付基金条例（平成 19 年条例第 3 号）に基づき、岩手県競馬組合の経営改善を図るため、岩手県競馬組合に対し貸付を実施した。																			
	1 令和 2 年度増減			(単位：円)																
	<table><tr><td>区 分</td><td>前年度末現在高</td><td>決算年度中増減高</td><td>決算年度末現在高</td></tr><tr><td>現 金</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>貸 付 金</td><td>6,575,475,810</td><td>0</td><td>6,575,475,810</td></tr><tr><td>計</td><td>6,575,475,810</td><td>0</td><td>6,575,475,810</td></tr></table>				区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	現 金	0	0	0	貸 付 金	6,575,475,810	0	6,575,475,810	計	6,575,475,810	0	6,575,475,810
	区 分	前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高																
	現 金	0	0	0																
	貸 付 金	6,575,475,810	0	6,575,475,810																
	計	6,575,475,810	0	6,575,475,810																